



ごあいさつ

熊本県中学校体育研究会会長 楠木 正昭

第56回九州地区学校体育研究発表会（熊本大会）を、平成29年11月21日（火）くまもと森都心プラザで開会行事並びに講演会を行い、22日（木）に小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の各4校種による部会を、熊本市内の4会場において開催しました。今大会は九州各県持ち回りで8年に1回のローテーションで開催され、2年前から視察等を派遣して鋭意準備してまいりました。今回の主題は「生涯にわたり、仲間とともに主体的に運動やスポーツに親しむ資質や能力を育む体育・保健学習」を掲げ、更に、中学校では「自ら運動の喜びや楽しみを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む保健体育学習のあり方」に取り組んでまいりました。中学校部会では、課業日でありながら熊本市立力合中学校を会場として提供いただき、素晴らしい環境の中での研究発表・研究授業が展開され、意義深い一時を過ごすことができました。これまでお忙しい中に準備をいただいた各研究会の理事の皆さんに感謝すると共に、熊本県学校体育研究会の組織力を発揮することができ、大きな成果を残すことができたと思っております。関係の皆様にご心より感謝申し上げます。

さて、特別講演では公益財団法人日本学校体育研究連合会会長本村清人様を講師にお招きし「知・徳・体を育む学校体育・スポーツの力」と題して、改訂学習指導要領における体育・保健体育で育てたい力は何かについてご講話いただきました。その内容は、次役を担う子供たちに求められる資質・能力として①「何を理解しているか、何ができるか（生きて働く「知識・技能」の習得）」②「理解していること・できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成）」③「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養）」の三つが中教審答申で強調され、各教科の目標と指導内容、そして評価の観点がすべてその三本柱で構成されました（体育以外は「学びに向かう力」ではなく「主体的に学習に取り組む態度」と言う）。学術的に一貫性のある良い改訂だと思えます。その一方で、学習現場にとっては、新たな課題である評価の観点とその形成的評価や総括的評価について大きな課題を投げられたと言えます。特に体育にとっては、「知識・技能」が一括りになって評価の観点が示されたことによって、日々の授業実践でどのように指導と評価の一体化を図っていくか、中学校では「知識」と「技能」のバランスをどのように取りつつ指導し、評価していくか。今後予定されている国からの評価に関する参考資料を待つだけでなく、課題意識をもって授業実践に取り組んでいく必要があることを、ご指導いただきました。これからの指導に活かしていかなければと思っております。

これから中学校の現場は、大きな変革の時期を迎えています。一昨年熊本地震を経験し逆境を乗り越えてきました。激動の一年間を各郡市中体研の先生方と共に取り組んでいただいたおかげで、素晴らしい成果を残すことが出来ました。熊本県体育人の組織力の賜であると思えます。そのご苦勞に心より深く感謝申し上げます。

終わりに、日頃から本研究会並びに保健体育教師への多大なるご指導とご支援いただいております熊本県教育庁教育指導局体育保健課をはじめ、温かいご支援・ご協力をいただいております関係各位に心から感謝申し上げます、あいさつといたします。

編 集 後 記

この会誌は、熊本県中学校体育研究会の活動内容を広く理解していただく意味で発刊しております。

今回で33号になりますが、平成27年度より熊本県中体連のホームページを開設し、その中に中体研の項目を設け、本会の活動をまとめたものを掲載させていただいております。内容には研究活動の概要、各都市活動状況、体育優良校や功労者、研究実践及び研究大会等を掲載しております。

昨年度は熊本地震の影響により、夏季研修会をはじめ各都市で実践等を満足に行えない状況が少なからずありました。今年は熊本地震からの復興の元、充実した活動を行うことができ、喜びを感じました。そして、11月には熊本市で第56回九州地区学校体育研究発表大会を行うことができました。その内容等も詳細に掲載いたしました。このことにより多くの方々への情報公開となり、郡市中体研、中体連の組織の充実と発展、さらには会員の皆様方の今後の保健体育指導に役に立てば幸いに存じます。

最後に、ご多用にもかかわらず、ご寄稿いただきました諸先生方に厚くお礼申し上げます。

熊本県中学校体育研究会 会誌第33号

平成30年3月27日

編集委員 岩根 元
林 剛史

発行者 楠木 正昭

発行所 熊本県中学校体育研究会
〒 869-2501 阿蘇郡小国町宮原 200 番地 1
TEL 0967-46-3225 FAX 0967-46-3493

3 学校体育優良校及び功労者一覧

年度	功 勞 者	優 良 校
37		八代第三中学校 (八代市)
38		西 部中学校 (下益城郡)
39		出 水中学校 (熊本市)
40		城 南中学校 (下益城郡) 柏 中学校 (阿蘇郡)
41		
42		八代第二中学校 (八代市)
43		不知火中学校 (宇土郡)
44		湖 東中学校 (熊本市)
45		河 内中学校 (飽託郡)
46	丹波 久 (天 草・佐伊津中学校長) 島田 重孝 (鹿 本・米之岳中学校長)	本 渡中学校 (本渡市)
47	湯浅 恒俊 (上益城・御 船中学校長)	小 川中学校 (下益城郡)
48	川端 保 (宇 土・鶴 城中学校長)	一勝地中学校 (球磨郡)
49	岩村三智雄 (下益城・松 橋中学校長)	宮野河内中学校 (天草郡)
50	大塚 一男 (阿 蘇・阿蘇北中学校長)	阿蘇北中学校 (阿蘇郡)
51	近藤 豊 (八代市・八代第一中学校長)	長 洲中学校 (玉名郡)
52	栗田 秋生 (宇 土・鶴 城中学校長)	錦ヶ丘中学校 (熊本市)
53	鶴田 英基 (熊本市・帯 山中学校長)	青 海中学校 (宇土郡)
54	坂本 春雄 (上益城・嘉 島中学校長)	本 渡中学校 (本渡市)
55	高野 正勝 (熊本市・帯 山中学校長)	二 見中学校 (八代市)
56	塩田久仁夫 (天 草・有明東中学校長)	五和西中学校 (天草郡)
57	福永 忍 (球 磨・多良木中学校長) 全 国 高宗 健一 (菊 池・菊池東中学校長) 県 平野 宙郎 (鹿 本・鹿 本中学校長) " 西林 恒英 (熊 本・白 川中学校長) "	菊 鹿中学校 (鹿本郡)
58	郷 愛明 (熊本市・錦ヶ丘中学校長) 全 国 和泉 忠孝 (飽 託・北 部中学校長) 県 森本 博憲 (下益城・豊 野中学校長) " 田中 勉 (熊本市・城 南中学校長) "	天 明中学校 (飽託郡)
59	安見 豊 (菊 池・西合志南中学校長) 全 国 小山 弘則 (玉 名・天 水中学校長) 県 北村 直孝 (熊 本・城 南中学校長) "	下矢部中学校 (上益城郡)
60	四宮智香志 (芦 北・佐 敷中学校長) 全 国 石川 親弘 (鹿 本・菊 鹿中学校長) 県 小島 昌夫 (天 草・牛 深中学校長) "	中 央中学校 (下益城郡)
61	上野 虎幸 (熊 本・錦ヶ丘中学校長) 全 国 小田 正也 (上益城・木 山中学校長) 全 国 上田 博澄 (鹿 本・山 鹿中学校長) 県	有 明中学校 (玉 名) 全国 牛 深中学校 (天 草) 県 西 原中学校 (熊 本) "
62	重本 雄介 (八代市・八代第二中学校長) 全 国 貞永 茂 (八代市・八代第一中学校長) 県 の場 和生 (球 磨・免 田中学校長)	多良木中学校 (球磨郡) 全国 八代第一中学校 (八 代) 県
63	西田 豊 (八代市・八代第三中学校長) 全 国 本田 一郎 (阿 蘇・白 水中学校長) 県 吉永 時男 (熊 本・武 蔵中学校長) "	葛 渡中学校 (水 俣) 全国 玉 名中学校 (玉 名) 県

年度	功 勞 者	優 良 校
平成元	森川 健祐 (熊本・元錦ヶ丘中学校長) 全 国 木村 孝明 (鹿 本・菊 鹿中学校長) 県 須佐美朋紀 (上益城・中 島中学校長) ”	倉 岳中学校 (天 草) 全国 白 川中学校 (熊 本) 県
平成 2	下川 和幸 (熊 本・西 原中学校長) 全 国 山下 昭男 (天 草・元大矢野中学校長) 県 河部 博典 (飽 託・天 明中学校長) 県	富 合中学校 (下益城) 全国 小 川中学校 (下益城) 県
平成 3	中元 敏行 (水 俣・水俣第一中学校長) 全 国 山下 一 (下益城・元小川中学校長) 県 中山 保 (宇 土・元網田中学校長) ”	植木北中学校 (鹿 本) 全国 千 丁中学校 (八 代) 県
平成 4	渡 亮三 (菊 池・七 城中学校長) 全 国 島 榮三郎 (熊 本・芳 野中学校長) 県 里木 茂 (八代市・日奈久中学校長) ” 井村 穂助 (” ・八代第一中学校) ”	阿 村中学校 (天 草) 全国 七 城中学校 (菊 池) 県
平成 5	東 良一 (熊 本・元湖東中学校長) 全 国 中島 正士 (玉 名・玉 陵中学校長) 県 龍川 武弘 (鹿 本・鹿 北中学校長) ” 山下 武 (八代郡・千丁中学校教諭) ”	球 磨中学校 (球・人) 全国 菊池東中学校 (菊 池) 県
平成 6	西山 富男 (天 草・本渡東中学校長) 全 国 高田 幸也 (宇 城・砥 用中学校長) 県 門久 未治 (芦 北・佐 敷中学校長) ” 光永 功 (阿 蘇・一の宮中学校教諭) ”	御所浦中学校 (天 草) 全国 波 野中学校 (阿 蘇) 県
平成 7	高山 優二 (熊 本・飽 田中学校長) 全 国 大塚 新也 (菊 池・泗 水中学校長) 県 渡邊 信一 (上益城・中 島中学校長) ” 井芹 徹也 (阿 蘇・阿蘇北中学校長) ”	天 水中学校 (玉 名) 全国 中 島中学校 (上益城) 県
平成 8	岡田 克之 (熊 本・西 原中学校長) 全 国 松尾 昌 (荒 尾・元荒尾第二中学校長) 県 福田 洋史 (鹿 本・元米野岳中学校長) ” 畠山 篤 (熊 本・北部中学校教諭) ”	砥 用中学校 (宇 城) 全国 岡 原中学校 (人吉球磨) 県
平成 9	大浦 徳義 (八代郡・鏡 中学校長) 全 国 山口 幸喜 (菊 池・旭 志中学校長) 県 前田 司 (玉 名・長 洲中学校長) ” 小車 睦男 (球 磨・上 村中学校長) ”	東 野中学校 (熊 本) 全国 南 関中学校 (玉 名) 県
平成 10	藤野 健一 (熊 本・東 野中学校長) 全 国 瀧上 義行 (鹿 本・元米野岳中学校長) 県 本山 健一 (玉 名・南 関中学校長) ” 岡部 富雄 (天 草・五和西中学校長) ” 長野 寛 (熊 本・清水中学校教諭) ”	田 浦中学校 (芦 北) 全国 鶴 城中学校 (宇 城) 県
平成 11	藤本 正則 (阿 蘇・長 陽中学校長) 全 国 相馬 將末 (菊 池・元菊陽中学校長) 県 濱口 護 (八代市・八代第三中学校長) ” 速水 弘智 (熊 本・元清水中学校教諭) ”	富 津中学校 (天 草) 全国 県・・・該当校なし
平成 12	入江 正明 (宇 城・松 橋小学校長) 全 国 大跡 弘道 (玉 名・元腹栄中学校教諭) 県 松田 耕平 (熊 本・河 内中学校長) ”	菊 水中学校 (玉 名) 全国 県・・・該当校なし
平成 13	伊東 祐紀 (菊 池・大 津小学校長) 全 国 田中 苗正 (熊 本・元江原中学校教諭) 県 宮本 英利 (下益城・松 橋中学校長) ”	菊池南中学校 (菊 池) 全国 京 陵中学校 (熊 本) 県

年度	功 勞 者		優 良 校
平成 14	上田 長利 (熊本・東 町中学校長) 木下 博信 (宇城・網 田中学校長) 甲斐謙一郎 (阿蘇・一の宮中学校長)	全 国 県 "	八代第三中学校 (八 代) 全国 荒尾第一中学校 (荒 尾) 県
平成 15	馬淵 睦揮 (八 代・八代第一中学校長) 吉田 晃克 (八 代・氷 川中学校長) 坂本 俊徳 (菊 池・菊池南中学校長) 許田 重治 (熊 本・錦ヶ丘中学校教諭) 矢住 嘉孝 (天 草・栖本中学校教諭)	全 国 県 " " "	山 鹿中学校 (鹿 本) 全国 水俣第三中学校 (芦北水俣) 県
平成 16	井上 博之 (芦北水俣・水俣中学校長) 松尾 修一 (荒 尾・荒尾第四中学校長) 福永 浩平 (鹿 本・植木北中学校長) 吉田 正範 (八 代・八代第二中学校長)	全 国 県 " "	高森東中学校 (阿 蘇) 全国 東 部中学校 (熊 本) 県
平成 17	高橋 忠男 (天 草・佐伊津中学校長) 吉岡 道男 (阿 蘇・高 森中学校長) 田川 浩輔 (熊 本・東 部中学校長) 桑原 秀文 (八 代・日奈久中学校長)	全 国 県 " "	長 洲中学校 (玉 名) 全国 ※文部科学大臣賞受賞 武 蔵中学校 (熊 本) 県
平成 18	松本 英隆 (熊 本・長 嶺中学校長) 上妻 正義 (熊 本・元松尾西小学校長) 上水富美雄 (八 代・八代第三中学校長) 西田 和子 (熊 本・飽 田中学校長)	全 国 県 " "	桜 山中学校 (熊 本) 全国 錦 中学校 (人吉球磨) 県
平成 19	坂井公一郎 (熊 本・出 水中学校長) 森脇 正信 (八 代・元鏡中学校長) 東 文明 (人吉球磨・元多良木中学校校長) 川上 一也 (熊 本・二 岡中学校長)	全 国 県 " "	託 麻中学校 (熊 本) 全国 藤 園中学校 (熊 本) 県
平成 20	前川 隆道 (熊 本・桜 木中学校長) 東 隆正 (菊 池・大 津中学校長) 管野 哲雄 (熊 本・西 原中学校長) 岩下健三郎 (芦北水俣・水俣第一中学校長)	全 国 県 " "	大津北中学校 (菊 池) 全国 山 江中学校 (人吉球磨) 県
平成 21	下地 哲雄 (玉名荒尾・菊 水中学校長) 中川 秀喜 (阿 蘇・元白水中学校校長) 佐伯 省五 (阿 蘇・元阿蘇中学校長) 古田 憲雄 (熊本市・元湖東中学校長)	全 国 県 " "	鹿 南中学校 (鹿 本) 全国 益 城中学校 (上益城) 県
平成 22	境 幸治 (宇 城・松 橋中学校長) 松野 孝雄 (阿 蘇・元阿蘇北中学校長) 小田 定則 (人吉球磨・人吉第二中学校長) 戸越 政幸 (玉名荒尾・腹栄中学校長)	全 国 県 " "	東 町中学校 (熊 本) 全国 白 水中学校 (阿 蘇) 県
平成 23	上原 明憲 (熊 本・桜 木中学校長) 皆本秀一郎 (熊 本・植木北中学校長) 前野 講紀 (宇 城・小 川中学校長) 太田 篤洋 (八 代・八代第一中学校長) 松尾 真映 (天 草・大矢野中学校長)	全 国 県 " " "	湯 前中学校 (人吉球磨) 全国 県・・・該当校無し
平成 24	西 龍三郎 (人吉球磨・錦 中学校長) 堀田浩一郎 (山 鹿・山 鹿中学校長) 土田 好次 (熊 本・城 西中学校長) 村橋 勝記 (八 代・元鏡中学校長)	全 国 県 " "	腹 栄中学校 (玉名荒尾) 全国 八代第七中学校 (八 代) 県
平成 25	日置 大介 (熊 本・力 合中学校長) 内藤 訓光 (菊 池・旭 志中学校長) 千原 功一 (熊 本・長嶺中学校教頭)	全 国 県 "	鏡 中学校 (八 代) 全国 京 陵中学校 (熊 本) 県

年度	功 勞 者	優 良 校
平成 25	松山 禎一 (熊 本・白川中学校教頭) ” 下城 基宏 (阿 蘇・元波野中学校教諭) 中体連 辛木 秀子 (熊 本・西原中学校教諭) ”	
平成 26	日永 信夫 (熊 本・二 岡中学校長) 全 国 井野 英利 (菊 池・菊池南中学校長) 県 田邊 鶴芳 (阿 蘇・長 陽中学校長) ” 吉村 幸男 (天 草・五 和中学校長) ” 吉永 公力 (宇 城・元砥用中学校長) 中体連 本田 邦生 (芦北水保・元芦北教育事務所指導主事) ”	鶴 城中学校 (山 鹿) 全国 山 鹿中学校 (山 鹿) 県
平成 27	加藤 敬之 (上益城・甲佐中学校校長) 全 国 松本 秀一 (芦 水・湯浦中学校校長) 県 稲田奈保美 (熊 本・城南中学校校長) ” 豊田 修治 (山 鹿・鶴城中学校教頭) ” 菊池みずほ (熊 本・信愛女学院高等学校新体操部顧問) 中体連	荒尾第四中学校 (荒 玉) 全国 鶴 城中学校 (宇 土) 県
平成 28	楠木 正昭 (熊 本・長嶺中学校校長) 全 国 桑原 弘幸 (球 人・元相良中学校校長) 県 高田 哲弘 (球 人・元湯前中学校校長) ” 川崎 卓 (天 草・阿村中学校校長) ” 斗高 克敏 (上益城・元蘇陽中学校教諭) 中体連 松木 英樹 (天 草・五和中学校教諭) ”	出 水中学校 (熊 本) 全国 花 陵中学校 (熊 本) 県
平成 29	岩下 昭彦 (菊 池・泗水中中学校校長) 全 国 赤星 稔 (八 代・竜北中学校校長) 県 田代 修 (球 人・あさぎり中学校校長) ” 水田 智英 (菊 池・元七城中中学校校長) ” 押方 信博 (八 代・元二見中学校教頭) 中体連 永尾 信次 (熊 本・出水中中学校主幹教諭) ”	大 津中学校 (菊 池) 全国 菊 陽中学校 (菊 池) 県



学校体育功労賞を受賞して

菊池市立泗水中学校長 岩下 昭彦

平成29年度全国学校体育研究功労賞受賞にあたり、感謝の言葉を申し述べます。

私が受賞できた背景には、様々な方々の支えや機会に恵まれたことが大きく影響していると感じています。その背景とは、

- ①常に目標とする先輩方がいらっしゃったこと。
- ②先輩方から事あるたびに評価（叱咤激励）していただいたこと。
- ③様々な大会・研究会に関わる機会を得たこと。
- ④同僚や後輩、そして家族に支えられたこと。

以上の4点を今、特に感じているところです。

若い時は、部活動指導を通して学ぶことがたくさんありました。「あんな指導ができる先生になりたいな」と思う先輩が自分の身の回りにはいらっしゃいました。その中のある先輩から言われたことは、今でも鮮明に覚えています。私が現役の競技者として陸上部の指導に当たっていたころ、「遅い生徒の様子は観えているのか？いつになったら生徒一人ひとりに一生懸命になるんだ」という指導が印象的でした。

ある先輩は、私が担当学級、担当部活動だけに力を注いでいた頃「先生のやり方は、自分勝手に良くないと思う。周りのことをもっと配慮しないといけないね」という指導は、自覚が乏しい私にとって強烈な言葉になりました。

熊本県中学校体育連盟の副理事長時代には、何度となく叱られ、自分で「自覚のない理事長だな」と納得していた時期もありました。

熊本県中学校体育研究会のチーフ時代は、「10年後を見通した指導計画例になつたらんね。やり直ししてください」等々、今は本当にありがたい指導や言葉をいただいたと痛感しています。当時は、「なにくそ」という気持ちがありましたが、今は自分を育てていただいた事に感謝です。

また、機会にも恵まれていました。県下で初めて選択制授業を提案した熊本県保健体育研究発表菊池大会。翌年は、選択制授業の指導計画例を作成（県下の体育教師全員で作成）するにあたり、そのまとめ役ができたこと。本年度は、全国中学校体育大会陸上競技大会とサッカー競技大会が熊本で開催されましたが、サッカー競技を菊池郡市で運営できたことは一生の宝物になりました。

そして、今、一番ありがたいと感じているのが、支えてくれる先輩・後輩（中体連関係者、同僚）の存在です。研究会・大会等の成功裏は、全て中心となって運営に携わった方々、関係者の功績であり、私がお場に居れたことを今後の誇りとして生きます。

結びになりますが、育てていただいた諸先輩方、支えていただいた同僚・後輩諸氏に対しまして重ねて感謝申し上げますとともに、熊本県中学校体育連盟、体育研究会のますますの発展に様々な角度から支援して参りますこととお約束し、お礼の言葉とさせていただきます。



学校体育功劳賞を受賞して

氷川町立竜北中学校 校長 赤星 稔

平成29年度熊本県学校体育功劳賞をいただき栄誉を賜り感謝申し上げます。また、今回の受賞には、多くの生徒・体育関係者・同僚・保護者・地域の方々の支えがあったからだと思えます。ありがとうございました。

私は、大学卒業後、高校の非常勤講師として1年間勤め、その後昭和56年八代市立文政小学校に赴任しました。以来37年間小中学校の「保健体育」の研究実践に取り組み、学校体育や運動部活動及び保健体育研究に微力ではありますが取り組んできました。

特に、平成8年に行われた熊本県中学校保健体育研究発表会八代郡大会では、「21世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の推進を目指して」というテーマのもと、陸上競技部会の授業者として選択制授業（ハードル走と走り幅跳び）に取り組みさせていただきました。当時の八代郡の体育教師は12名という少ない人数で、いくつもの役割を受け持ちながらの大会運営でした。授業では、生徒の学習意欲を高める場作りや生徒同士が教え合い高め合う学習過程の工夫、評価の在り方についてなどの提案授業を行い、それまでの自分自身の授業を振り返る機会となりました。

その次の年、平成9年は、県中体連総合体育大会八代郡大会でした。これも八代郡中体連12名のメンバーで取り組みました。総合開会式の準備・各種目との連絡調整など、今でもよく12名でやる事ができたと思っております。総合開会式は、前日から台風接近が予想されており、判断はとても難しかったのですが挙行することができました。しかし、入場行進の途中から雨が降り出してしまいました。雨の中の総合開会式となってしまいました。しかし、その後は天気があがり全ての競技を行うことができました。たった12名で県中体研の発表・県中体連大会の運営ができたことに、当時の八代郡の団結力・実行力は素晴らしかったと思えます。

また、平成9・10年の2年間は文部科学省より地域指定を受けた「エイズ教育」では、テーマ「エイズを正しく理解し、ともに生きる児童・生徒の育成」（副題：学校・家庭・地域社会の一体化を図るエイズ教育（性教育）を目指して）のもと、小・中・高との学習の系統性を踏まえながら研究を進めるなど、保健学習にも勉強の機会をいただきました。

その後、管理職となり体育関係からは少し遠ざかってしまいましたが、平成23年度より八代中体連副会長を、平成25年度より八代中体連会長を務めさせていただきました。

特に、平成26年度には県中体連の副会長として県中体連総合体育大会八代大会の運営に関わらせていただきました。その際は、当時の副会長・理事長をはじめ多くの体育の先生方や種目の先生方の協力で課題を一つずつ乗り越え、大会を成功に導くことができました。そういう意味でも、今回の私の受賞は八代全体の受賞だと思っております。ありがとうございました。

これからも、熊本県の体育の発展のために、できることを考えしっかりサポートしていきたいと思えます。これからもよろしく願います。



学校体育功労賞を受賞して

あさぎり町立あさぎり中学校 校長 田代 修

平成29年度熊本県学校体育功労賞の栄誉を賜り、心より感謝いたします。これもひとえに、多くの生徒、保護者、地域の方々、先輩や同僚の先生方の支えがあったることと心よりお礼申し上げます。

私の教職人生は、昭和56年、新任教師として人吉市立第二中学校に赴任し、3年間の文部省指定の「格技（剣道）研究指定校」を受け、授業づくりや指導法の研究等に明け暮れた日々でしたが、体育教師としての礎を学ぶことができました。また、私の専門競技が剣道ということもあり、部活動も5年間は剣道部を担当することができました。当時は部員も多く、子どもたちと一緒に稽古をし、近隣校との合宿や合同稽古を行い、県大会や九州大会、全国大会出場を目指し、お互いに切磋琢磨していた時代でした。

その後、3校の中学校で勤務し、教科指導や生徒指導は勿論、部活動では、11年間で卓球、女子バレーボール、陸上競技、剣道等を指導することができ大変勉強になりました。多くの生徒や保護者、それぞれの地域の方々との出会いがあり、人を知り、地域を知り、その風土の良さを学ぶことができました。

平成10年度からは、社会教育関係や教育行政の職務を学ぶことができ、学校現場とは違う貴重な経験をすることができました。特に、社会教育施設では、これまでの職種とは違う人たちとの出会いや交流ができ、学校体育と社会体育をつなぐ手がかりを学ぶことができました。

また、教育行政では、学校体育・健康教育・学校給食等の業務に関わることができました。体育保健課や球磨教育事務所の指導主事として、各学校の取組や研究発表に関わらせていただく中で、成果や課題を通じたこれからの学校体育の大切さや方向性等を学ぶことができました。

平成27年度からの3年間は、球磨人吉中体連会長を仰せつかりましたが、何の実績もなく、本当に多くの素晴らしい先生方に支えていただきました。

熊本県中学校総合体育大会の「第1回ブロック大会（芦北・水俣郡市、球磨人吉大会）」の開催では、予算や施設等の準備で、関係市町村や各学校のご理解とご協力をいただき、心より感謝するばかりでした。そして、関係の先生や生徒の協力のもと、大会実施に携われることができたことを嬉しく思います。また、平成29年度の熊本県中体連陸上競技大会では、人吉球磨の代表選手のチームワークと頑張りを発揮することができ、男子の部、女子の部、そして総合の部で初優勝を飾るなど、最高の喜びを皆で味わうことができました。

教職生活37年というこれまでの経験が、果たして生徒たちのためにどれだけ役立てられたかは疑問ですが、自分の中では素晴らしい宝物として、いつまでも大切にしていきたいと思えます。そして、残された一年の教職生活を教育者として、また一人の体育人として悔いのないよう務めたいと思えます。

最後になりましたが、熊本県中体研・中体連の益々の発展と関係の先生方のご健勝とご活躍を祈念し、ご指導いただきました多くの先生方に感謝を申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。



素晴らしい出会いに感謝

元菊池市立七城中学校長 水田智英

今回、思いがけなく平成29年度熊本県学校体育功労賞を頂くことになり、大変恐縮しております。未熟者の私を本日まで温かくご指導ご鞭撻頂きました諸先輩、同僚の皆様方、物心両面に渡り支えていただいた保護者や生徒、地域の方々に心から感謝申し上げます。

これまで多くの諸先輩方が熊本県学校体育功労賞を受賞して来られましたが、私のように特にこれといって秀でるものもなく、ごく平凡な人間が受賞の栄誉に輝くことができましたのは、何と言っても多くの方々との素晴らしい出会いがあったからだと考えます。教員になりたての頃の私は、「生涯一教諭としてやっていこう」と漠然と考えていましたが、その後諸先輩方から色々なチャンスを与えていただき、周りの方々から温かいご支援を賜り、数々の失敗を繰り返しながらも周りの方々に助けていただき、その時々仕事を何とか全うする中で貴重な経験を積ませていただいたことが自分にとって大きくプラスになったと思います。また、熊本県国体推進局の参事として熊本未来国体に従事させていただいたことや、菊池教育事務所、菊池市教育委員会での行政経験は、学校のあるべき姿等について違った視点で見ることなどを学ぶ機会となりました。

最も楽しい思い出として心に残っているのは何と言っても部活動の指導です。教諭時代の7年間、専門種目である卓球の指導に従事させていただきました（教頭時代も含めると10年間）。当時はやるべきことは全てやったつもりでいましたが、今になってみると、あの時はこうしておけばよかったと反省ばかりが思い出されます。7年間の指導中、県中体連大会で3年連続3位入賞を果たし当時はそれで納得していましたが、冷静に振り返ってみると、その上の九州・全国大会へと駒を進められなかったのは、私自身が生徒たちの能力や可能性に線引きをしていたからではないかと猛省しています。もう少し、私自身に向上心や指導力があればもっと上を目指せたのではないかと思います。しかし、一生懸命努力する生徒たちやそれを側面からサポートしていただいた保護者の方々との素晴らしい出会いがあり、私自身を成長させていただいたことに深く感謝しています。これからの先生方には、子どもの能力や可能性は無限大であることを忘れず、体育の授業や部活動の指導に当たってほしいと思います。

最後になりましたが、熊本県中体研・中体連の益々のご発展、並びに関係の先生方のご健勝とご発展を祈念申し上げますとともに、長年にわたりご指導いただきました多くの先生方に心から感謝申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。



「中学校体育連盟功労賞を受賞して」

元八代市立二見中学校教頭 押方信博

今回、栄誉ある学校体育功労賞を賜り、多くの生徒・教職員・保護者や地域の方々、諸先輩、同僚、体育関係者の皆様方に心より感謝申し上げます。

さて、私の教師人生は昭和55年に葦北郡津奈木町のアクアスクールで有名な赤崎小学校でスタートしました。当時の教職員、児童、保護者の皆様に快く受け入れていただき、楽しく充実した3年間を過ごすことができました。赴任と同時に、熊本県の教員団バレーボールチームと水俣市の矢城バレーボールクラブにも所属させていただき、全国教員大会や県民体育祭にも参加することができました。教師としての経験の浅い私にとって、この二つのチームで諸先輩から数多くのご指導をいただきました。「自分がバレーボールをすることや部活動は二の次である。まず、体育教師として授業を大切にしてください。一職員としての校務分掌の責務を果たしてください。」という言葉をかけていただきました。この言葉は教師としての人生を歩む私にとって、肝に銘ずる言葉となりました。次に、八代郡の泉第二小学校で僻地校を3年間経験し、昭和61年に竜北中学校に赴任しました。ここから中学校の体育教師としての道を歩むことになりました。今振り返ると、ここでの8年間は中学校体育指導の原点とも言える時期でした。毎朝7時過ぎには出勤し、朝練習を行い、担任としての学級経営、保健体育の授業、校務分掌の実践、そして、放課後の部活動指導、土・日曜日は毎週練習試合や大会参加等、一体育人として休みなく教師生活を送っていました。その甲斐もあって、部活動では、女子バレー部で県中体連大会3連覇、準優勝・3位一回等、生徒や保護者の皆さんと数々の感激を味わうことができました。ただ無理には勝てず、竜北中7年目に体調を壊し、2か月間入院しました。

平成6年に千丁中学校に異動となり、郡中体研の理事長を受けさせていただきました。平成8年に県学体研及び九州学体研で研究発表の機会を与えていただき、諸先輩のご指導のおかげで、自分なりに満足いく発表を行うことができました。

さらに、平成9年に八代市立第三中学校に異動となり、平成12年に文部科学省指定「『豊かな人間性』と『自ら学び・考え・実践する生徒』の育成～武道の精神を生かした学校生活と生きる力を育む課題解決型の学習を通して～」を研究発表することができました。同僚の先生方や保護者の皆様の協力をいただき、生徒の学力向上や体力向上、技能向上、文部科学省や教育委員会、大学の先生方から高い評価をいただくことができました。

昨年、一年早く退職させていただきましたが、生徒、教職員、保護者の皆様に恵まれ、充実した教師生活37年間を送らせていただきました。

最後になりましたが、県中体研、県中体連のますますの発展と会員の先生方のご健勝とご活躍を祈念するとともに、長年にわたりご指導いただいた多くの先生方に心より感謝申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。



「中学校体育連盟功労賞を受賞して」

熊本市立出水中学校 永尾信次

今回中体連功労賞を私のようなものが受賞させて頂いて、本当に恐縮しております。

昭和57年春に鹿児島大学を卒業して、荒尾養護学校（現荒尾支援学校）に臨時講師として勤めることになり長い教員生活をスタートしました。

すぐに、バスケットボールの熊本教員クラブに所属し教師のイロハを教えていただきました。当時の監督が、故吉田篤弘先生でした。練習は毎週土曜日の夕方からと日曜日の午前中です。「月曜日から金曜日までは学校の仕事を精一杯やれ。そして土日の練習は休むな。」これが吉田先生から教わった最初の言葉でした。選手としては、たいしたことは出来なかったのですが、吉田先生の言葉を胸に、練習は絶対に休みませんでした。当時、熊本教員クラブは全国教員大会で優勝したり、国体の教員の部で優勝したりと全国の強豪チームの一つでした。毎年、全国大会に行くことで、日本のトップレベルのプレーを実際に自分の目で見て、指導者になった時にとってもためになった時期でした。その後15年ほど選手・マネージャーとして所属しました。（国体チームのマネージャーも兼務し平成11年の熊本国体まで続きました）この教員クラブでのいろいろな先生方とのつながりが、この後の小学校や中学校での事務局の仕事につながりました。平成11年3月には、男子県選抜チームを率いて熊本県男子で初めて全国3位になることもできました。

その間、松橋養護学校に新採教員として3年、地元（荒尾市）に帰り隣の長洲町立清里小学校に5年、平成3年荒尾四中に8年勤務しました。荒尾四中はその当時、生徒指導面でかなり荒れた学校で、市議会でもその荒れた様子が取り上げられるような学校でした。6年間は、やんちゃな子供たちと格闘の日々を送りました。夜中に頻繁にいたずら電話がかかり、電話線を抜いて寝たこともありました。また生徒とつかみ合いになり一瞬ためらった瞬間に生徒から殴られたこともありました。それでもその後の2年間は、とても落ち着いて素晴らしい学校になりました。そんな中で、赴任して3年目に初めて新人戦で優勝することができました。しかし、最後の県中体連では2回戦で負けて、自分の指導力のなさを痛感した時期でもありました。また、中学校でのいろいろな事務局の手伝いをするようになったのもこの時期からです。大会の組合せや準備等で週末に忙しい日々が続きました。

平成11年4月に母校荒尾一中に転勤し、県中学部の事務局をしながらバスケットの指導や、九州協会での中学校代表として仕事など、いろいろなことが増えてきました。

2005年、熊本県中学生連盟を設立してからは、理事長としてまた九州ブロック長として全国大会等への役員として参加することになりました。その後日本中学生連盟の副理事長となり、2012年U16日本代表女子のアシスタントコーチになってからは、月1回の二泊三日のナショナルトレーニングセンターでの合宿、スリランカでの第3回U16アジア大会、翌年のチェコでのU17世界選手権。インドネシアでの第4回U16アジア大会、スペインでのU17世界選手権。そして昨年、インドでの第5回アジア大会と日本代表として海外遠征に参加することができました。まさか、自分が日本代表のスタッフになるとは夢にも思っていなかったのでうれしくもあり、その責任の重さと世界の中の日本を強く意識するようになりました。

実績もない私が、こんなにいろんな場所でバスケットの仕事ができるようになったのも、今までお世話になった諸先輩方や私を支えてくれた仲間のおかげだと感謝しています。

4－（１）体育指導法講習会

担当 平田 徳保

1 はじめに

県中学校体育研究会では、体育指導者の資質向上を図るために、毎年体育実技講習会を開催してきた。実施後の反省の中で、優秀な指導者の指導される場面を見学して学ぶ講習会を開催してみてもどうかという案が浮かび、本年度初めて指導法講習会という形で研修を実施することになった。

2 講習会の概要

(1) 期 日 平成29年7月26日(木)

(2) 会 場 有明体育館(天草市)

(3) 講 師 濱口 康之 氏 (一般社団法人 FCK MARRY GOLD スポーツクラブ)

(4) 内 容 サッカー (球技:ゴール型)

○テーマ ①サッカーの初心者にとの様な指導をすべきか

②男女共修の中で行われるサッカーの授業について

③学指導要領を具現化するためには

○有明中学校の1学級を対象に、講師が指導する場面を参加者が見て指導技術を学ぶ形式で研修会を実施した。

3 受講者の感想

○場作りが大変参考になった。日頃、様々な年代を対象として指導されているノウハウが詰まっており、今後の教育活動に活かそうである。

○簡潔にまとめられた説明が参考になった。生徒の説明が長くなる傾向があり、活動量の確保のためには、伝えることをまとめておくことと伝えるタイミングや順序も大切だと感じた。

○男女共修の授業を行う際は男女の体力や習熟度を考慮しながら、場の工夫やルールへの工夫をすることで共に、学習ができることを感じた。

○サッカーを専門として学んでいる人にとっては少し物足りなさそうである。

○授業の導入、苦手な生徒や初心者への手立てとして活用できそうである。

○年齢を重ねるごとに体力の衰えを感じ、若いときのように体を動かすとけがをする心配があり、実技講習会には抵抗を感じていた。今回の様な形であれば、安心して参加でき、指導力の向上も期待でき大変ありがたかった。

4 おわりに

講師の濱口氏は園児から中学生まで幅広くサッカーを指導されており、指導されているチームを毎年九州大会へ導かれている。サッカー指導のプロの指導手腕を学ぶことで、教育活動にも活かさないかと考え、講師として依頼した。受講者からの感想でも好意的な意見が多く、今回の指導法講習会という形でもよいと思った。課題としては、講師の選出と講習会の内容である。受講者の教育的課題に答えることができるように、テーマの設定や講師との打ち合わせが大切であると思った。

4－（2）夏季研修会

担当 平田 徳保

この研修会は、毎年次年度の研究発表大会開催地で実施される。本年度は、平成29年度の開催地である天草郡市中学校体育研究会のもと天草市で行われた。

1 本研究会の趣旨

- 授業研究を中心に単元および授業計画や授業の指導・評価の研究を行う。
- 保健体育の今日的な課題について研修し、今後の取組の方向性を理解する。
- 熊本県中学校体育研究会の活動を振り返り、今度の活動や各郡市中体研の活動に生かす。
- 各郡市代表者に講習を行い、県内担当者への普及を促し、指導力を高める。

2 内容

- 期 日 平成29年7月26・27日（水・木）
- 場 所 1日目 天草市立有明中学校・有明体育館
2日目 天草教育会館
- 参加者 県中学校体育研究会会長、副会長、理事長、副理事長、各郡市理事長
県教育委員会指導主事、県内中学校体育研究会会員
- 研修内容
(1日目)
午前：体育実技指導法講習会 「サッカー」
講師：濱口 康之 氏（一般社団法人 FCK MARRY GOLD スポーツクラブ）
テーマ「サッカーの初心者にとの様な指導をすべきか？」
内容 ①男女共修の中で行われるサッカーの授業について
②学指導要領を具現化するためには
午後：指導案検討会
第一分科会 <体育理論>
授業者：米田創一郎 教諭（熊本市立力合中学校）
助言者：黒木幸博 指導主事
第二分科会 <陸上競技>
授業者：一安晋太郎 教諭（熊本市立鹿南中学校）
助言者：宮田知政 指導主事
(2日目)
理事長会 ○各郡市の活動状況報告
○各領域別チーフによる活動報告など

3 まとめ

本年度の研究発表大会は九州学体研ということもあり、多校種とのすり合わせも必要なため、指導案検討も難航した。参加者からも様々な意見が出され、指導案の練り直しが必要な部分も出てきた。熱心な検討会の様子を見て、改めて熊本の体育教師の授業に対する熱い思いを感じた。

4－（3）保健体育担当者名簿

田浦中学校 米 新一

1 今年度の取組（反省と課題）

（1）より早く、より正確な作業について

【課題】各郡市理事長の人事異動により、新旧理事長には大変ご苦勞をお掛けした。

→郡市レベルでの新旧引き継ぎばかりでなく、担当者としても各郡市理事長の人事異動の状況を把握し、各郡市と連携をとっていく必要がある。

（2）個人データの作成について

○昨年度も、保健体育免許を所有の特別支援担当の先生や産休・長期休養の先生について本人または、当該郡市理事長に確認し、名簿を一部削除した。

【課題】個人情報（年齢、勤務年数）の間違が多く、かなりご迷惑をお掛けした。

→年齢については4月1日現在で、勤務年数は5月1日現在で表記することを確認し、複数名によるチェック体制を作る。

【課題】個人情報（年齢、連絡先）の取り扱いに今後も留意していく必要がある。

→個人情報の取り扱いについて、取り扱いへの留意を呼びかけていく。

→データの受け渡しについては、電話確認をするなど二重の連絡体制を徹底する。

2 各学校配布までのタイムスケジュール

2月	①タイムスケジュール説明及びデータ受け取り（各郡市理事長）
3月	①学校メール及び学校住所データ収集（各学校から各郡市理事長へ） ②収集データの提出（各郡市理事長から保体名簿担当者へ） 【3月下旬】
4月	①各郡市で保健体育担当者データ作成（各学校から各郡市理事長へ） ②収集データの提出（各郡市理事長から保体名簿担当者へ） 【4月下旬】
5月	①領域別チーフ会にて編集点検

4- (4) 熊本県中学校体育研究会資料

領域別活動報告「熊本県版体育実技資料」

1 平成29年度の取組

(1) 担当者 (鳩野先生・穂多田先生・久保田先生・平田先生・丸山)

- ・各学年の保健資料と体育資料で割り振りを行って作業を進めるため、4名がベスト

(2)

- ・期日 平成29年7月27日(水)・・・合宿研修
- ・内容 県版保健体育ノート資料1年生、2年生、3年生、資料版の内容検討と役割分担

※パソコンやインターネット等の環境が整った場所で行う方がよい。

(3) 編集・提出

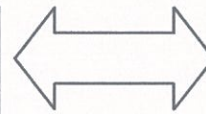
- ・期日 平成29年8月中
- ・内容 資料・原稿の整理、編集

(4) 資料収集・編集・確認

- ・期日 平成29年10月18日(水)
- ・内容 県版保健体育ノート資料確認

<提出資料①>

・・・主にデータ更新を確認し、新しいデータに朱書きで訂正をする。



<提出資料②>

・・・主にデータを更新を確認し、データとして作成して提出する。

内容は同じだが、扱うデータ等は異なる。

(5) 編集作業に向けて

- ・資料内要検討 → 資料内容編集 → 資料内容確認
- ・毎年、ニーズに応じた資料内容の検討を行う必要がある
- ・活用状況を把握し、授業で使える資料作りを行った方がよい (⇒テスト問題：思考を深める問題等) (⇒体育理論に関する補助資料の充実)
- ・資料の宣伝を行い、ノートの採用率を上げる手だてが必要である

2 今年度の編集作業について

(1) 編集作業の手順

- ①チーフは、夏季研修の前に前年度の資料をコピーし、担当の先生方に渡せるように作成原本を準備する。
用紙は、A3で左半分が前年度の資料、右半分が白紙、1ページずつ作成する。
夏季研修時に内容検討、ホームページ確認。
- ②担当者は、夏季研修時に渡された作成原本を参考にインターネットで関係省庁、又は県のホームページで事前に調べておく。
- ③担当者は、資料収集・編集日(8月後半)に作成原本を持ち寄り、資料の削除や追加などを確認し、編集作業に入る。
- ④資料収集・編集日にできなかったところは、持ち帰り編集作業を進める。
- ⑤出来上がった資料をチーフに渡し、確認後、各業者に渡す。

(2) 編集にあたって

- ・インターネットで最新の資料を収集することが多いので、事前に調べておいて持ち寄る形の方がスムーズに行える。
- ・学研の編集用紙をそのまま利用するのではなく、同じような原本を作成し、訂正や貼り付けなどの編集作業を行った方がよい。
- ・提供資料などに関しては、学校にあるものも多く事前に把握し、持参するとよい。また、インターネットなどで公開している資料も活用できる。
- ・資料によっては、資料収集日以降に集まる資料もある。

(3) 資料活用にあたって

- ・各郡市で資料の活用を呼びかけていただく、活用法を含め意見を集約し、改善していく。

熊本県における中学校総合体育大会の運営と課題について

～郡市運営からブロック運営の取組を通して～

熊本県中学校体育連盟・熊本県中学校体育研究会

板床 龍哉

<提案趣旨>

昭和23年、中学校体育連盟が発足して以来、熊本県中学校総合体育大会を行ってきた。ここ数年、郡市毎に輪番制で開催してきたが、生徒の減少や市町村合併による中学校の統廃合、それに伴う保健体育担当者の減少等により、大会運営が難しくなってきた。そこで、数年の準備期間を経て本年度より県内を5つのブロックに分け、そのブロックで大会を運営する方法を取り入れた。1年目ということで大会前には見えなかった様々な課題が見つかり、今後それらを工夫、改善していくことが求められている。

1 はじめに

昨年度は熊本地震が発生し、甚大な被害を受けた。多くの学校が被災し、校舎や体育館が使えない状態が続くなか、全国より心のこもった激励のメッセージや物資等の提供を頂いたことに心から感謝している。4月14日に前震が発生し被害がでて、その片付けに取りかかったところに16日の本震が発生したことで、物心両面で大きなダメージを受けた。そんな時、全国から届いたメッセージにどれ程励まされたか計り知れない。

部活動では、入学式も終わり新入生が部活動の見学をし、2・3年生は県中学総体の予選となる郡市の中学総体に向け熱の入る練習をしている頃だった。家が倒壊し、学校の校舎や体育館も被害を受け、被害を免れた体育館は避難所になり、グラウンドには仮設テントが建てられた。郡市総体ができるのかと危ぶまれる状況のなか、期日を延期したり会場を別の場所に移したりして、できる限りの対応をして郡市の大会を開催した。県大会も同様に会場を変更するなどして開催した。本年度からは施設や保健体育担当者の数、郡市同士のつながりで、県を5つの地区に分け、その地区ごとに協力して県中学総体を開催した。本年度はその1年目ということもあり、沢山の課題も明らかになった。ここでは、大会開催の場所や施設、運営スタッフとなる保健体育担当者数、予算面を中心にそれらの課題を整理し、改善に向けた対応を考え、今後につながる発表にしたい。

2 熊本県中学校体育連盟のこれまでとこれから

(1) これまでの熊本県中体連の歴史

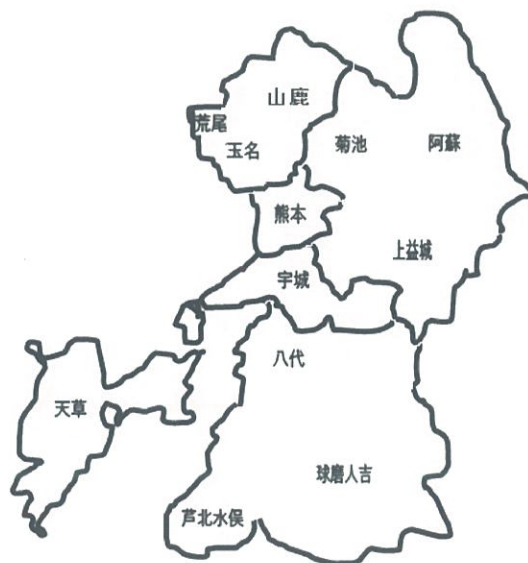
- 昭和23年 12月1日熊本県中学校体育連盟発足
- 昭和25年 第1回ジュニアレクリエーション大会開催
- 昭和27年 九州中体連発足・加盟
- 昭和28年 全国中体連発足・加盟
- 昭和33年 ジュニアレクリエーション大会を熊本県中体連大会に改称
- 昭和43年 郡市大会予選の後6ブロック大会を経て県央大会
- 昭和47年 ブロック制中止、郡市代表制
- 昭和49年 第1回熊本県中学校総合体育大会の開催
- 平成29年 5ブロック制による県大会の運営

昭和43年頃は郡市大会予選の後、6つのブロック大会を経て県央大会に出場という記録が残っている。その後昭和47年からブロック制を中止し各郡市代表制となった。大会開催地は、郡市持ち回り制になり平成28年度まで続いてきた。平成17年の第1回組織運営検討委員会で、郡市持ち回りでの大会運営は厳しくなってきたという意見が出され、平成18年からブロック運営が検討されるようになった。この10年間でも、ブロック運営案が白紙に戻ったり、競技別の固定運営案が出てきたりしたが、数年かけて検討された結果、29年度からのブロック運営になった。

(2) ブロック運営による変化



図A<11郡市による運営>



図B<5ブロックによる運営>

①会場・施設の変化

大会を開催する会場は健康面への配慮や安全面への対応から、年々良い会場への要望が高まってきている。屋外競技は広さだけでなくその質が要求され、人工芝や

オムニコートが選ばれるようになり、室内競技では空調設備の整った会場が求められるようになった。しかし、全郡市、全種目に要望に応じた施設がなく会場探しが難しくなってきた。昨年度までの郡市持ち回り運営では、図Aのように熊本県を11の郡市に分け各郡市毎が主管となり県中学総体を運営してきたが、本年度から図Bのように①荒尾玉名・山鹿②菊池・阿蘇・上益城③熊本市④宇城・天草⑤八代・人吉球磨・芦北水俣の5ブロックで運営することになり、競技会場となる施設が増え、より良い競技環境で大会を運営することができるようになった。

②学校数、体育担当者数の変化

平成28年度

	荒玉	山鹿	菊池	阿蘇	上益城	熊本	宇城	天草	八代	人球	芦水	計
学校数	16	6	12	12	8	43	11	23	18	12	8	169
担当数	25	11	34	14	13	118	22	25	27	20	10	319

ブロック編成後

	荒尾玉名 ・山鹿	菊池・阿蘇 ・上益城	熊本	宇城・天草	八代・人吉球磨 ・芦北水俣	計
学校数	22	30	43	31	38	164
担当数	42	60	120	45	58	325

生徒の減少に伴い学校の統廃合で保健体育担当の数が減少し、大会を運営することが困難になってきた。5ブロック編成前の状態であれば、本年度の芦北水俣は大会の計画、準備、運営を9人で行わなければならない1人で何役もの係を兼任しなければならなかった。ブロック運営することでスタッフも確保することができ、1人が何役も兼任しなくても良い状態になり、煩雑さが解消され運営もスムーズに行うことができた。

③予算面での変化

昨年度までは徴収していなかった参加料を本年度から徴収した。これまで運営郡市には、各市町村から大会運営費の約半分を負担してもらっていたが、現状として厳しい状況になったからである。参加料を徴収することで予算での課題を解消することができたが、空調設備の整ったより良い施設を会場にできるようになったことで、これまで以上に空調設備費がかかるようになりになった。

3 ブロック開催について

(1) ブロック開催によるメリット

①開催地域が拡大されるため、施設確保がしやすくなる。

②開催地域が拡大されるため、学校数や保健体育担当者数も増え人的負担が軽減される。

③複数郡市による開催、参加料の徴収により、運営郡市への予算の負担軽減が見込まれる。など

(2) ブロック開催により心配させるデメリット

①運営するローテーションが早くなる。

②運営郡市からの生徒やチームの出場枠の問題が出てくるのではないかと。

③開催ブロックの郡市は準備のために何度も会議を行うが、ブロック全地域から集まると範囲が広く時間や旅費の面からも会議が制限され十分な話し合いができないのではないかと。

上記のようにブロック開催をすることで幾つかのメリット、デメリットが考えられる。特にデメリットについてはその解消方法も検討されている。出場枠については、11の郡市代表は団体戦1チーム、個人戦2名が原則であるが、参加数の多い熊本市は団体戦2チーム、個人戦は4名になっている。トーナメント戦が公平でスムーズに進行できるように、16チームや32名になるように残りの枠を更に参加数の多い郡市や運営郡市に割り当ててきた。団体戦では、運営郡市でのプラス枠が2枠になることが多く、3郡市が1つのブロックになった場合、どの郡市がその運営郡市枠を取るかなどの課題が出てくる可能性がある。

4 まとめ

本年度より始まったブロック制による熊本県中学校総合体育大会であるが、まだ試行錯誤の状態であり、改善すべき点も少なくない。本年度は設備の整った施設で大会を開催することができ、より良好な環境で競技することができた。会場の割り当ても会議で決定することができ競技間で会場をめぐるトラブル等もなかった。全競技のうち約2/3をブロックで運営し、残りを他郡市で運営したが、今後は、地域により施設の数や設備が異なるため、早めに準備に取りかかる必要がある。さらに、生徒数の減少に伴い、学校の統廃合はこれからも進んでいく。5つのブロックでスタートしたこの体制であるが、将来的には変わることも考えられる。また、運営費を参加者負担としたことについても見直しを持っておかなければならない。空調設備費という新たな課題も見つかり、様々な心配はあるが新たに始まったブロック制の利点を生かし、その年々の反省を改善して次年度につなげ、生徒達にとって最高の舞台で最高のパフォーマンスが発揮できるようこれからもより良い組織づくり、大会運営に努めていかなければならない。

平成29年度熊本市中学校体育研究会の取組

1 研究の目的

熊本市の背景から

近年、熊本市中学生の生活環境は、利便化や遊び場の減少、通信機器の普及等により、日常生活において子どもが体を動かす機会や質が変わってきたと考えられる。また、専門の種目に特化した勝つことを目的に運動を行う子どもと運動以外の活動に時間を取られる子どもの二極化が見られる。このような現状から、熊本市の各中学校では小学校時の体力向上の取組や実践の成果を基盤として保健体育授業を通して運動好きな子どもの育成や体力の向上、生涯にわたって運動に親しむ人間形成の実現に向け、研究の4つの視点から授業の改善や学び方の工夫を研究に取り組みたいと考えた。

2 研究主題

「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」
～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ活動の構築を目指して～

3 研究の構想（仮説・内容）について

（1）研究の仮説について

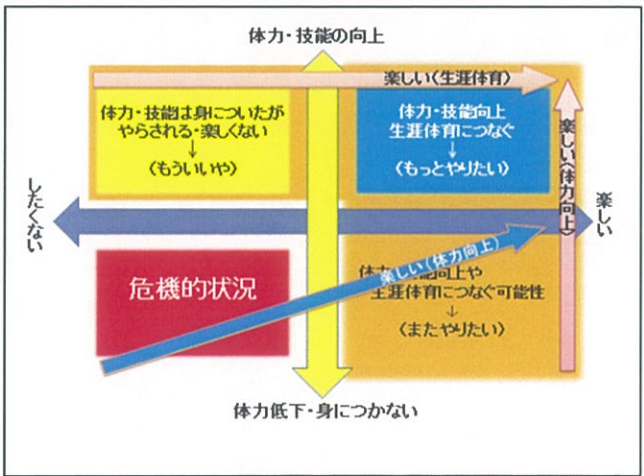
研究の仮説
3年間を見通した学習内容を明確にするとともに、身に付けさせたいことへの評価の在り方を明らかにし、かつ、基礎・基本、活用力、自ら学び考える力を系統的に育成し、仲間とともに高め合う活動を工夫して取り入れていけば、自ら進んで運動の喜びや楽しさを味わい（※1）、生涯にわたって健やかな心と体をはぐくむ基礎が培われる（※2）だろう。

※1 自ら進んで運動の喜びや楽しさを味わうとは。

運動を「楽しい」と感じれば、意欲が高まり効果が上がる。

※2 生涯にわたって健やかな心と体をはぐくむ基礎が培われるとは。

学習の中で身につけた知識や技能を用いて授業以外で実施できる。

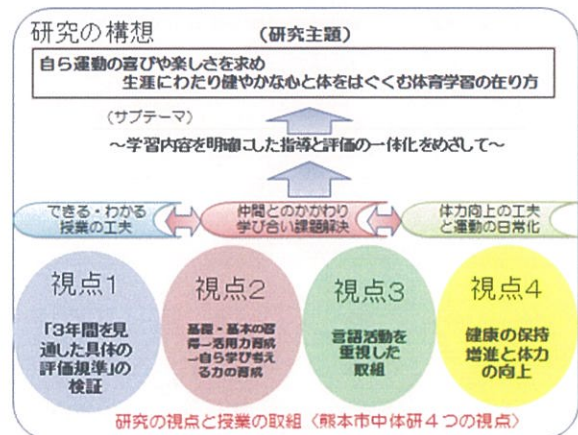


4 研究の実際 研究の視点について

「自ら進んで運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ」ことを実現するために熊本市中体研の4つの視点から具体的な取組の定着を図った。

具体的な取組とは

体力テストにおいて、運動の愛好度がきらい・ふつうと答えた生徒と運動能力段階がD・Eの運動が苦手な生徒に対し手立てや取組を用いながら、運動を楽しみと感じ、学校内外において自ら進んで運動に取り組む生徒を育み、体力の向上を図る。



視点1 「3年間を見通した具体的評価規 準」の検証について

○指導すべき内容とその評価を確認

「学びわくわく授業研究会」及び「九州学校体育研究大会」を中心に各中学校の保健体育科授業研究では、評価規準試案表を基にした単元計画構造図を作成するようにした。特に1・2年生と3年生に分けて取り扱う内容を整理し明確にすることで指導内容と指導に対する評価のブレやねじれが生じないように注意を図る。

視点2 基礎・基本の習得→活用力 育成→自ら学び考える力の 育成について

○わかりやすい授業作り

生徒がわかりやすい「めあて」の提示や、理解しやすい「ことば」を使い、「本時の目標は何か、活動は何なのか、何が出来るようになるのか」などがどの生徒もわかるようにする。またUDの視点にたち、50分の流れを確認できるようにしたり、掲示物等を使用したりして、基礎的・基本的な内容習得のため、ICT機器を活用し視覚でも充分把握できるように示す。様々な工夫を用いながら本時の見通しが立つようにする。

○体育・保健の専門性を重視

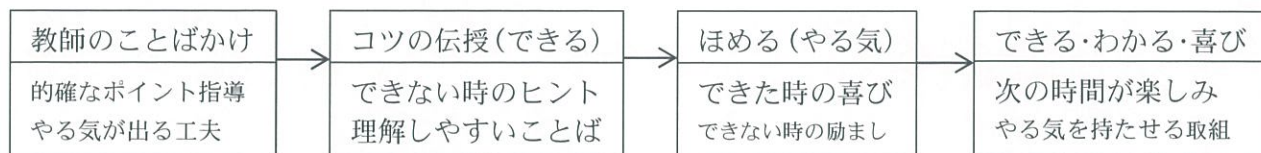
○練習やゲームの工夫

「できない生徒ができた」「わからない生徒がわかった」など楽しさを感じることが出来る単元の特性に触れたドリルゲーム・タスクゲーム等を実施する。また、授業の中で競い合ったり、友達と同じ動きをしたりして、ふだんと異なる運動感覚も経験させる。

○指導の工夫・改善

○教材・用具・資料の工夫

○運動の日常化につながる授業作り。○指導ことばの充実



視点3 言語活動を重視した取組について

○主体的、対話的で深い学びの実践

体育分野(体育理論)・保健分野ともに効果的なグループワークやペア学習・協働的な学び合い活動を取り入れ、活動や取組を振り返る場面を設定し、気づきや考えを述べる時間を確保する。また、友達と協力、協働しコツの確認しながら何度も繰り返すことで、できなかった運動ができるようになるような場面を設定する。保健分野では、身近な題材から様々な方法を取り入れたたり、マトリックスシート等を用いたりして、思考・判断する力を高め実践及び生涯につなげる活動を取り入れる。

視点4 健康の保持増進と体力の向上について

○準備運動の工夫

各単元や領域ごとで主運動に関連する運動や身に付けさせたい動きをウォーミングアップや準備運動として取り入れ、年間を通し単元の特性にふれながら、技能の向上と運動量を確保する。

学校毎に体力テストを分析し、現状の課題を明らかにして準備運動や補強運動等の工夫を行う。

○授業で学んだ内容を授業以外で実施できる

その時間や単元で完結することなく、学習の中で身につけた知識や、技能を用いて授業以外(始業前・業間・昼休み・放課後等)の場面でも運動に親しめるような課題を設定する。

第3学年1組 保健体育科 学習指導案

期 日：平成29年11月22日（水）公開授業①

場 所：熊本市立力合中学校 体育館

対 象：熊本市立鹿南中学校33人

指導者：教諭 一安 晋太郎

1 単元名 陸上競技（ハードル走）

2 単元について

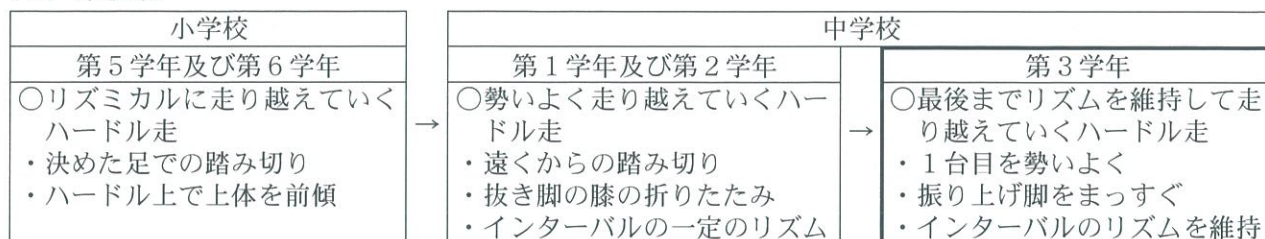
(1) 単元観

本単元は、中学校学習指導要領保健体育に示された第3学年の目標（1）「運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうとともに、知識や理解を高め、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにする」、（2）「運動を行うことによって、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、心身の調和的発達を図る」、（3）「運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画するなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる」を受け、内容C（1）アにあるように、ハードル走について、「記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、『スピードを維持した走りからハードルを低く越す』技能を身に付けることができるようにすること」や（2）「陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにすること」、（3）「陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにすること」を学習する。

ハードル走は、インターバルを一定のリズムで走ったり、効率的なフォームでハードルをリズムミカルに越す心地よさ、爽快感、達成感を味わったりするところに楽しさや喜びがあり、それが記録の向上や競争の楽しさや喜びにつながっている。しかし、技能や体力の差が記録に表れやすいこと、ハードルを越すことに恐怖心があることなどから、学年が上がるにつれて、積極的に活動に取り組むことができない生徒が増え、様々な指導の工夫が求められる学習内容である。

本単元では、生徒の実態の多様性を生かした班編成や学習活動を工夫することによって、主体的・対話的な学びを推進し、ハードル走の楽しさや喜びを味わうことができる深い学びにつなげられるようにする。

(2) 系統観



(3) 生徒の実態

本学級（男子13人、女子20人、計33人）は、生徒同士が互いに課題を指摘し合ったり、健闘を認め合い賞賛の声をかけ合ったりするなど、積極的に協働的な学習に取り組むことができる生徒が多い。しかし、協働的な学習場面で自分及び仲間の課題に対して的確な練習方法を提案したり、アドバイスをしたりできる力はまだ十分に育っていない。

ハードル走の学習は、第2学年時に10時間経験しており、多くの生徒が一定のリズムでハードルを越すことはできるが、走るスピードやハードリングのフォームなどの技能の差は大きい。

また、生徒の体力・運動能力は集団として高い方ではなく、運動感覚、運動スキル等の習得についても十分な時間が必要である。しかし、実直に努力し、何よりも体育学習を好きという生徒が多い学級である。

(4) 指導にあたって

指導にあたっては、次の点に留意する。

○ 研究テーマとの関連について

学習の様々な場面で「単元の自己評価表」を活用したい。具体的には、ペアやグループ学習で互いの課題を修正したり、学習のめあてに向けて取り組んだりする場面、課題設定や振り返りの場面である。評価表を活用した学習は、生徒の主體的な活動や言語活動の質を高め、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着につながると期待できる。

また、評価表を活用した学習は、生徒が自らの活動を観察（モニター）し、修正（コントロール）することができ、生徒のメタ認知が育まれることも期待できる。

○ 課題設定の工夫について

自己の能力に応じた課題設定ができるように、「単元の自己評価表」を活用したい。この「単元の自己評価表」は、熊本県で開発してきた「単元の構想図」をもとに、単元すべての授業評価B基準を記載したもので、生徒にとって課題解決の糸口となる資料である。自分や仲間の課題を的確に発見（モニター）し、それを修正（コントロール）していく姿を期待している。

また、自己評価活動の一連の流れを授業の礎としたい。そこで、授業の冒頭ではめあてを明確にし、めあてを追求するための課題設定の時間を確保し、授業の最後では、「広げ・深める時間」を設定することで本時の「学び」を全体で共有させたい。

○ 班編成や学習活動の工夫について

自分や仲間の課題に対して的確な練習方法を提案したり、アドバイスをしたりする力を高めるため、多様性のあるメンバーで班を編成したい。また、多様性のあるメンバー同士の学習は、互いの違いに気付いたり認め合ったりするなど、これからの社会で求められる力を育むことにもつながると期待できる。また、仲間との関わりの中でメタ認知を育み、思考が伴う理解を促すために、ペア学習を工夫したい。ペア学習では「単元の自己評価表」を活用し、課題設定に対する修正及び技能の習得状況の「ギャップ」を意識させたい。

○ 学習環境の工夫について

学習環境の工夫は、体育館を利用したことである。ロイター板を使ったハードリング技術習得の場など課題に応じて練習できる場を多く設置したい。また、実施時期によって生徒たちが感じる暑さ、寒さ、痛さによるモチベーションの低下を防ぐこともできると考える。

○ 人権教育の視点について

課題解決のヒントやポイントを図や「単元の自己評価表」で示し、共有させていくことで、生徒同士の協働的な学習を効果的に展開できるようにする。そのことによって、「できた」「分かった」など運動の楽しさや喜びを味わうことができ、ひいては仲間とともに認め合い支え合う学習の素晴らしさを実感できると考える。

3 単元の目標

- (1) スピードを維持した走りからハードルを低く越すことができるようにする。(技能)
- (2) ハードル走に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする事、自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。(関心・意欲・態度)
- (3) ハードル走に関する技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解し、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。(知識、思考・判断)

4 単元の評価規準

運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能	運動についての知識・理解
①ハードル走の学習を自主的に取り組もうとしている。 ②勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。 ③自己の責任を果たそうとしている。 ④互いに助け合い教え合おうとしている。 ⑤健康・安全を確保している。	①自己の課題に応じた運動の行い方の改善すべきポイントを見付けている。 ②自己の課題に応じて、適切な練習方法を選んでいる。 ③仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択に関して指摘している。 ④健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。 ⑤ハードル走を継続して楽しむための自己に適したかわり方を見付けている。	①スピードを維持した走りからハードルを低く越すことができる。	①ハードル走の技術や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②ハードル走に関連した体力の高め方について、学習した具体例を挙げている。 ③運動観察の方法について理解したことを言ったり書き出したりしている。

5 単元の指導と評価計画

	1	2	3	4	5 (本時)	6	7	8	9	10	
学習活動	健康観察 ウォーミングアップ 目標確認 ※本時の技能における到達目標をイメージする 課題練習										
	オリエンテーション (VTR視聴を中心に)	リズムカルに走る技術		滑らかにハードルを越す技術 課題に迫る練習①				リズムカルな走りから、滑らかにハードルを越す技術			
				課題に迫る練習②							
		※振り返り (本時の到達目標へどれだけ近付けたかの確認)									
	学習のまとめ ※片付け・整理運動 ※学びの全体共有 ※自己評価・教師のまとめ										
	関心・意欲・態度	① 観察	⑤ 観察	② 観察・評価表			③ 観察・評価表		④ 観察・評価表	① 観察	
思考・判断		④ 観察・評価表		① 観察・評価表	③ 観察・評価表			② 観察・評価表		⑤ 評価表	
技能					① 観察	① 観察	① 観察			① 観察	
知識・理解	③ 観察・評価表		② 観察・評価表							① 評価表	

6 本時の学習（本時5／10）

(1) 目標

- スピードを維持した走りからハードルを低く越すことができる。【技能】
- 仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択に関して指摘している。【思考・判断】

(2) 展開

過程	時間	学 習 活 動	指導上の留意点・評価	備考
導 入	1 0	1 健康観察 ウォーミングアップ ①ダッシュ系（ミラーリング） ②神経系トレーニング 等 ③前時のイメージを確認しながらのハードリング練習	・ホワイトボードを各自確認し、自分で目的に合わせたアップを行うよう意識付ける。	
	3 0	2 本時の課題を確認する。 ～スピードを維持した走りからハードルを低く越すために～ 力強い踏み切りから抜き足の膝をすどく体に引き付ける ○本時の技能における到達目標をイメージする。 3 課題練習をする。 (1) 「膝をすどく体に引き付ける」ことを意識して、ミニハードルを越える動きを確認する。 (2) 「力強く踏み込んだ瞬間に抜き足の膝をすどく体に引き付ける」ことを意識してハードルを越す動きを確認する。 (3) 本時の到達目標へどれだけ近づけたか、確認する。	・自己評価表を活用し、本時の目標を確認させる。 ・到達目標のイメージを共有し、実際に体を動かしながら確認させる。 ・ペア学習で行うように指示する。 ・膝をすどく体に引き付ける感覚を掴ませる。 ・ロイター板とハードルの距離が短いレーンとロイター板とハードルの距離が長いレーンを設定し、2つの違いを意識させるように声かけを行う。 【評価】思考・判断③ 〈評価方法：観察・評価表〉 仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択に関して指摘している。 ・自分の課題解決に合ったレーンを選択させる。 ・自分及び仲間の課題を教師が伝え、参考にするように指示する。	自己評価表 ミニハードル ロイター版コーンパー 段ボール
展 開			【評価】技能① 〈評価方法：観察〉 スピードを維持した走りからハードルを低く越すために、力強い踏み切りから抜き足の膝をすどく体に引き付けることができる。 ・ロイター板レーンでの再練習を呼びかけ、イメージづくりを再度行わせる。	
	1 0	4 学習のまとめをする。 (1) 整理運動、片付けを行う。 (2) 学びの全体共有を行う。 (3) 自己評価を行う。 (4) 教師のまとめを聞く。	・生徒の気付きを意見交換という形で共有させる。意見交換が本時の学びに焦点化できない場合は、補足の指示を行う。	自己評価表

第3学年3組 保健体育科 学習指導案

期 日：平成29年11月22日（水）公開授業②

場 所：熊本市立力合中学校 武道場

対 象：熊本市立力合中学校38人

指導者：教諭 米田 創一朗

1 単元名 体育理論(文化としてのスポーツの意義)

2 単元について

(1) 単元観

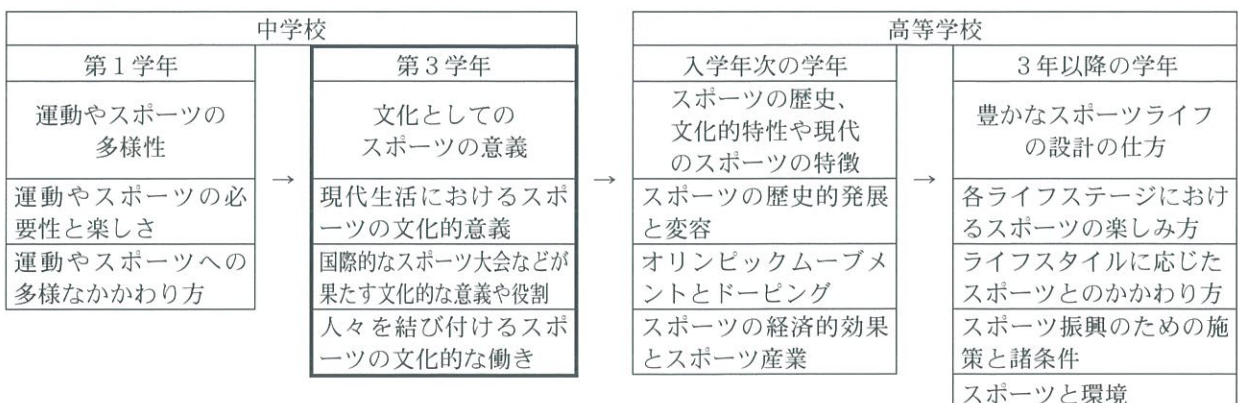
本単元は、保健体育科の目標にある「運動や健康・安全についての理解」を目指して、中学校学習指導要領保健体育第3学年の内容H（1）「文化としてのスポーツの意義について理解できるようにする」ことを学習する。

スポーツが人々の生活や人生を豊かにするかけがえのない文化となっていること、また、そのような文化としてのスポーツが世界中に広まっていることによって、現代生活のなかで重要な役割を果たしていることから、現代生活においてスポーツの文化的意義が高まってきていること、国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な役割が重要になってきていること、文化としてのスポーツが人々を結び付ける重要な役割を担ってきていることを学習する。

校区内がコースになっている熊本城マラソン大会、2019年に本県で開催されるラグビーワールドカップや女子ハンドボール世界選手権大会、2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会など、身近に又は近い将来開催される国際的なスポーツ大会を学習内容として取り扱うことや「する・みる・支える・知る」の多様なかかわり方の視点に立った（体育における「見方・考え方」を働かせながら）生徒同士の協働的な学習を展開することによって、言語活動が充実し、主体的・対話的で深い学びが行われるようにする。

また、本単元の学習は、自分自身のスポーツとのかかわり方について考えることにもなり、保健体育科の目標である「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力」を高め、「明るく豊かな生活を営む態度」を育むことにもつながると考える。

(2) 系統観



(3) 生徒の実態

生徒38人(男子19人、女子19人)に、国際的なスポーツ大会の代表格であるオリンピック・パラリンピック大会と本県で開催されるラグビーワールドカップや女子ハンドボール世界選手権大会についてアンケート調査を行った。(表1参照)

オリンピック・パラリンピック大会に関しては、興味・関心は高いが、国際親善や世界平和に大きな役割を担っているという認識は低いと考えられる。

本県で開催されるラグビー大会やハンドボール大会に関しては、開催自体を知らない生徒がいたり、知ってはいるが興味・関心は低い生徒が多かったりという状況であった。

【表1】生徒のアンケート調査結果

オリンピック・パラリンピック大会について
興味がある…90%
見に行きたい…81%
大会の趣旨や目的を知っている…0%
ラグビーワールドカップやハンドボール女子世界選手権大会について
開催されることを知っている…68%
見に行きたい…8%

(4) 指導にあたって

指導にあたっては、次の点に留意する。

○ 研究テーマとの関連について

基礎的・基本的な知識の確実な定着を図るために、生徒の実態(知識の定着等)を把握しながら学習を進めていきたい。また、協働的な学習活動の質を高めるため、「本当にそうなのか」という批判的思考を働かせながら課題解決活動ができるように、発問を工夫していきたい。

○ 課題設定の工夫について

生徒の主体的な学びを引き出すためには、課題設定の場を工夫することが重要である。学習テーマに関する映像を視聴することによって、生徒の自発的な課題設定を促すようにしたい。自発的な課題設定は、その後の課題解決活動や学習の振り返りにおける生徒の主体性を高めることが期待できる。

○ 学習活動の工夫について

課題解決活動では、「個人思考」「班内交流」「班外交流」の場を設定し、個人の考えをもとに協働的な学習が展開できるようにしたい。班交流の学習活動では、思考力・判断力・表現力を広げ深めるため、様々な技法を活用し工夫をすることで、協働的な学習活動を活発化させたい。そして、協働的な学習の後に再び「個人思考」の場を設定し、自分の考えや意見を再構築させたい。このような活動の流れを作り出すことによって、主体的・対話的で深い学びにつなげたい。

○ 人権教育の視点について

話し合いの進め方やルールを徹底し、全ての生徒が安心して学習に参加できる雰囲気をつくりたい。そして、仲間との学習が互いに支えられていることを実感させることで、互いに認め合うことができるようにしたい。これらの経験によって、生徒の自己有用感や自己肯定感を高めていきたい。

また、基礎的環境整備として、授業のユニバーサルデザインを推進する。学習課題や教師の発問・指示等が常に確認できるような視覚的な情報を掲示したり、学習活動の展開や内容、方法が分かるようなワークシートを使用したりして、生徒が学習しやすい環境を整えたい。

3 単元の目標

- (1) 文化としてのスポーツの意義について、学習に自主的に取り組むことができるようにする。(関心・意欲・態度)
- (2) 文化としてのスポーツの意義について理解し、よりよく生活するための自分の課題に応じて、スポーツとのかかわり方を工夫できるようにする。(知識、思考・判断)

4 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
①文化としてのスポーツの意義について、意見を交換したり、自分の考えを発表したりするなどの活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。	①文化としてのスポーツの意義について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。	①現代社会におけるスポーツの文化的意義について、言ったり書き出したりしている。 ②国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割について、言ったり書きだしたりしている。 ③人々が結び付けるスポーツの文化的な働きについて、言ったり書き出したりしている。

5 単元の指導と評価計画

	1	2 (本時)	3
学習内容	現代生活におけるスポーツの文化的意義 ・スポーツには、健やかな心身、豊かな交流や自己開発の機会を提供する重要な文化的意義があること ・スポーツが尊重される文化として捉えられ、国内外で進行されていること	国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割 ・スポーツには、様々な国際大会があり、それらは国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていること ・現代社会において、国際的なスポーツ大会の国際親善や世界平和に果たす役割は大きくなってきていること	人々を結び付けるスポーツの文化的な働き ・スポーツには、民族や国、人種や性、障がいの違いを超えて人々を結び付ける働きがあること ・スポーツには、様々な違いを超える可能性があること
関心意欲態度	① 観察・ノート		
思考判断			① 観察・ノート
知識・理解	① 観察・ノート	② 観察・ノート	③ 観察・ノート

6 本時の学習（本時2 / 3）

(1) 目標

スポーツには、様々な国際大会があり、それらは国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを理解する。【知識・理解】

(2) 展開

過程	時間	学習内容	指導上の留意点・評価	備考
導入	7	1 東京 2020 国際招致PRの映像を見る。	・本時はどのような学習活動をするのか意見を交流させ、学習活動に対する興味・関心を深める。	映像
展開	35	2 本時の課題を確認する。 なぜオリンピック・パラリンピック大会が開かれるのだろう	・課題を提示する。	資料 ワークシート
		3 課題に取り組む。 (1) 資料を基に、なぜオリンピック・パラリンピック大会が開かれるのだろうか？(課題)について考える。 【個人思考】 ↓ 【班内交流】 ↓ 【班外交流】 (2) 課題について、もう一度班で考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒はオリンピック・パラリンピックについて、事前に調べ学習した資料を提示する。 ・オリンピック・パラリンピックについての資料を示す。 ・資料を根拠として考えるように促す。 ・一人で考える時間を十分に確保する。 ・班内の全員が発表できる時間を確保する。 ・班外交流での意見や考えをまとめ発表する。また視覚的に分かりやすく示す。 ・「国際大会開催時にはテロや事件も発生しているけど…」など、「批判」的な言葉かけによって思考の再構築を促す。 ・再構築された意見や考えを交流し、考えをまとめさせる。 ・多様な情報を全世界に発信するメディアの重要性についても触れる。 	
まとめ	8	4 学習のまとめをする。 (1) 教師の話を聞く。 (2) ワークシートにまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和、国際親善、相互理解などのスポーツの魅力や意義・役割について確認する。 ・ワークシートに自分の考えを自分の言葉でまとめる。 	ワークシート
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【評価】②知識・理解 スポーツの国際大会は、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることについて、自分の言葉で具体的に表現している。</p> </div>		

中学校部会公開授業・授業研究会 質疑応答

〈公開授業1〉

熊本市立鹿南中学校 3年 単元名 陸上競技「ハードル走」

熊本市立鹿南中学校 教諭 一安 晋太郎

【 授業者自評 】

目的を持ちながら体育の授業を工夫しながら行なっている。今日はその一端部分を皆様に紹介させていただいた。皆様からのご指摘を受けながら新しい学びができればと思っている。今回の授業では受付でお配りした指導意図と言うプリントを配布した。毎回研究授業の折り、こういうのがあったらいいのではないか思っており、指導案の中には現れない、いろんな教具も意図があって配置されている。その辺りの細かな部分を指導意図プリントに書いた。何か細かい部分がありましたらこのプリントをご覧くださいご理解いただければと思う。今日の50分の授業では分かりづらい部分があったと思うが、今度の新学習指導要領に向けて自分の中で、「メタ認知」いわゆる思考力をどのように鍛える体育の授業を展開するかを自分なりに研究をしてきているので、理論的な部分を説明させていただく。2013年に21世紀型能力と言うのが文部科学省からされているが、この中核に思考力というのがありその中にメタ認知という言葉が出てくる。もう一人の自分を形作っていくことで、もう一人の自分が自分のどこができていて、どこができていないかを把握した上で目標に向けて頑張らないといけない。子ども達がここを理解できていないと目標に到達しないので、授業の中でこの力を鍛えていく必要があるという考えが根底にある。そこで、着目したのが自己評価表である。毎時間、これを用いて授業を行なっている。メタ認知という思考力が高まると最終的には学習成績が高まる。まだまだ、メタ認知の研究は進んでおらず、サンプルも少ない。熊本大学の坂下教授の研究によると、命令スタイル一斉授業では学習者の主体性が下がっていく。逆にICTを活用したハードル走の授業ではメタ認知も高まり成績も向上したという研究もある。授業のオリエンテーションでは「考える」ということを強調しており、どんな子どもでも考えて自分の現状がわかって目標に向かう階段が見えたら、必ず「できる・分かった」が誘発できると考えている。だから、子ども達にはできなかつたら考えなさいということ強調している。今日の授業では、自己評価表を確認して、言葉と文字でイメージを持たせる。今日は子ども達が思考しやすいように、意図的に師範を行なった。課題の確認をして、課題練習を二つ設けて試しにやってみようというシンプルな授業だったと思う。生徒の緊張を和らげるために、ゲーム性のあるドリルを入れた。文科省から出ている学習指導要領に書かれている中から、洗い出しをして4観点に盛り込んでいる。また、全単元同様に自己評価表を作成している。技能面に関しては抽象的な表現になっているので、具体的な評価基準を作成している。子ども達がポイント・コツを共有する活動を行なっている。専門的な知識がなくてもポイントやコツは各自の感覚であるため授業中に伝え合うことができる。「できたらわかるのか」、「わかったらできるのか」という議論がなされてきているが、自分の考えとしては「わかたらできる」といことを子ども達には話している。自己評価表を用いて授業することによって、メタ認知が高まりできたという実感も高まり、関心意欲も誘発され良いスパイラルができていく。関心意欲が高まることによって、難しいことへもチャレンジすることにつながっている。使う道具や安全面の確保など熊本での研究会の中でもご意見をいただいている。これらを踏まえてご意見を頂けたらと思う。

【 質疑応答 】

＜宮崎県宮崎西中学校 外蘭先生＞

- Q 今回は3年生の授業でしたが、2年次の10時間はどのようにされたのか？どの程度まで技能の高まりがあったのか、また、その評価は？
- A 1・2年生用の学習カードがあり、それに沿って行なっている。もっとシンプルに授業を行なっている。3年次の前半は復習を兼ねながら、3年生の学習目標が達成できるように繋げている。

Q 今日の目標について、個人の課題か全体の課題なのか、また、今後の展開についての質問。

A 思考判断について、自己評価表の中にも記載があるが、課題を全体で共有しながら、その中から個人の課題を書くようになっていた。実際の評価は、生徒が記入したワークシートを活用しながら評価をしていく。

<熊本県西合志南中学校 米良先生>

Q ハードル前にいろんなものを置かれていたが、どんな意図があるのか？

A ものの違いについての意図はなく、学校で使えそうなものを使っている。積み重ねたり、形を変えることができるので使っているものもある。踏切を遠くから跳ばせるために邪魔をするものとして利用している。利用目的を学ばせて、生徒が個人の課題に応じて変えることができる利点がある。

Q リズムドリルで、全員が3歩で跳んでいたが、新学習指導要領では3歩または5歩で跳ぶことになるが、歩数についての手立てはどのように考えられているのか？

A 基本は3歩で行きなさいと言っている。それで跳ぶことができるインターバルを選ぶように指導している。右利きもいるが全員左足で跳びなさいと固定している。場の設定の変更などが出てくるので、一斉指導ができるようにあえて左踏切に統一して授業を行なっている。よって、5歩になることはない。

<熊本県相良中学校 吉村先生>

Q 本日は体育館でハードルの授業をされたのだが、運動場で行うときはどのような形でハードルの授業を展開するのか？

A 基本的にハードルの授業は体育館で行なっている。仮に、50m ハードルを行なったとき、授業の初回と最終回でのタイムの伸びはハードリングが高まって短縮できたのか。それともハードリングの技術が向上してタイムが短縮できたのかの疑問がある。評価規準ではタイムの伸びでなくハードリングの技術向上が目的になっているので、外で行うハードル走は考えていない。
安方指導主事 事前研で議論をしたが、色々な切り口があってもいいのではないかという意見になった。提案授業ということでお考えください。

<熊本県 あさぎり中学校 岩崎先生>

Q 理論的な研究をしながら、授業を展開されていることがよくわかった。自己評価表では評価規準がそのまま具体の評価項目になっている所とそうでないところがある。また、指導案の本時の目標と授業課題や評価についても言葉が違っているが、これらが意図していることを説明していただきたい。

A 学習指導要領に示されている評価規準で具体性に欠けるので、自分なりに解釈して具体の評価基準を作成している。子供達のめあては自己評価表に記載しているものになり、「膝を素早くたたんでいくこと」が今回の子ども達のめあてでした。評価に関してはまだまだ研究を重ねていかなければならないと感じている。

鹿南中の生徒の様子を見られて、どのように感じられたか。先週の金曜日に鹿南中に初めて訪れたが、子供たちが爽やかで澁刺としていた。学校を離れて、別の学校が会場ということで緊張もしたのだろうがよく頑張った。授業に対する意欲・関心・態度が素晴らしかった。昨日の本村先生の講話の中でも、今回の学習指導要領の中から意欲という言葉は消えたというお話があったが、今日の授業を見ていても私は意欲が大切だと感じた。先週、学校へ訪問したおりも、生徒が親切に対応してくれたり、掃除に取り組む姿も素晴らしかった。事前に行われる授業を見に行ったが、その時もホワイトボードに今日の授業のめあてが書かれていた。その中で特に印象に残っていることが、「授業は自分たちから学ぶもの」と書かれていたことであった。日頃から、主体性のある授業を展開されていることを実感した。一安先生が日頃から理論として、メタ認知にこだわりを持たれているが、昨日の本村先生の話の中にもメタ認知の必要性について話があった。日ごろからの実践の賜物が本日の授業での子ども達の姿であったと思う。3時間目の授業では目標が「学習のルールやマナーを守る中で、仲間の健闘を認め賞賛の声かけをしている」という関心・意欲・態度に関する評価と、「ハードル走に関連して高まる体力の高め方について理解することができる」という知識・理解に関する評価をメインに授業展開がされていた。1時間の授業だけでなく全ての授業で、細かな評価計画がなされている。今日の授業でもホワイトボードの活用がなされていたが、今日の授業展開を生徒がしっかりと理解できるように工夫されていた。一安先生が大切にされている認知ということでいうと、「知覚・記憶・学習・言語・思考」を授業の中で実践している授業内容であった。毎時間、技能のポイントやコツについて丁寧に指導されている。私が今日の授業を受けていてもワクワク感があるものであった。全学年の学習指導要領を読み込まれており、全ての内容を抑えられている。指導案にも目標を明確にし、理論をもとに実践されていることを感じた。メタ認知について研究をされ、その有効性についても検証ができたと聞いており、それが指導理念となっていることを感じた。指導に当たっては本時の課題を明確であり、授業の中でも生徒達が気付きやアドバイスなど自発的にしており、支持的な雰囲気が出てきた。これは、日頃の学級活動や道徳の授業などを通じて培われていることだと感じた。言語活動は目的でなく、手段としての活動がなされていた。技能面では量よりも質を重視されていたが、適切な運動量も確保されていた。前回授業を見たときよりも教えている量は少なくなっており、子ども達が主体的に考えて活動していた。単元の中で、初めの段階は教えることも多いが、徐々に主体的な活動ができるように指導されていた。教師が多くの視点を与え、教材の工夫も良かった。場の設定は興味を沸かせるとても大切なことだと感じた。コーン・マット・踏み切り板など、初めは不思議に思ったがやっていることが間違いでなく、フォームをおさえ適切な指導につながったことが素晴らしかった。授業のまとめでは、生徒は真剣に自己評価表へ記入していた。ペアで意見交換をしながら、学んだことを全体場で発表していることや、先生だけがまとめをするわけではなく、生徒も今日の授業のまとめがしっかりできていた。このまとめが次時への課題や、目標が見えてくることにつながっていくと感じた。課題について指導案の中にも書かれていたが、運動能力があまり高くないクラスであることや協働的学習場面で自分や仲間の課題に対して、的確な練習方法を提案したりアドバイスをしたりすることも課題の一つであるとあった。非常に高い目標を追及されていると感じた。学習指導要領の目標の中にも体力の向上ということが書かれているが、今後どの様に高めていくのか考えていただければと思う。屋外でのハードル走の授業は行なっていないということだが、今後、子ども達から要望があれば、外で走らせても良いのかと思う。新学習指導要領が再来年からの実施となるが、今やっていることは間違いではなく、今やっていることを大切にしながら新しい指導要領を実施していくことが大切である。体育の教師となると部活動に熱中してしまうこともあるが、体育を嫌いになる生徒を減らすことができるように授業で勝負をしていかなければならない。

〈公開授業2〉

熊本市立力合中学校 3年 単元名 体育理論「文化としてのスポーツ」

熊本市立力合中学校 教諭 米田 創一朗

【 授業者自評 】

前時までに国際大会について触れてきたので、本時は「オリンピック・パラリンピック」に焦点を当てた。学習指導案の計画よりも班内活動の時間が少し長くなってしまい、班外活動を外すことになってしまった。学習の展開に個人思考の時間、班内活動、班外活動の時間を設定したのには理由があり、「沢山の知識から新しいものを知る」ということが今後の「生きる力」へと繋がり、大切なことだと思い、積極的に班活動ができる場の工夫をした。また、本時の活動が活発になるように事前に「オリンピック・パラリンピックの〇〇」というテーマのもと調べ学習の課題を出し、生徒がそれぞれの視点で調べてきていたことを授業の中に盛り込んだ。しかし、調べ学習などをしたが、特に「パラリンピック」に対する情報が少なく、どのように情報を集めれば良かったのか、体育の調べ学習の難しさを感じた。また、班外活動の時間を取ることができなかつたので、良い意見が出にくかつた。どのように資料を集めたりすれば良いのか、手立てや工夫などもぜひ多くの先生方に教えていただきたいと思う。

【 質疑応答 】

〈熊本県 三原アドバイザー〉

- Q 声の張りも良く、自分が生徒なら聞き応えがあり、話し方も良かった。しかし、生徒が大人すぎて手の挙げ方なども気になった。質問ですが、オリンピック・パラリンピックのメリット（好影響）を述べた後、デメリット（悪影響）を提示した意図は何か。また、生徒の調べ学習に対し、生徒がどんなことを調べてきたかを聞くのではなく、なぜVTR（動画）を見せたのか。
- A まず課題を出させ、事前に集約をした。オリンピックやパラリンピックのデメリットでもある「テロ」、「病気の問題」、「建物のその後」が生徒の課題に触れられていなかったもので、こちらから提示した。

〈大分県挾間中 中野先生〉

- Q 導入の東京オリンピックの画像が良かった。しかし、「世界平和」、「国際親善」を最初に教師側が提示し、「なぜ開催があるのか？」と投げかけたが、最初に答えが出ているのではないか。また、「オリンピック、パラリンピック」の開催が必要・不必要の解答が必要だったのか。もし「不必要」に対し重要な意見が出た時にどうまとめたのか。
- A なぜ開催されるのかの答えがすぐに出てくると思っていた。本時においてはメダルの獲得や勝敗が大事ではないという視点を大事にした。また、教科書ですぐに開催の意義が分かるのではなく、「開催が本当に必要なのか」というたくさんの揺さぶりをを行い、まとめたかった。
- A（事前の授業者 熊本市立西原中学校 原先生より）
事前研では「世界平和」や「国際親善」といったキーワードがすぐに出た。だから、メリットをおさえて、あえて批判的な発問から子どもの思考を再構築させたいと思った。沢山の視点を与えるために「必要・不必要」の発問を入れた。また、開催に対してのマイナスな意見が多かった場合は、その分野は高校の単元であるので深く触れないように考えていた。
- A 不必要という意見に対しては参加国や人数が増えているというメリットの方が大きかったという点を伝えようと考えていた。そして、最後は教科書で「大事なところ」をまとめたかった。

〈熊本県桜木中学校 中川先生〉

- Q 宿題にどんなことを書いていたのか。そこを深く掘り下げることで意味があったのではないか。宿題の中に「パラリンピック」という言葉は無かったのか？
- A パラリンピックについて触れた生徒はいなかった。視覚的な資料にもあまり無かった。資料不足だったためこの形で勧めた。

〈熊本県有明中学校 金子先生〉

Q 事前学習（宿題）での調べ方はどのような提示だったのか。

A 「オリンピック・パラリンピックでの○○」という提示か、「自由に調べる」の2パターンを考えた。しかし、沢山の視野から知識を得て、考えさせたいと思い、キーワードを与えて操作せず自由なところから広げたいと思った。あまりにも悪影響な点は不可と伝えていた。

〈宮崎県高鍋中学校 黒木先生〉

自分ならどうするのか考えていた。「対話的」という言葉がテーマにあるのならもっと時間があった方が良かった。また、最初のオリンピック動画が長過ぎた気がする。導入で「これなんのビデオだと思う？」から入り、「もしあなたがオリンピック選手ならどんな気持ちで臨む？」や、「もし、オリンピックがなかったらこの3つ（世界平和・国際親善・国際理解）はどうなる？」という聴き方にしたと思う。

〈熊本県西原中学校 志賀先生〉

「なぜ開催されるのか」ではなく、「魅力は何だろうか」にしたら様々な意見が聞けたと思う。また、批判的な質問ではなく、「東京オリンピックでの課題はないかな？」と魅力と課題を照らし合わせて「これでも開催に向けて頑張っているのは何でだろうか？」という肯定的にすればもっと肯定的な発言が聞かれたのではないのか

〈宮崎県小林中学校 水野先生〉

研究主題に「対話的」という言葉が入っており、もっと活性化していれば良いと感じた。「オリンピックの良さ」が最初に提示され、「必要・不必要」のディベートでも良かった。また、オリンピックに限らなくても良く、地元開催になるからこそハンドボールやラグビーでも良かったかもしれない。

〈熊本県清和中学校 武田先生〉

Q 評価が知識理解であるが、生徒のワークシートのどの部分で評価するのだろうか？

A 今日こんなことを学んだという具体的なキーワードや、まとめの感想を見て、「自分の言葉で自分の気持ち」を表現できているかを評価する。

〈熊本県御船中学校 倉岡先生〉

Q みんながしやすい内容の授業だったと思う。しかし、あえて不必要を選んだという生徒がいた。班外交流とは具体的にはどうするのか。この授業を終えて、指導案にあった「ラグビーやハンドボールを見に行きたい」という生徒が増えたらと感じた。

A 班外交流とは、前4班、後5班のなどの場合は班内で人数をふり、同じ番号が集まって班を再構築する。更に多くの人と関わり意見を交わすことで考えを深めるために行う。

中学校部会公開授業・授業研究会 指導助言

熊本市立龍田中学校 校長 大園隆明

米田先生は指導者として貴重な体験をしたと思う。教師も生徒もすごく緊張していたが、生徒との深い信頼関係が見られた授業であった。この「体育理論」という単元は体づくり運動と共に前回の学習指導要領の改訂で導入され、今後の保健体育の授業の時数の確保にとっても生き残りをかけた単元であり、しっかりと結果を残さないといけない。そして、保健体育の授業では「する・見る・支える・知る」ことがすばらしいことだと思わせないといけない。だからこそ、「体育の授業は大事だ」と思わせないといけない。

新学習指導要領では「主体的で対話的で深い学び」というテーマがあり、そのことを授業では大事にする必要がある。今まで取り組んできた先輩方の取り組みを更に上乘せしていかなければならない。また、本授業でも行っていたが、授業ではあえてエラーを起こさせる。あえて起こすことで、子ども同士で解決していくことが大事である。

次に評価についてですが、このことが大切である。まずは生徒をB基準に引き上げること。そして、C基準で手立てが必要な生徒をチェックし、B基準に持っていく。次にB基準の生徒をA基準までにしていく。したがってどの生徒がC基準で手立てが必要なのかをしっかりと理解する必要がある。

授業研究会ではたくさんの意見や質問が出たが、私が感じたのは『オリンピック、パラリンピックの「魅力」「課題」』にすることでもっと良い意見がでたり、内容になったのではないだろうか。また、UDの視点があり、授業展開として「今ここだ」という視点があり、分かりやすかった。

また、わざと揺さぶりの発問をした後に「どんな言葉がでたら良いのだろうか」と教師側が想定し、生徒自身の言葉で具体的に答えるということが大切である。現在、スポーツという文化が「私たちの社会を支えている」ことは間違いない。したがって言葉や人種を超え、全世界の人々が心を一つにして、という言葉が最後にでるような授業になってほしい。

最後に今回授業をしていただいた米田教諭は先日行われた県駅伝をはじめ、部活動のバスケットや生徒指導でも学校の中心的になる大事な存在となっています。先生に大変感謝しています。

6 郡市活動報告

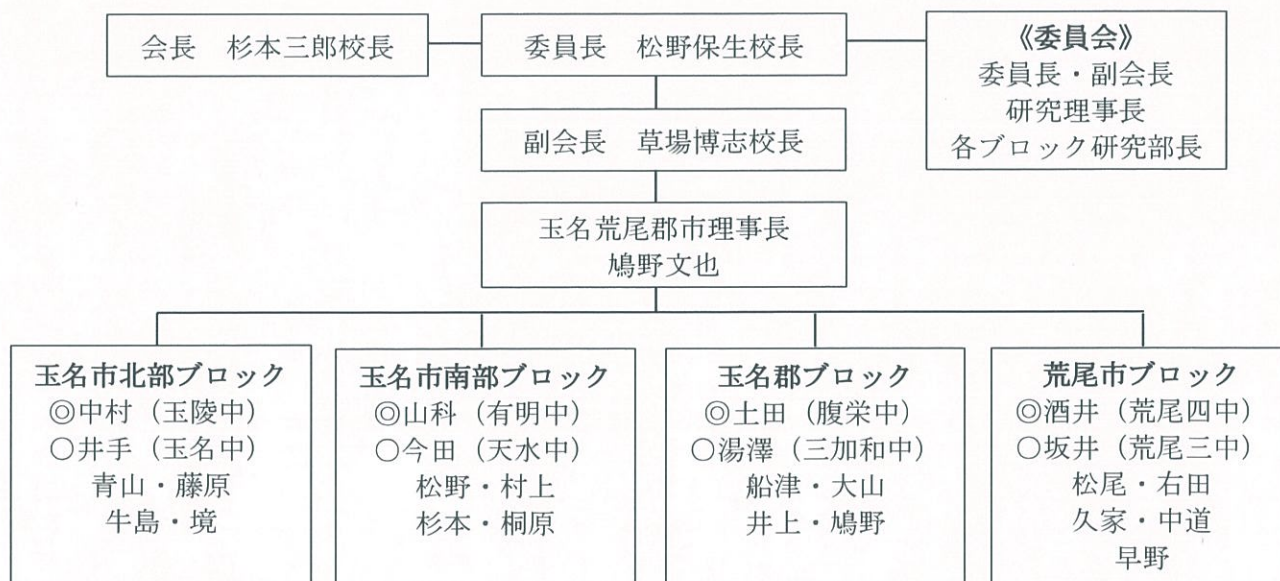
玉名荒尾中体研

理事長 鳩野 文也

1 はじめに

玉名荒尾中体研は、杉本三郎校長（荒尾第四中学校）、松野保生委員長（岱明中学校）を中心に玉名13校、荒尾3校の体育担当で構成されている。昨年度に引き続き、小中連携を軸とした体力や基礎技能の向上を目指した実践に各中学校区で取り組み、その成果と課題の共有などを行った。この2年間の取組を土台とし、来年度以降の実践・研究へとつなげていきたい。

2 研究組織



3 活動状況

会議等	期日	内容
1 教育会教科等全体会	4月28日(金)	昨年度の実践報告・研究テーマ・組織・方向性検討、授業者決定
2 第1回教科等研修会(実技研)	8月22日(火)	講話・実技「効果的なトレーニング方法とスポーツ障害の防ぎ方」
3 岱明中学校区小中一貫教育推進地域研究発表会	11月15日(水)	第2回教科等研修会(授業研)を兼ねて 会場:岱明中学校
4 第56回九州学校体育研究発表大会	11月21日(火) 11月22日(水)	熊本市 会場:力合中学校 他
5 第2回評議員会	2月13日(火)	年間活動報告・反省 来年度への志向

4 研究テーマ

積極的に運動に親しみ、活力のある児童生徒を育成する保健体育学習のあり方
～体力・運動面での小・中の滑らかな接続をめざして～

内容1
体力に関する
実態調査

内容2
小・中連絡
協議の実施

内容3
教材・教具の
開発

内容4
実技研修会の
実施

内容5
授業研修会の
実施

5 研究の概要

(1) 実技研修会の実施

講師：中門啓一氏（熊本機能病院 熊本健康・体力づくりセンター理学療法士）



小中学生に多いスポーツ障害につながる悪い動きと正しい動きについて、正しい動作習慣の身につけ方等を学ぶことができた。

(2) 授業研究会

授業者 杉本卓也教諭（岱明中学校）



練習方法の情報板



課題に応じたチーム練習



情報共有とふり返り

「生徒が意欲的に取り組んでいた」という評価が高く、個人学習カードやチームの作戦ボード、練習方法の情報板などの手立ての有効性が見られた。生徒たちも主体的に運動や仲間に関わりながら学習に取り組んでいた。

6 まとめ（成果と課題）

2年間の取組で、小中学校間の体力に対する意識の高まりが見られた。また、小・中学校相互の取組を伝え合ったり、各中学校区の実践を共有したりすることができ、中学校区内外の実践強化につなげることができた。今後、さらに体力・運動面における玉名荒尾全体の小・中連携を図り、9年間を見通した適切な運動の行い方と質や量を考えていきたい。

1 研究テーマ

(1) 研究テーマ

『豊かな関わりの中で達成感を味わうことができる保健体育学習の在り方』

～山鹿型授業の確立を目指して～

生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるためには、それぞれの種目の特性に触れさせ、その楽しさを味わわせる学習指導の実践が必要である。そして、その学習過程には教師と生徒、生徒同士の関わりが不可欠である。そこで、各単元で多様な言語活動を展開し、課題の解決に向けて仲間と助言し合う活動（共同学習）を学習計画に位置付ける。教師の適切な支援のもと、仲間と試行錯誤しながら共に学び、共に認め合いながら技能を向上させ、運動・スポーツの楽しさを味わわせる学習指導を実践し、生涯にわたり運動・スポーツに親しむ資質、能力を育成していきたい。そして、豊かな関わりによる学習活動（①ICTの効果的な活用 ②協同学習）によって、技能向上に効果的にはたらく教え合い学習の活性化を図り、できた喜び（達成感）を実感できる保健体育学習のあり方を探っていく。

2 研究組織

○会 長 松永 博文（菊 鹿） ○副理事長 内田 正典（山 鹿）
 ○理 事 長 丸山 喜寛（鹿 本） ○研究理事 田島 信哉（米野岳）

3 活動状況

月	日	研究部会	活動の概要
5	6	総会・研究部会	○役員選出 ○市研究テーマ・努力点決定 ○年間活動計画の確認
7	25	夏季研修会	熊本大学との合同研修 ○研修1 講話・実技「効果的なトレーニング方法とスポーツ障害の防ぎ方」 講師：熊本機能病院 総合リハビリテーション部 理学療法士 中門 啓一 氏 ○研修2 講話 「保健体育科の現在地～新学習指導要領の実施に向けて～」 講師：熊本大学 教授 坂下 玲子 氏 ○研修3 レポート研修・フリーセッション
10	6	半日研	○研究授業 山鹿市立菊鹿中学校 第2学年1・2組 田中 誠也 教諭 「B 器械運動」 ア マット運動 遠山 剛 講師 「G ダンス」 ウ 現代的なリズムのダンス ○授業研究会
1	20	半日研	研修1 「今年度の反省と次年度への志向」 ・今年度の取組の振り返り ・次年度への志向 研修2 「班別協議～アクティブラーニングの授業改善～」 ・授業づくり「保健」「体育理論」（略案作成） ・各学校の実践紹介、情報共有

4 研究の概要

(1) 大学と連携を図った合同研修（熊本大学にて）

熊本大学と連携して合同研修を行った。また、研修には教職課程を履修している学生にも一緒に参加してもらった。講師を招聘し、講義形式で行ったり、午後からは新学習指導要領の解説を含めて坂下先生に最新の教育事情について講話をしていただいた。また、学生と現職教師とのディスカッションの場を設け、活発な意見交換が行われ、互いに刺激のある研修となった。



研修1：「効果的なトレーニング方法とスポーツ障害の防ぎ方」



研修2：「保健体育科の現在地～新学習指導要領の実施に向けて～」



研修3：レポート研修・フリーセッション

(2) 班別協議～アクティブラーニングの授業改善～

アクティブラーニングの視点から、互いの実践を振り返りながら授業改善に努めることができた。また、夏季研修に続き、熊本大学の坂下先生や大学生にも参加していただき、実りある研修となった。



研究授業：ダンスの授業の様子



授業研究会：熊本大学より坂下先生と学生も参加



授業づくり（略案作成）

5 まとめ

本年度は『再現性』をテーマに授業作りや教材研究・研究の推進にあたってきた。今後も、大学との連携により、最先端の教育等、情報共有をしながら行っていく。積極的に大学生に参加してもらい、「誰でもできる保健体育の授業」を目指す。つまり、「大学生でもできる授業」である。指導力のある先生だけができる授業ではなく、質の高い授業をより多くの生徒に提供できる、そんな授業のスタイルを目指していく。その指導の手引きとして山鹿市中学校保健体育科指導の手引きを作成している。研究会での実践を中心に内容も充実したものが作成できた。

これは、これまでの諸先輩方の蓄積があってこそのものである。だからこそ、先輩方が残していただいたものを今後につなげていく、そして広げていくための研究でありたい。

菊池郡市中体研

研究理事長 緒方 晃市

1 はじめに

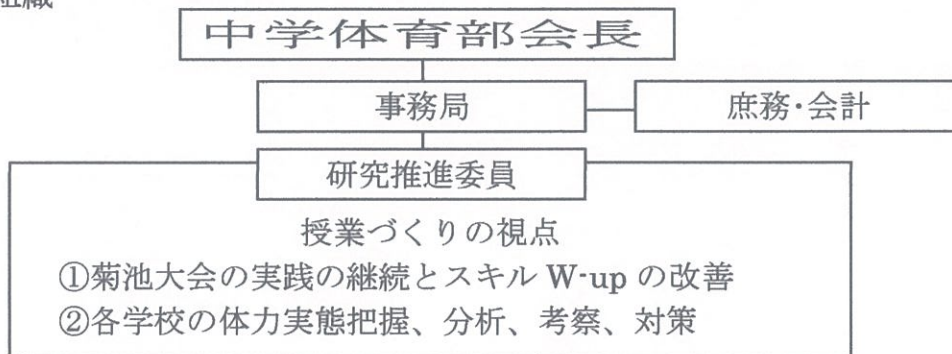
菊池郡市では、岩下会長（泗水中学校）を中心に、12校34名の保健体育担当
者で研究を進めている。研究テーマを「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り
組む生徒の育成」と設定し、「思考力・判断力・表現力等を育む授業づくり」を
めざして研究を進めている。

昨年度の研究発表菊池大会に向けて、会員全員が一丸となって取り組んできたこ
とを、今年度はより多くの種目に増やし実践を行った。身に付けさせたい知識・技
能を明確にしなが、より活発な言語活動を促すための学習言葉の精選、ICT機器
の効果的な活用方法、等について研究してきたことを、各学校の実態に合わせ個に
応じた指導方法の工夫、協働的な学習活動の充実を図っていけるように、さまざま
な種目で授業実践に取り組んだ。

2 研究テーマ

楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成
～思考力・判断力・表現力等を育む授業づくりを通して～

3 研究組織



		授業研究部		
研究 内 容	体づくり運動	旭志（田邊）		
	陸上競技	菊池北（緒方）		
	水泳	大津北（大谷、甲斐）	武蔵ヶ丘（古閑、津留、梅北、井本）	
	球技	菊池南（平田、高宮）	泗水（坂田、岩谷、若杉）	
		西合志（佐藤、吉村）	西合志南（高橋、米良、泉、山下）	
		菊陽（米田、本郷、三川）	合志（山下、澤田、山崎、坂本、佐藤）	
ダンス	七城（内田）			
		大津（寺本）		
体力実態調査、スキル W-up、体力調査、分析、考察、対策				

4 活動状況

(1) 第1回一斉研修会【5月24日(水) 泗水中学校】 半日研：参加者34名

○平成28年度事業報告及び決算報告

○平成29年度事業計画及び予算案審議、役員選出

(2) 第2回一斉研修会【6月27日(火) 武蔵ヶ丘中学校】 半日研：参加者34名

○昨年度の菊池大会の研究について 武蔵ヶ丘中学校 教諭 津留 知子

○体力優良校の取組について 菊陽中学校 教諭 米田 豊和

(3) 第3回一斉研修会【8月1日(月) 菊池北中学校】 参加者33名

〈午前〉模擬授業「バスケットボール」 菊陽中学校 教諭 三川 了大

実技講習「バレーボール」 泗水中学校 教諭 若杉 新策

〈午後〉指導案検討会・協議内容報告

自校の平成28年度の体力向上実践報告及び平成29年度計画の作成

(4) 第4回研修会【1月15日(月) 菊陽中学校】 半日研：参加者33名

○研究授業 球技「バスケットボール」 菊陽中学校 教諭 三川 了大

○授業研究会

○本年度のまとめ

5 反省と課題

今年度は、平成27年度から研究を行っている「学習指導過程の工夫」と「言語活動の工夫」の2つの視点について、昨年度の熊本県中学校体育研究会で発表した「サッカー」と「剣道」以外の種目で継続した研究を行った。特に、今年度は「バスケットボール」と「バレーボール」の専門性を活かして授業を提案していただき、専門外の教師でも実践できるような学習内容の精選、身に付けさせたい技能の確実な定着のための手立て、学習言葉の検討等、協議を重ね体育担当者に授業を提案することができた。

今後に向けた課題としては、研究授業を中心とした研究実践を積み重ね、学習指導要領改訂とともに、今までの研究を活かしながら、「主体的で・対話的で深い学び」を実現する授業づくりを体育分野のみではなく、保健分野と体育理論についても研究を進めていきたいと考えている。

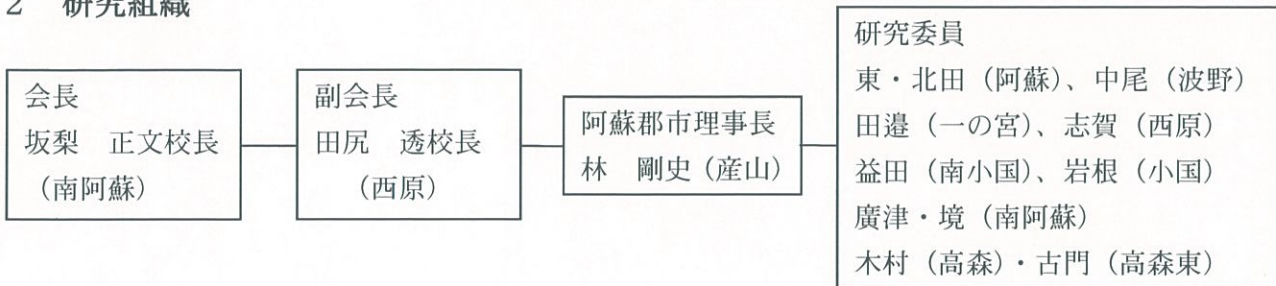
阿蘇郡市中体研

理事長 林 剛史

1 はじめに

これまで阿蘇郡市は、坂梨正文校長（南阿蘇中学校）を中心に10校12名の保健体育科担当で研究を進めてきた。昨年度より運動の特性を「機能的特性」、「構造的特性」、「効果的特性」の3つに整理した授業づくりに組み込み、平成31年度の熊本県中学校体育研究会の阿蘇大会へ向け、組織づくりや、授業内容の検討などを行った。その土台を来年度以降の実践並びに研究へと進めていきたい。

2 研究組織



3 活動状況

会議	期日	内容
1 中体連評議委員・体育担当者会	4月14日(金)	H29年度組織決定 授業者決定(産山中:林教諭)
2 第1回阿蘇郡市教育研究会総会	5月1日(木)	昨年度の実践の報告・まとめ 研究テーマ・組織・方向性検討
3 第2回阿蘇郡市教育研究会 中学校体育保健体育部会	6月8日(火)	公開授業及び授業研究会 ※次年度以降の研究授業検討
4 第56回九州学校体育研究 発表大会	11月21日(火) 22日(水)	熊本市 会場:力合中学校 他
5 阿蘇郡市中体連・中体研反省	2月22日(木)	年間活動の反省 来年度への志向

4 研究テーマ

阿蘇郡市 平成29年度
「自ら運動の喜びや楽しさを求め、
生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」
～対話的活動を活用し、生徒の達成感・成就感を高める活動を目指して～

仮説1
運動の特性を3つに整理することで学習内容を明確にし、学習過程を工夫し授業実践・評価を行えば、生徒は見通しを持って主体的に運動に取り組む、豊かなスポーツライフの実現の基盤が培われるであろう。

仮説2
課題解決の場においてかわり合いを効果的に行えば、仲間とともに考えを深め合いながら自主的に運動に取り組み、「分かってできる」「できて分かる」喜びや楽しさを味わい、生涯にわたって健やかな心と体を育む基礎が培われるであろう。

視点2 重点項目
対話的活動を活用し、「分かってできる」「できて分かる」結びつきがあり、自己肯定感・自己有用感が高まる指導の工夫。

視点3 重点項目
自己の課題に応じたスモールステップの場や段階的な指導を行うことでの主体的な学びを促す授業展開の工夫。

5 研究の概要

(1) 公開授業及び授業研究会

授業者 林 剛史教諭 (産山中学校)



マット運動の授業での様子

段階的な指導

自分なりの具体的な「めあて」を立てよう
 例①: 腰を高く戻ち、勢いのある回転をする
 例②: STEP表から抜き出す
 → 足が曲がるけれど起き上げられるようになる

《前転系の技》めあて①:

STEP	POINT
STEP1	腰を高く、しっかりと蹴ることができている
POINT1	腰を高く、しっかりと蹴ることができている
POINT2	前方に足を伸ばしている
POINT3	マットに置く運動にすばやく足が戻る
POINT4	体をマットに倒し、マットを蹴る

個人めあての作成

STEP1 段差を利用して起き上がることができる

STEP2 ひざが曲がるが、起き上がることができる

STEP3 ひざを伸ばして真っ直ぐに回転し、起き上げられる

Small Step 表 (段階的指導)

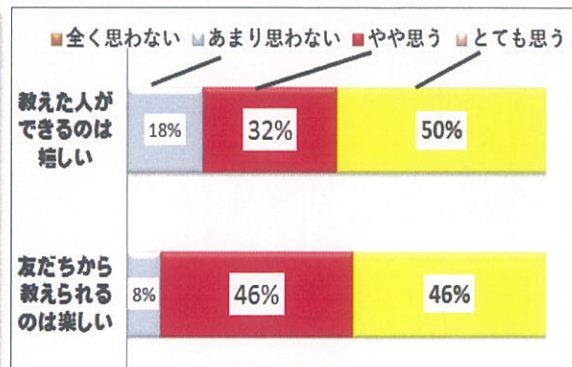
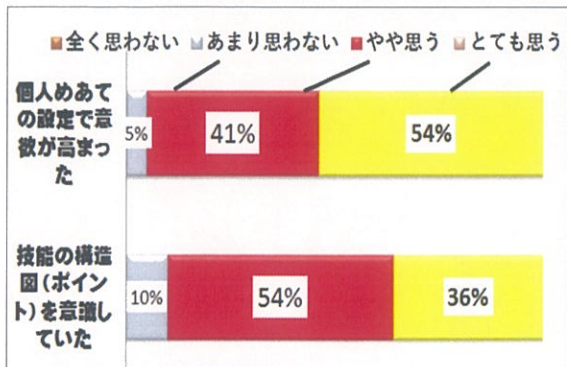
対話的活動



3人組のグループ学習



ICT活用での対話



個人めあての作成や、ステップアップ (段階的な指導) により学習意欲の向上が見られた。また、教え合い活動 (対話的活動) では8割の生徒が他者の向上を肯定的に感じていることが分かった。

6 まとめ (成果と課題)

今年度6月8日に研究授業、授業検討会を行った。成果は「構造的特性」を授業づくりの念頭に置き、段階的な指導の工夫や、また技では何がポイントなのか (構造的) を生徒に分かりやすく提示することができたことである。課題は「授業の柱」についてや「生徒の成就感や達成感」であった。ICTなどを活用する対話的学習を取り入れたが、各校によって現状も違う。また、スキルウォームアップと主活動へのつながりなども課題であった。今後は平成31年の発表へ向けて「阿蘇らしい授業」について考えながら、本格的に運営組織の作成や、授業内容の検討並びに多くの授業実践を積み重ねていく必要がある。

1 はじめに

上益城郡は、河田知治会長（清和中学校）を中心に、8校17名の研究員で構成され、教科等研究会を活動の中心として研究を進めた。本年度は、生徒が主体的に活動し、グループや周囲などからアドバイスや助言をもらいながら保健体育の授業に取り組めるよう、PDCAサイクルを活用した授業の工夫改善を図りたいと考えテーマを設定した。生徒が主体的に活動するためにはどのような授業の工夫が必要なのか、対話的に取り組むとはどういう場面を想定しているのかなど、2回の提案授業を中心に研究を進めた。昨年度は、熊本地震の影響で、当初予定していた計画通りに研究を深めることができなかったこともあり、本年度は昨年の分まで力を入れて研究を行った。組織作りのグループ分けをし、夏休みに体づくり運動の実技研修、2学期から3学期にかけて研究授業を2本行い「①生徒が主体的に取り組む授業」「②生徒が対話的に取り組む授業」の2つを柱として研究テーマの達成にせまった。

2 研究テーマ

一人一人が主体的・対話的に取り組む保健体育学習の創造
～PDCAサイクルを基にした授業の工夫改善～

3 研究組織

- 部長 河田 知治（清和）
- 理事長 板床 龍哉（蘇陽）
- 部会及び研究員

部会	夏期実技研修部会	授業研究部会	意識調査部会
重 点 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・実技講習会の提案 ・講師、内容の確認 ・日程、役割の確認 ・実践レポート研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・2回の研究授業の提案 ・事前研究会の充実 ・教材教具の提案 ・評価の実際 	<ul style="list-style-type: none"> ・実践レポートの提案 ・生徒の意識調査の実施 ・新体力テスト分析 ・次年度へつなぐ取組
チーフ	岩田 聡（木山）	板床 龍哉（蘇陽）	倉岡 武（御船）
研究員	黒川克己（木山） 藤野博文（嘉島） 中尾祐毅（嘉島） 顧問：服部起明(嘉島)	内田晴龍（益城）有働秀樹（益城） 田上大太郎（益城） 武田雅裕（清和）藤原一也（矢部） 顧問：岩田雅子（清和）	村上伸一郎（御船） 松本 巧（甲佐） 顧問：福永純一（御船）

4 活動状況

(1) 【5月25日（木） 郡教科等研究会 半日研修（御船中学校）】

- ①役員選出
- ②研究テーマ、サブテーマの検討
- ③年間計画作成

(2) 【7月26日（水） 熊本県中体研夏期研修会・体育実技講習会】

(3) 【8月1日(火) 夏期実技研修会 半日研修(木山中)】
「体づくり運動」 講師：岩田 聡 教諭(木山中学校)・中尾 祐毅 講師(嘉島中学校)

(4) 【10月26日(木) 研究授業□ 半日研修(清和中)】
保健分野「欲求不満やストレスへの対処」
授業者：武田 雅裕 教諭(清和中学校)

ペア学習やグループ学習の時間を多く設定し、生徒同士で課題解決に向けた学習を進めることができるよう工夫した。課題解決していく中で、何について教え合ったり、話し合ったりしていくかの視点を明確にした上で行うことができた。

まとめの段階では、学習カードをもとに生徒に学習内容を振り返らせる場面を設定し、1時間の授業の中で学んだことを伝え合うよう工夫し、学習内容を更に深めるとともにテーマにも迫ることができた。



【1年生保健 対話的学習】

(5) 【1月26日(金) 研究授業□・まとめ 半日研修(益城中)】

球技「バスケットボール」 授業者：有働 秀樹 教諭(益城中学校)

生徒が主体的に授業に取り組めるよう、見通しを持たせる単元計画表やメニューボードを作成し、学習の流れを明確にした。1時間の流れが分かることで学習内容を意識し、主体的な活動ができるようになった。



【作戦ボードを活用した対話的活動】



【ICTを活用し説明を可視化】

5 まとめ(成果と課題)

① 生徒が主体的に取り組む授業について

- 目標を明確にしたり、見通しを持たせたりすることは主体的に取り組むための意欲向上につながった。
- ICTを活用し、めあてや1時間の流れ、活動の説明等を可視化することで、より理解しやすくなり主体的な活動につながった。
- 発問の工夫をすることで、生徒の課題解決の手助けとなる。仲間と関わり合いながら課題解決していくことは、特に運動が苦手な生徒の意欲の向上に役立った。
- 「分かる・できる」喜びを実感させるために、生徒の実態に応じて指導内容や方法を精選していく必要がある。
- アンケート調査などを実施し、意識の変容を捉え、効果的な指導につなげていく。

② 生徒が対話的に取り組む授業について

- 視点を明確にすることにより、ペア学習やグループ学習が活性化され、生徒の学びを深め、より意欲的に学習に取り組むようになる。
- 作戦ボードなどの思考ツールを効果的に活用することで、生徒同士の教え合いや話し合いが活発になった。
- 対話的活動と運動量の確保とのバランスを考えないと、体力向上につながらない。
- 振り返りの内容を次時に生かしていく手立ての工夫が必要である。

1 はじめに

熊本市中学校体育研究会では、研究テーマを『自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方』とし、県中体研・学体研と連携を図りながら授業実践を行ってきた。今年度は九州学校体育研究発表大会に向け新学習指導要領を視野に入れた教育課程の編成や実施上の課題、学習指導の改善と工夫及び充実を図り取り組んだ。また「学びわくわく中学校授業研究会」（熊本市教育委員会・各教科研究会主催）では熊本市内中学校の3校に授業を依頼し授業研究を推進した。今年度は九州学校体育研究発表大会の公開授業のための研究会も行い、さらには熊本市養護教諭部会と連携をとり養護教諭とのTT授業も積極的に取り入れ、より専門性に高い保健授業の展開を目指した。

2 研究組織

- 会 長 新垣 力 (天明)
- 副会長 大園 隆明 (龍田) 諏訪園 勉 (江原) 金森 勲 (北部) 香山 悟 (東町)
- 海津 英孝 (武蔵) 南 弘一 (京陵)
- 顧 問 安方 史宜 (健康教育課)
- 理事長 田中 省三 (北部)
- 副理事長 廣瀬 弘忠 (武蔵) 一安晋太郎 (鹿南) 吉田明日香 (西山) 船津一真 (植木北)

	校 名	ブロック理事
東	白川・湖東・帯山・東野・錦ヶ丘・二岡・東部・西原・東町・長嶺・桜木	松田 直浩 (東町)
西	藤園・花陵・京陵・西山・江南・三和・城西・井芹・芳野・河内・熊大附属	吉田明日香 (西山)
南	出水・城南・江原・託麻・出水南・飽田・天明・力合・日吉・富合・下益城城南	藤野有美子 (下益城城南)
北	竜南・桜山・楠・武蔵・清水・北部・龍田・鹿南・五霊・植木北	廣瀬 弘忠 (武蔵)

3 活動状況

活 動	月	内 容
総会準備委員会 市中体連・中体研総会 県中体連・中体研第1回評議委員会	4月	本年度の活動計画・予算案作成・ブロック理事選考 本年度の計画等 県活動計画・確認
県中体研推薦委員会・理事長会	5月	推薦委員会 (長嶺)
市中体研評議員・理事合同会議 県中体連総務委員会 九州学体研実行委員会	6月	本年度の研究会計画 (環境センター)
県央地区実行委員会 九州学体研実行委員会研究部会 県中体研実技講習会・県理事長会	7月	チーフ会確認 (力合) 指導案検討 (第一高校) 研修・検討 (天草有明中)
九州学体研実行委員会研究部会	8月	指導案の確認、日程確認、会場設営等 (第一高校)
学びわくわく中学校授業研事前研究会 学体研実行委員会・第2回県央実行委員会	9月	指導案の確認、日程、指導助言者との打ち合わせ、 会場設営等 (力合)
学びわくわく中学校授業研究会 第3回実行委員会	10月	西原・芳野・出水 事前打ち合わせ
学体研実行委員会 県学校体育研究発表大会	11月	(森都心・力合)

第2回県中体連評議員会	1月	松屋本館
学校体育功労賞受賞祝賀会 市中体振興会総会・第4回理事長会	2月	(熊本テルサ) (ネストホテル)
学びわくわく担当者会	3月	1年間のまとめと来年度に向けて

2 研究テーマ

自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習のあり方
～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ活動の構築を目指して～

5 研究の概要

(1) 研究の方法

- ・学びわくわく中学校授業研究会の授業研究・準備・運営・参加・まとめ
- ・九州学校体育研究発表大会の授業研究・準備・運営・参加

(2) 研究の柱「学習内容を明確にした指導と評価の一体化」

- 研究の視点
- 視点1 「3年間を見通した具体の評価規準」の検証
 - 視点2 基礎・基本の習得→活用力育成→自ら学び考える力の育成
 - 視点3 言語活動を重視した取組
 - 視点4 健康の保持増進と体力の向上
 - ※ 熊本市授業づくり5つの視点

○学びわくわく中学校授業研究会 10月12日 《 授業内容 ・ 授業者 》

<東> 3年 体育理論「文化としてのスポーツの意義」 授業者 西原中 原 辰徳

<西> 2年 球 技<ネット型> (バレーボール) 授業者 芳野中 松村 誠

<南> 3年 保 健「感染症の予防」 授業者 出水中 上野 洋一

丸山三智子

○九州学校体育研究大会 11月22日

2年『陸上競技(ハードル走)』 授業者 鹿南中 一安晋太郎

3年『体育理論「文化としてのスポーツの意義」』授業者 力合中 米田創一朗

6 まとめ

本年度は九州学校体育研究発表大会の授業実施に向け、授業研究を中心に体育領域・保健領域の授業研究・実践を行ってきた。これまでの取組から学習内容の明確化や3年間を見通した授業づくりと熊本市体育研究会の「4つの視点」や「熊本市授業づくり5つの視点」が定着し内容も充実してきている。また、学びわくわく授業研究会では、授業を作り上げていく中で「自ら進んで取り組む体力の向上」と「楽しさを感じる保健体育授業」の2点を中心に研究を行い、熊本市の先生方の意識や研究心も高まった。

体育理論・保健領域では、主体的、対話的で深い学びに結ぶための効果的なグループワークや協働的活動を積極的に取り入れるとともに養護教諭との積極的なTT授業を推進し、学びわくわく授業研究会にて提案授業を行うことができた。

今後は更に本会の先生方の資質向上と指導力を磨き、県中体研と連携を図りながら、熊本市の体育研究を推進していきたい。

宇城郡市中体研

理事長 井上 淳一

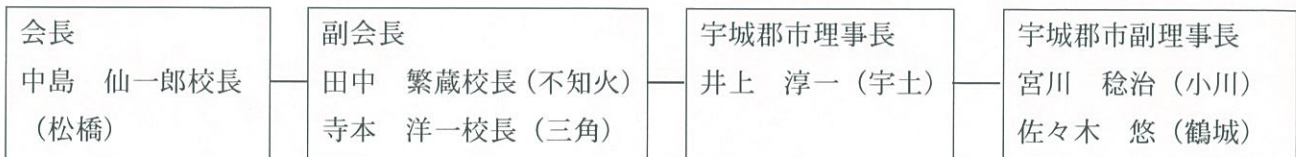
1 はじめに

宇城中学校体育研究会は中島仙一郎会長（松橋中学校）を中心に11校の体育担当者20名で組織されており、11校中8校は体育担当者が1名の小規模校である。

そのような中、各学校の体育担当で平成26年度の県大会発表の成果や課題をもとに発展的な研究を進めている。

「スキルウォームアップ」「見通しと振り返りを持たせる工夫」「言語活動」「グループ学習」を効果的に行うことを継続し、さらに研究を深めていった。

2 研究組織



研究授業部会	岡村・宮川(小川)、一ノ口(豊野)、桑机(中央)、齋藤(砥用)
学習カード部会	佐々木・田口・杉野・鋤崎(鶴城)、杉野(住吉)、西村(網田)、井上(宇土)
スキルウォームアップ部会	川端・岡本・中本・松川・宮崎(松橋)、吉田(不知火)、犬童(三角)

※全会員が三部会(研究授業・スキルウォームアップ・学習カード)に分かれて研究を進める。

3 活動状況

会議	期日	内容
1 第1回教科等研	4月27日(木)	研究組織編成・テーマ決定・年間計画 授業者決定 会場：松橋中学校
2 第2回教科等研	7月27日(木)	体育実技講習会(宇土中学校:井上 淳一教諭) 各部会活動 会場：不知火中学校
3 授業研指導案検討会	10月25日(水)	第3回教科等研究会公開授業の指導案検討 会場：豊野中学校
4 第3回教科等研	11月16日(木)	授業研究会(豊野中学校:一ノ口 史規 教諭) 会場：豊野中学校
5 九州地区学校体育研究発表大会	11月21日(火) 22日(水)	熊本市 会場：くまもと森都心プラザ・カ合中学校

4 研究テーマ

「自ら運動の喜びや楽しさを求め、
生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」
～「見通し」と「振り返り」の学び合いを通して～

5 研究の概要

(1) 実技講習会

講師 井上 淳一 教諭(宇土中学校) 単元「武道：剣道」

体育実技講習会では武道(剣道)を取り上げて、講習会を実施した。「体ほぐしの運動」の趣旨を踏まえた導入、剣道具の着装の仕方、基本動作や基本となる技を習得させるための例などが紹介され、授業を実践していく上において、研究を深めることができた。

(2) 公開授業及び授業研究会

授業者 一ノ口 史規教諭(豊野中学校) 単元「体づくり運動」

※この公開授業及び授業研究会は平成29年度スポーツ庁委託事業と兼ねて実施された。

本時の目標

- ・精一杯、体を動かすことができる。
- ・ねらいに応じた運動に取り組み、やり方を工夫。改善しよう。



○体力を高めるための運動

(新聞紙を使ったサーキットトレーニング…写真①②③ 班活動…写真④)



① お腹に貼り付けて走る。
(全身持久力・スピード・動きを持続する)



②新聞紙の間と間を移動する。(柔軟性)



③新聞紙の上を連続ジャンプする。(瞬発力)



④新聞紙の上を跳んだり、移動しながら行う運動を考えている様子。
(テーマは速さ・力強さ・柔軟性)

6 まとめ

授業研究会を行うにあたって指導案検討会を実施し、サーキットトレーニング種目の工夫やめあての持たせ方、指導内容を検討してきた。サーキットトレーニングに対しての生徒の取り組む姿勢は大変意欲的であった。めあてを明確にし、見通しを持たせることを大切にしたい授業作りに関しては、徹底指導で何を徹底させたいのか、どのような手立てで、どんな力をつけるのかを意識して研究を進めてきた。しかし、めあてを50分続かせ、展開の中でずれないようにするためには、教師側が指導内容や振り返りの仕方等の研究を積み重ねていく必要がある。

1 はじめに

八代中体研は、塚副徹会長（第一中学校）のもと18校、計32名で研究を進めている。今年度も「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒」を育成していくために、授業研究会や実技研修会、日頃の情報交換等を通して「運動の楽しさが広がる単元づくり」や「効果的なかかわり合いを促す教師の働きかけ」等について協議しながら、授業実践力向上に努めている。

2 研究テーマ

「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」

3 研究組織

会 長	塚副 徹	(第一)	
副 会 長	杉田 明	(第六)	
理 事 長	久保田義久	(第五)	
副理事長	星田章宏	(第一)	澤井元秀 (第五)
書 記	土綿康宏	(鏡)	
会 計	上田隆弘	(第一)	

4 活動状況

4月 教育研究会中学校保健体育部会

【会 場】 第一中学校

【内容等】 研究組織作り 年間計画立案 等

8月 授業研究会内容検討会

【会 場】 千丁中学校

【内容等】 八代教育研究会中学校保健体育部会の授業内容検討

9月 授業研究会指導案検討会

【会 場】 千丁中学校

【内容等】 八代教育研究会中学校保健体育部会の指導案検討

10月 八代教育研究会中学校保健体育部会

【会 場】 千丁中学校

【内容等】 研究授業「2年生 武道（剣道）」

授業者 千丁中学校 中満 雄介 教諭



ICT を使いながら話し合い



動画を確認後、形練習

1 1 月 九州地区学校体育研究発表大会【熊本大会】

【会 場】 熊本森都心プラザ及び熊本市立力合中学校

【内容等】 公開授業、講演

1 月 八代教育研究会中学校保健体育部会（実技講習）

【会 場】 八代第五中学校中学校

【内容等】 「サッカー」

提案者 八代第五中学校 澤井元秀 教諭

年間反省と来年度の指向

5 研究の概要

主体的に運動に取り組んでいく生徒を育成していくために、八代中体研ではここ数年「豊かなかわり合い」に焦点を当てて研究に取り組んでいる。10月に行った研究授業においては、ICTを活用した授業において、多くのアドバイスや声掛け等の関わり合いがみられた。

6 まとめ

千丁中学校の中満教諭が行った剣道の授業研究会では、生徒が主体的に運動に取り組んでいくための手立てについて活発な議論がなされた。

- 単元計画を工夫し、形の発表に向けて意欲的に活動する手立て
- 師範動画ややり方の工夫をICTを活用して、自分の課題練習に取り組む
- ペア学習を行い、タブレットを使用しペアへの声掛けやアドバイスを積極的に取り入れる

生徒の実態を把握しながら教師が適切な内容を組み立てていくことは当然のことだが、生徒同士のかわり合いを活発にしていく手立てについて議論を深めていくことができた。また経験が豊富な先輩方からも多くのアドバイスをいただき、参加者全員の授業実践力向上につながった。

1月に行った実技研修会では、講師として第五中学校の澤井教諭がサッカーを題材に研修を行った。

八代中体研では今後も授業研究会だけではなく、日頃の情報交換も密に行いながら、八代全体の中学生が主体的に運動に取り組み、なおかつ生涯にわたって豊かなスポーツライフを過ごしていくための実践力の育成につなげていきたい。

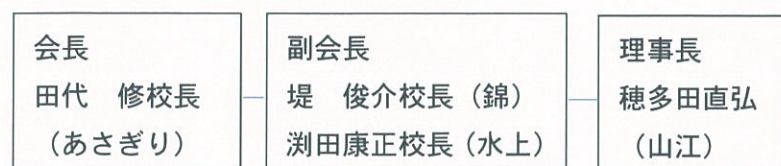
人吉球磨郡市中体研

理事長 穂多田直弘

1 はじめに

これまで人吉球磨郡市は、田代修校長（あさぎり中学校）を中心に12校20名の保健体育科担当で研究を進めてきた。人吉球磨では、体育担当者が1名の小規模校が7校あり、複数の体育担当者がいる学校でも男女共習を行っている。次期学習指導要領にも示されている「男女共習」をキーワードに挙げ、効果的な男女共習の授業展開の工夫について研究を進めてきた。

2 研究組織



研究員

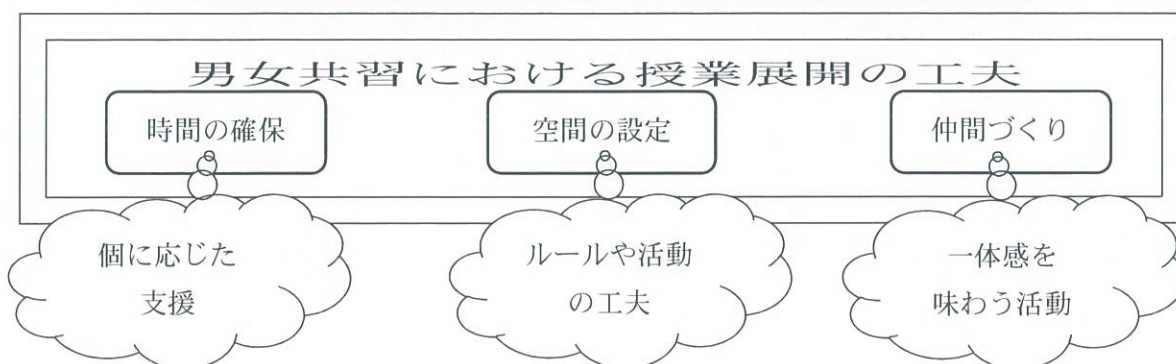
田中・澤村・熊（人吉一）
 久保田・中村・橋本（人吉二）
 岩崎・石松・井上（あさぎり）
 西川・吉田（錦）中武（人吉三）
 村山・荒嶽（多良木）吉村（相良）
 那須（球磨）武井（水上）
 一鬼（五木）久間（湯前）

3 活動状況

	会議	期日	内容
1	第1回人吉球磨体育研究会 （中学部会）	6月6日 （火）	研究組織・研究テーマ 本年度の研究内容協議
2	第2回人吉球磨体育研究会 （小中合同）	11月17日（金）	公開授業及び授業研究会 授業者：石松千奈（あさぎり）
3	第3回人吉球磨体育研究会 （中学部会）	1月23日 （火）	夏期研修会復講 実践報告・研究のまとめ

4 研究テーマ

＜人吉球磨体育研究会（中学部会）研究テーマ＞
 自ら運動の喜びや楽しさを求め、
 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方
 ～男女共習における授業展開の工夫～



5 研究の概要

(1) 男女共習における授業展開の領域別実践事例の作成

男女共習における課題の洗い出しを行い、その課題解決のための手立てを協議し、効果的な実践事例の報告を行った。体力差や体格差を考慮したグルーピングや役割の明確化、場の工夫など挙げられ、「時間の確保」・・・運動が苦手な生徒への満足感、「空間の設定」・・・運動が得意な生徒への満足感、「仲間づくり」・・・女子生徒への満足感による3つの視点に沿った授業研究会を進めていくことにした。

(2) 公開授業及び授業研究会 授業者 石松 千奈教諭（あさぎり中学校）

☆2年生によるサッカーの公開授業

視点1 個に応じた支援

- 時間の確保(めあての明確化・スキルウォームアップの工夫・班別練習の活性化)

視点2 ルールや活動の工夫

- 空間の設定(リトルティーチャーの活用・役割の明確化・練習スペースの確保)

視点3 一体感を味わう活動

- 仲間づくり(教え合い活動・個人の技能習得とチームの技能習得・他者評価)

めあての明確化により、学習意欲の向上が図られ、練習スペースをマーカー等を使い、確保することで活発な班別練習がなされていた。また、サッカー部やサッカー経験者に役割を与え、対話的な学びを実践することができていた。ゲームにおいて、本時のめあて(コンビネーションプレーを使ってシュートを狙おう)を意識した活動が行われていた。

(3) 夏期研修内容復講 復講者 西川 誠教諭（錦中学校）

サッカーによる実技指導法の復講を行った。その際も男女共習における授業展開の工夫がなされる活動を実際に体験しながら協議を進めていった。また、錦中学校3年生において授業実践を事前に行い、その変容を映像で確認し、サッカーを苦手とする生徒の授業での様子を中心に検証した。

6 まとめ(成果と課題)

人吉球磨地区では、ほとんどの学校が継続した男女共習を行ってきた。そのため、特に球技の領域においては、さまざまな工夫や手立てが実践されてきた。その取組を今後も検証して、次期学習指導要領完全実施に備えたい。女子生徒へのアプローチは、熊本県全体としても課題がみられている。男女共習において、女子生徒が楽しいと感じる一体感を味わえる体育学習こそ体力の向上に寄与すると考える。

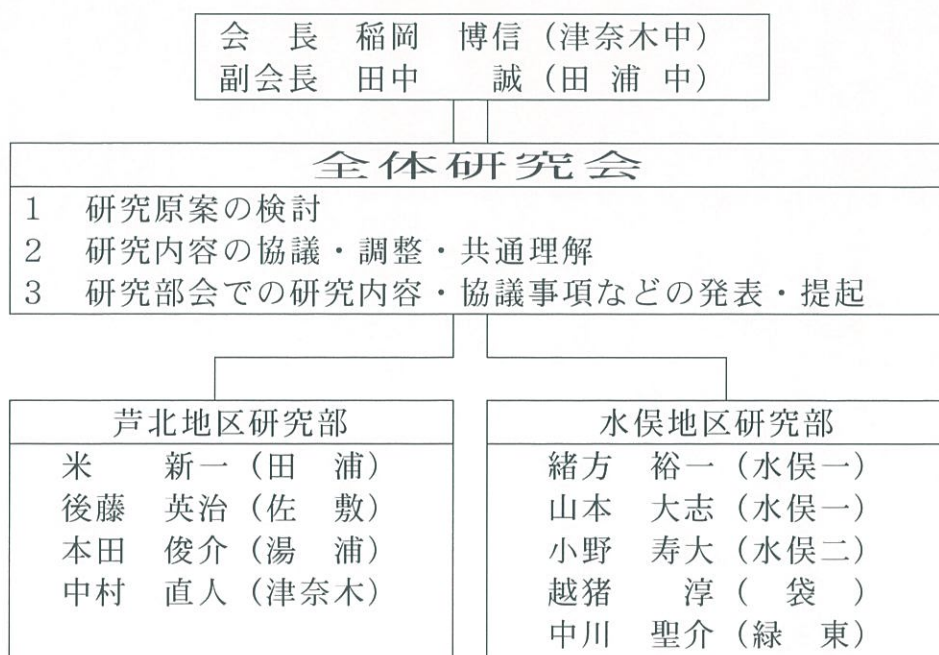
今年度の成果として、女子生徒や運動が苦手な生徒への手立てと平行して、運動が得意な生徒への手立てを行うことで一体感が味わえ、授業を受ける全員の満足につながるということがわかった。お互いに役割を分担し、個性がいきる風土づくりは体育学習において基盤になると考えられる。今後、さまざまな領域での授業実践を進めていきたい。

1 はじめに

芦北水俣郡市中体研は、今年度も稲岡博信会長（津奈木中学校）を中心に学校数8校、体育担当者9名で活動を行っている。8校中7校が体育担当者が1名体制と、昨年度よりも1名体育担当者が減少した。1名体制が多いことから、保健体育学習指導や体育的行事の進め方など、各学校の課題や悩みについて意見交換できる場として、研究会の時間が価値あるものとなっている。

今年度は、次の研究テーマのもと研究を深めている。

2 活動組織



3 本年度の活動計画

会議名	期 日	内 容
第1回 教科等研究会	5月19日（水）	役員選出、研究主題決定、 年間研究計画の立案、授業者決定
第2回 教科等研究会	8月3日（水）	講話、指導案検討会（田浦中）
第3回 教科等研究会	11月17日（金）	公開授業及び研究授業検討 （緑東中学校：中川聖介）
九州学校体育研究発表大会	11月21日（木）、22日（金）	熊本市 会場：力合中学校 他

4 研究テーマ

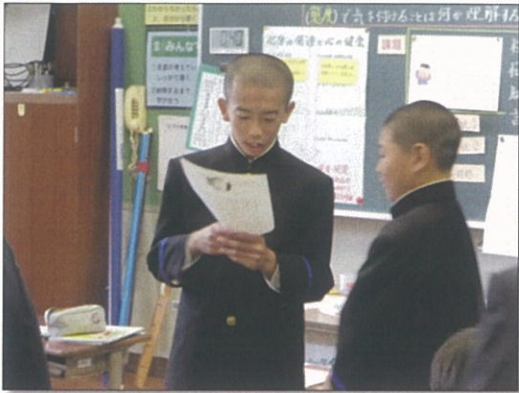
「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり
 健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」
 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～

本研究テーマに迫るために、「知識構成型ジグソー法」を用いる。必然的に話し合う機会を引き起こし、自分たちが身に付けている知識を駆使し学習課題の解決を目指す、学習展開に繋げる。また、主体的に学ぶことが出来るように、学習課題の設定場面を工夫したり、小集団を活用したりする。

5 研究の概要

(1) 公開授業及び授業研究会

授業者 中川 聖介教諭 (水俣市立緑東中学校)



お互いに自分の考えを伝え合う活動



知識構成型ジグソー法の様子



養護教諭をTTとして活用した授業



学習課題について生徒とのやりとり

6 まとめ

今年度は、保健分野に関する研究を行ってきた。特に、第2回研究会では、玉名市立天水中学校教頭北本憲仁先生より「保健体育の授業について～保健分野の指導のあり方～」という演題で、学習指導要領を使って保健授業の進め方について説明をいただいた。

第3回研究会では、第2回研究会を生かし、1年生の保健「生殖にかんする機能の成熟」についての授業を行った。授業では、養護教諭をTTとして活用し、専門的な知識をもらったり、具体的な行動などのアドバイスをもらったりと、養護教諭を効果的に授業で生かす事ができた授業であった。また、行動の事例として動画を活用したり、パソコンを使ったりしてICT等を効果的に活用する場面も見られた。

1 はじめに

天草郡市中体研は、20校・26名の保健体育担当教師で構成され、小・中学校体育授業研究大会や小・中学校体育実技研修会を柱に小体研と連携した活動を進めてきた。天草教育研究所体育部門と郡市中体研の活動を平行しながら研究活動を推進している。

2 研究テーマ

研究主題

生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための保健体育授業の在り方を目指して
～自己有用感を高める授業の在り方を目指して～

3 研究組織

<天草教育研究所>

- 体育部門会長 (川崎 卓中体研会長：阿村中)
- 体育部門副会長 (平田 直小体研会長：佐伊津小)
- 体育部門研究委員
 - ・中体研理事 (平田徳保：新和中)・中体研副理事 (森 健一：牛深中)

<天草郡市中体研研究組織>

- 会 長 川崎 卓 (阿村中)
- 副 会 長 田中新作 (大矢野中) 桑野 和久 (倉岳中)
- 研究部 部長：(平田)、研究推進係：(小多・永野)、研究推進係：(小多・永野)
公開授業担当：(小多・後藤)、授業者：(梅北・金子)、編集係：(藤ノ木・森)
- 総務部 部長：(池田)、総務係：(池田・窪田・田中)、受付・接客係：(児玉・高松)
式典係：(森・清水)、会計係：(石田・山田)、交通係：(中本・藤本・大田)

4 活動状況

- 4/28 第1回県評議員会及び第1回県理事長会
- 5/2 第1回郡市評議員会及び第1回中体研総務理事会
- 6/1 第2回郡市中体研総務理事会
- 7/25 第4回郡市中体研総務理事会 (県中体研理事長会報道)
- 7/26 夏期研修会 (天草市立新和中学校) 体育実技指導法講習会 講師：濱口康之氏
- 7/27 県中体研理事長会 (天草教育会館)
- 11/17 第2回天草郡市小中合同体育研究会 (研修会の検討)
- 11/21・22 九州地区学校体育研究発表大会 (のべ21名参加)
- 1/27 平成29年度 天草教育研究所「体育部門」体育実技講習会 (19名参加)
 - コアトレーニング、コーディネーショントレーニングについて 講話及び実技

講師 東整形外科 水田順司氏

2 / 9 第2回天草郡市評議員会（年間反省及び次年度への展望）

2 / 23 理事長会（天草市立有明中学校） 提案授業：ダンス「創作ダンス」 金子大教諭

5 研究の概要

＜平成30年度 熊本県中学校保健体育研究発表大会天草大会に向けて＞

昨年度作成した研究構想を基に本年度は、年度当初に研究構想の周知と実践方法を行い、各学校での取り組みをお願いした。また、学習指導要領の改訂に伴い、実施にあたっての要点について研修会を企画した。講師として熊本県教育庁教育指導局体育保健課学校体育係の黒木幸博指導主事を招聘して、研修会を実施した。後半は天草大会に向けて、指導案検討会を中心に活動した。さらに、よりよい授業作りを目指して、先進校への視察も行った。まだまだ、不十分な部分もあるが、発表会に向けて着実に前進していると感じている。

＜平成29年度 天草教育研究所「体育部門」体育実技講習会＞

講話とその理論に基づいた実技指導が行われた。講話内容としては、「今の子ども達のカラダの特徴」、「子供たちの怪我の特徴・成長痛とは？」などについて詳しく説明された。説明では資料を用いた講話だけでなく、体験活動を通じて理解を深められるような工夫をされていた。また、講話内容の解決策として、「コアトレーニング」、「コーディネーショントレーニング」の実技指導があった。日頃の児童生徒に対する指導の場面やコンディション作りの場面など、教育活動の中で活用できるものばかりであり、大変実りある実技講習会となった。

○ その他の研究活動

- (1) 指導案検討会の実施
- (2) 小体研との連携強化
- (3) 熊本県版資料掲載「保健体育実技の本」「保健体育ノート」の購入と活用を推進
- (4) 天草保健体育サークルの推進
 - ・事務局：平田徳保（新和中）※メールで連絡
 - ・毎月2回（基本：第1・3水曜日）夏時間 20:00～冬時間 18:30～ 稜南中にて
 - ・内容（中体研活動、保健体育授業全般、指導案検討など）

6 まとめ

本年度は、次年度の天草大会へ向けて研究組織の作成と理論研修、さらに、指導案検討会などの活動を行ってきた。実践や研修を重ねる中で、様々なアイデアも生まれ研究を進めていきたい内容も増えてきたが、天草大会の研究主題に迫るため内容の厳選も必要になってきた。まだまだ、これからが本格的な研究実践とその検証を行っていかねばならないが、天草大会を最良の機会と捉え天草郡市内の保健体育担当者の叡智を結集して、本番に向け研修推進を行っていききたいと思う。

7 熊本県中学校体育研究会のあゆみ

熊本県中学校体育研究会沿革の概要

H30.3 作成

年 月 日	沿 革 の 概 要
37.	第一回 九州中体研・研究発表会 於熊本商科大学（小・中・高合同）
39. 1.	熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立京陵中学校
39. 2.	同 上 於山鹿市立山鹿中学校
40. 12.	同 上 於熊本市立竜南中学校（小・中・高合同）
41. 1. 19 20	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於八代市立第三中学校</p> <p>研究主題「小学校・中学校・高等学校の関連の上に乗って体育の技能を高めるにはどうしたらよいか」</p> <p>公開授業</p> <p>器 械分科会 八代小学校 授業者 田原 道德教諭（八代四中）</p> <p>球 技分科会 八代三中 ” 高野寿賀雄教諭（八代三中）</p> <p>リズム分科会 八代一中 ” 有田 栄子教諭（八代三中）</p> <p>研究発表</p> <p>北部地区 玉名郡長洲中学校 中島正士教諭「砲丸投げの効果的指導法について」</p> <p>中部地区 熊本市立江原中学校 上野虎幸教諭</p> <p>「格技における剣道の効果的指導はどのようにしたらよいか」</p> <p>八代地区 八代郡中央中学校 木山知一教諭「自由時における体力づくり」</p> <p>南部地区 水俣市立水俣第一中学校 中元敏行教諭「トレーニングの効果と問題点」</p> <p>講演：東京教育大 宇土 正彦教諭</p> <p>「幼・小・中学校における系統的な指導はどのように考えたらよいか」</p>
42. 12.	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校</p> <p>研究主題「中学校における体育計画と運営管理はどのようにすればよいか」</p>
43. 12.	熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校（小・中・高合同）
44. 11.	九州中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校
45. 10. 28	<p>県中体研・研究発表大会 於鹿本大道中学校</p> <p>研究主題「全体計画の確立と自主性を高めるための学習指導」</p> <p>研究授業</p> <p>バスケットボール 児玉 光明教諭（菊鹿城北中）</p> <p>器 械 運 動 国友 直教諭（菊鹿内田中）</p>
45. 10. 28	<p>研究発表</p> <p>「全体計画の管理と運営」倉光 松男教諭（菊池合志中）</p> <p>「健康安全生活の習慣化と体位・体力の向上のために「体育」の全体計画や指導はどのようにすればよいか」 栄永 賢一教諭（水俣一中）</p> <p>「体育の全体計画と運営～特に全校体育から～」田尻 浩教諭（熊本帯山中）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
46. 10. 20	<p>熊本県中体研・研究発表会 於小川町立益南中学校</p> <p>研究主題「自主性を高めるための効果的学習指導」</p> <p>研究授業</p> <p>保健 2年安全な生活 山下 一教諭 (小川益南中)</p> <p>体育 2男器械運動・体操 吉田 正教諭 (")</p> <p>" 2女バスケットボール・体操 平井 徳子教諭 (")</p> <p>" 1男陸上競技・体操 橋本 寿一教諭 (")</p> <p>研究発表</p> <p>「陸上競技の効果的指導」 里木 茂教諭 (八代三中)</p> <p>「移行措置をふまえた効果的なサッカー指導中尾 昭南教諭 (天草本渡中)</p> <p>「移行期における保健学習の取扱についての一考察」 内田 隆教諭 (上益城甲佐中)</p> <p>講演 熊大教養部 西岡 寅雄教授</p> <p>「体育学習上の問題点」</p>
47. 10. 17 18	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市錦ヶ丘中学校 (小・中・高合同)</p> <p>研究主題「効果的な保健体育の学習指導」</p> <p>研究授業</p> <p>体操・器械運動 (マット・とび箱運動) 許田 重治教諭 (熊本錦ヶ丘中)</p> <p>保健・環境の衛生 (飲料水と水の浄化法) 赤崎 輝男教諭 (")</p> <p>バスケットボール・体操 太田黒征支教諭 (")</p> <p>研究発表</p> <p>「体操の効果的指導はどのようにすればいいか」 都筑慶二郎教諭 (熊本城南中)</p> <p>「体操の効果的指導はどのようにすればいいか」 馬淵 睦輝教諭 (飽託北部中)</p> <p>「保健学習における実践実習の効果的な指導」</p> <p>講演 順天堂大学 太田 哲男教授</p> <p>「自主性を高める体育学習の指導」</p>
48. 10. 24	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於菊池市立菊池北中学校</p> <p>研究主題「効果的な保健体育の学習指導」</p> <p>副 題「自主性を伸ばす学習指導はどのように進めたらよいか」</p> <p>(イ) グループ学習の進め方</p> <p>(ロ) 教育器材 (教材教具) の使い方利用法</p> <p>(ハ) 一人ひとりを伸ばす学習の進め方</p> <p>研究授業</p> <p>バスケットボール 古田 憲雄教諭 (菊池北中)</p> <p>陸 上 競 技 高野 勝子教諭 (")</p> <p>保 健 山下 桂一教諭 (")</p> <p>研究発表</p> <p>「バレーボール指導の一考察」 橋本 尚教諭 (阿蘇長陽中)</p> <p>「主体性を伸ばすバレーボールの指導」 赤峰 洋次教諭 (菊池泗水中)</p> <p>「性に関する保健学習 (内分泌腺) の指導」 本山 健一教諭 (玉名南関北中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
48. 10. 24	講演 熊大教養部 西岡 寅雄教諭 「中学校期における体育の生理的効果について」
49. 12. 6 7	熊本県中体研・研究発表大会 於本渡市立本渡中学校 研究主題「効果的な保健体育の指導法」 副 題「進んで考え実践する学習を求めて」 研究授業 ジャズ体操 国松 順子教諭（天草下浦中） 器械体操 小林 伸一教諭（天草亀川中） 陸上競技 高橋 忠男教諭（天草本渡中） 保 健 岡部久仁子教諭（天草本渡中） 研究発表 「陸上競技の効果的指導の一考察」 奥村 治郎教諭（大多尾中） 「陸上競技の効果的な指導法」 上水富美雄教諭（津奈木中） 講演 文部省教科調査官 山川岩之助
50. 12. 10	熊本県中体研・研究発表大会 於飽託郡北部中学校（小・中・高合同） 研究主題「効果的な保健体育の学習指導」 研究授業 柔道・剣道 立山 靖夫教諭（飽託北部中） 器械運動（平均台） 土山美智子教諭（飽託北部中） 研究発表 水 泳 井形 端教諭（熊本帯山中） バスケットボール 許田 重治教諭（熊本錦ヶ丘中） 講演 熊大教育学部 金守 新一教授
51. 11. 2	熊本県中体研・研究発表大会 於阿蘇郡一の宮中学校 研究主題「進んで実践する学習をめざして」 研究授業 陸上競技（障害走） 松野 孝雄教諭（阿蘇久木野中） 格 技（剣 道） 藤本 正則教諭（阿蘇高森中） 球技（バスケットボール） 佐藤 安生教諭（阿蘇波野中） 保健（国民の健康） 河津 詔子教諭（阿蘇小国中） 研究発表 「楽しいバレーボールの指導」 田原 貞彦教諭（玉名南関北中） 「生活化をめざした長距離走の指導」 相馬 将末教諭（菊池菊陽中） 「進んで実践する剣道学習をめざして」 福永 浩平教諭（鹿本菊鹿中） 分科会提案者 陸上分科会 南部 康雄教諭（荒尾二中） 格技分科会 有働 忠教諭（鹿本五霊中） 球技分科会 松尾 元史教諭（玉名南関南中） 保健分科会 山下 桂一教諭（菊池北中）

年 月 日	沿 革 の 概 要
51. 11. 2	講演 東京学芸大学 矢野 久英教授 「すすんで実践する体育学習をめざして」
52. 11. 29 30	第16回全国学校体育研究大会 於熊本市 錦ヶ丘中・出水中・湖東中・白川中 城南中・西山中 研究主題「進んで実践する体育学習をめざして」 研究授業 錦ヶ丘中 器械運動 許田 重治教諭（錦ヶ丘中） 出水中 バレーボール 田中 司教諭（出水中） 湖東中 バスケットボール 岡田 克之教諭（湖東中） 白川中 ダンス 高野登美子教諭（白川中） 城南中 陸上競技 上野 長利教諭（城南中） 西山中 サッカー 藤野 健一教諭（西山中） 研究提案 「マット運動の連続技作りを通して」 大島雄二郎教諭（鹿本中） 「ゲームにつながるパス指導」 前田 司教諭（大豊中） 「興味を持ってバスケットボールに取り組む意識向上をはかる基礎技術与え方」 「動きの多様性を知らせるためにはどのような指導をしたらよいか」 楠 都美子教諭（八代四中） 「一人ひとりの能力をいかすりレー学習について」 岡部 富雄教諭（有明西中） 「みんなで協力してボールを運びあうサッカーをめざして」 遠山 和美教諭（泉 中） 講演 広島大学 飯島 宗一教授 「体育と文化」 九州各県研究発表 「楽しいバレーボールの授業を目指して」 福岡県 柳田 勝美教諭 「全体体育における体力づくりのあり方を求めて」 長崎県 米田礼次郎教諭 「一人ひとりが自ら進んで学習に取り組みより確かな学習成果を得るためにどのような手立てがなされるべきか」 鹿児島県 早田 克彦教諭 「グループ学習を通して意欲を高め生活化をめざした バスケットボール学習の一考察」 熊本県 佐藤 安生教諭
53. 11. 2	熊本県中体研・研究発表大会 於宇土郡三角町立青海中学校 研修主題 「進んで実践する体育学習をめざして」 副 題 「体力作りの自主的実践活動をどのよう高めるか」 公開授業 学級指導 私の体力づくり 小山 英昭教諭（青海中）

年 月 日	沿 革 の 概 要
53. 11. 2	<p>学級指導 私の体力づくり 山口 圭子教諭 (青海中)</p> <p>体 育 陸 上 競 技 上野 篤弥教諭 (")</p> <p>体 育 バスケットボール 寺川 揖子教諭 (")</p> <p>学級会活動 全校体育について考えよう 千葉崎 圀児教諭 (")</p> <p>学級指導 全校体育について考えよう 宮本 幸吉教諭 (")</p> <p>研究発表</p> <p>「体力づくりの自主的実践活動をどのように高めるか」</p> <p style="text-align: center;">上川 隆雄教諭 上野 篤弥教諭 (青海中)</p> <p>「持ち点制による保健体育の効果的指導」 入江 正明教諭 (住吉中)</p> <p>「体力差に応じた短距離走指導の一考察」 小田 定則教諭 (湯前中)</p> <p>「水泳の初心者指導について」 千原 功一教諭 (湯出中)</p> <p>「一人ひとりが楽しんで参加する授業をめざして」(紙面発表)</p> <p style="text-align: right;">坂井公一郎教諭 (白糸中)</p> <p>講演 学研編集長 南 治夫</p> <p>「指導要領の改訂と移行措置」</p>
54. 11. 6	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於玉名郡岱明町立岱明中学校</p> <p>研究主題「進んで実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業</p> <p>保 健 大跡 弘道教諭 (岱明中)</p> <p>陸上競技 松尾 修教諭 (")</p> <p>ダンス 真田 晴美教諭 (")</p> <p>研究発表</p> <p>「バレーボールにおける技能を高めるための指導方法」</p> <p style="text-align: right;">田島 光枝教諭 (荒尾二中)</p> <p>「シュートに結びつくサッカーを目指して」 前川 隆道教諭 (山鹿中)</p> <p>「楽しいマット運動をめざして」 米良 隆夫教諭 (菊陽中)</p> <p>「三種競技を生かした陸上競技の指導」 光永 功教諭 (阿蘇中)</p> <p>特別講演</p> <p>「生涯スポーツとのかかわりをふまえて」</p> <p>講師 大阪教育大学教授 島崎 仁</p> <p>11. 18 第 18 回九州地区学校体育研究発表会 (鹿児島大会)</p> <p>～19 口頭発表</p> <p>「シュートに結びつくサッカーを目指して」 前川 隆道教諭 (山鹿中)</p>
55. 10. 28 29	<p>(第 5 回)</p> <p>熊本県学体研・研究発表大会 於熊本市立帯山中学校、全体会、県立図書館</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>副 題 ～すすんで実践する体育学習～</p> <p>公開授業</p> <p>柔 道 城 英志教諭 (帯山中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
55. 10. 28 29	<p>ダンス 中学校体育女子部会 器械運動 井形 靖教諭 (帯山中)</p> <p>研究発表 「すすんで実践する柔道の指導をめざして」 菅野 哲雄教諭 (京陵中) 「誰にでもできるダンスの指導」 田中 和子教諭 (三和中) 大瀧エイ子教諭 (出水中) 「側転を中心としてマット運動の連続技づくり」 長野 寛教諭 (楠 中)</p> <p>全体会研究発表会 「長距離走における一人ひとりの能力を伸長するための一考察」 荒木 茂教諭 (本渡中)</p> <p>講演「体育教師に期待するもの」 講師 東京農工大教授 武笠 康雄</p>
56. 11. 17	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於人吉市立第一中学校 研究主題「すすんで実践する体育学習をめざして」 公開授業 陸上競技 杉元 覚教諭 (人吉一中) 体 操 廣田 高光教諭 (人吉二中) ダンス 野田 春美教諭 (錦 中)</p> <p>研究発表 「走り高跳びの安全且つ、効果的な指導はどのようにしたらよいか」 ～ 背面跳びについて考える ～ 福海 正隆教諭 (砥用東中) 「陸上競技における障害走の効果的な指導の一考察」 ～ グループ活動を通しての実践 ～ 本田 邦生教諭 (津奈木中) 「剣道の特性に基づく小道具を使った効果的な学習指導について」 松岡 洋典教諭 (坂本中)</p>
57. 11. 19	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於山鹿市立山鹿中学校 研究主題「進んで実践する体育学習をめざして」 公開授業 剣 道 福永 浩平教諭 (鹿北中) 陸上競技 徳本 則康教諭 (山鹿中) バスケットボール 皆本秀一郎教諭 (鹿南中)</p> <p>研究発表 「柔道の初歩的段階で安全面に重点をおき、楽しい学習をさせるには、どうしたらよいか」 高木 英俊教諭 (長洲中) 「バトンパスの技能を高め合うための指導」 東 隆正教諭 (菊池北中) 「バスケットボール (ショット) の効果的な指導について」 吉岡 道男教諭 (阿蘇中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
57. 11. 19	<p>「楽しい柔道の授業をめざして（1年生）」紙上発表 西山 邦彦教諭（荒尾四中）</p> <p>講演 「生涯体育の中での中学校体育の在り方について」 講 師 筑波大学助教授 佐伯 聡夫</p>
58. 10. 27 28	<p>熊本県学体研・研究発表大会 全体会 熊本県庁地下大会議室 分科会 御船町立御船中学校</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 副 題 ～すすんで実践する体育学習～ 公開授業 陸上競技 本田 英躬教諭（甲佐中） 柔 道 豊田 修治教諭（浜町中） 保 健 岡田みつよ教諭（木山中）</p> <p>研究発表 楽しさをめざすバレーボールの授業 木元一幸教諭（鏡中） グループ学習を通して生徒が取り組む問題解決の学習はどのようにすればよいか ～バスケットボールを通して～ 皆本秀一郎教諭（鹿南中）</p>
59. 11. 2	<p>熊本県中体連・研究発表 於荒尾市立第二中学校</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、すすんで実践する体育学習」 研究発表 「障害走を段階的に目標設定し、生徒が意欲的に取り組む効果的な指導法と工夫」 下城 基宏教諭（小国中） 「集団的スポーツ領域における教授プログラムの検討」 佐藤不二夫教諭（西合志中） 「資料を効果的に活用した保健学習の研究」 鎌田のり子教諭（長洲中） 「グループ学習を通して、生徒が主体的に創造的に取り組む問題解決の学習はどのよ うにすればよいか」 皆本秀一郎教諭（鹿南中）</p> <p>公開授業と授業者 陸上競技 中村 武雄教諭（荒尾二中） 球技（バスケットボール） 田島 光枝教諭（荒尾三中） 保 健 徳永 迪子教諭（荒尾五中）</p> <p>特別講演 「そだてる」 講 師 國學院高校教諭、全日本体操協会ジュニア競技会常務理事 荒川みゆき</p>
60. 11. 1	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立西山中学校</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」 陸上競技 課題をもち、意欲的に実践する陸上競技をめざして 上妻 正義教諭（城南中）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
60. 11. 1	<p>球 技 課題をもって楽しく取り組むバスケットボールの授業を求めて 千原 功一教諭 (楠 中)</p> <p>ダンス 課題をもって楽しく取り組むバスケットボールの授業を求めて 植田 鷹子教諭 (楠 中) 古城 啓子教諭 (三和中)</p> <p>特別講演 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」 講 師 山口大学教授 中村 敏雄</p> <p>公開授業 陸上競技 (走り高跳び) 畠山 篤教諭 (西山中) 球 技 (バスケット) 土田 好次教諭 (")</p>
61. 11. 6 7	<p>第 25 回九州地区学校体育研究発表大会 於熊本市立楠中学校・熊本市民会館</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業 ダンス 植田 鷹子教諭 (楠 中) バスケットボール 千原 功一教諭 (")</p> <p>研究発表 ○自主的、意欲的に学習に取り組む生徒の育成 ～集団スポーツ (バレーボール) の指導をとおして～ 横尾 嘉憲 (佐賀県大楠中)</p> <p>○中学校における望ましい格技 (剣道) 指導はどうあればよいか ～一人ひとりの意欲を高める学習を求めて～ 衛藤 憲司 (大分県大野中)</p> <p>○生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして ～水泳の授業をとおして～ 宮田 育俊 (宮崎県広瀬中)</p> <p>○生徒が意欲的、主体的に取り組む学習指導 ～陸上競技の種目内選択制授業を中心にして～ 比嘉 秀勝 (沖縄県安慶田中)</p> <p>特別講演 耐えて勝つ私の野球人生 講 師 元広島東洋カープ監督 古葉 竹識</p>
62. 10. 29	<p>熊本県中体研・研究発表 於芦北佐敷中学校 佐敷町社会教育会館</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち意欲的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>研究発表 陸上競技 一人ひとりが課題を見つけ、自主的に解決していくための学習指導と評価 はどうあるべきか ～障害走を通して～ 人吉三中 西 龍三郎教諭</p> <p>格 技 柔道学習の意欲を高めさせる手だて 八代一中 麦田 康利教諭</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
62. 10. 29	<p>保 健 健康と公害の関係を知り、私たちの生活を考える保健学習 千丁中 小松富美子</p> <p>特別講演 「スポーツの魅力とは」 講 師 鹿屋体育大学講師 田口 信教</p> <p>公開授業 陸上競技(障害走) 宮田 薫教諭(佐敷中) 格 技(柔 道) 田中 誠也教諭(田浦中) 保 健(病気とその予防) 徳淵 盛也教諭(袋 中)</p>
63. 10. 20	<p>熊本県中体研・研究発表 於阿蘇郡一の宮中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し豊かな人間性を育成する体育学習をめざして」 副 題 「一人ひとりが興味を持って意欲的に取り組む学習をめざして」</p> <p>研究発表 格 技 「意欲的に取り組む柔道学習をめざして」 玉名中 中尾 昭南教諭 陸 上 「効果的なバトンパスの手だてについて」 五霊中 豊田 修治教諭 保 健 「応急処置実習授業における教科教具の研究」 荒尾一中 村上 雅彦教諭 水 泳 「生涯一人ひとりが個人の能力に応じて意欲的に実践できる水泳指導について」(誌上) 菊阿中 井川 雄一教諭</p> <p>特別講演 「生涯スポーツを指向し、豊かな人間性を育成する体育学習」 講 師 東京学芸大学 永島 惇正</p> <p>公開授業 陸上競技(長距離走) 松野 孝雄教諭(白水中) 格 技(柔 道) 川口誠一郎教諭(西原中) 保 健(救急処置) 坂梨 正文教諭(阿蘇中)</p>
H1. 12. 7 8	<p>熊本県中体研・研究発表大会 7日 全体会場 県庁地下会議室 8日 中学部会 熊本市立井芹中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、発達段階に応じた体育学習の推進をめざして」 副 題 「わかる、できる、教え合う体育学習の推進をめざして」</p> <p>研究発表 全体 器 械 「わかる、できる、教え合うマット運動の授業の推進」 西原中 許田 重治教諭</p> <p>部会 バレーボール 「初歩的段階での集団技能習得のための具体的な手だて」 ～ホールディングバレーボール～ 京陵中 土田 好次教諭 陸 上 「生徒が意欲的に取り組む障害走の効果的な指導法」 ～スピードを落とさず、リズムカルに生涯を通過するには 天明中 山本 信祐教諭</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
H1. 12. 7 8	特別講演 「新指導要領とその動向」 講 師 駿河台大学教授 梅本 二郎 公開授業 器械（マット運動） 松山 禎一教諭（井芹中）
2. 12. 5	熊本県中体研・研究発表大会 於八代第一中学校 研究発表 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 副 題 「一人ひとりが喜び、楽しみ、高めあう保健体育学習をめざして」 研究発表 剣 道 「生徒自らが、意欲的に取り組む運動の学習指導とその評価はどうあるべきか」 桑原 弘幸（球磨中） 体力作り「自らすすんで体力づくりに励み、心身ともに健康な倉中生の育成」 境 吉親（倉岳中） 保 健 「生徒自ら意欲的に取り組む保健学習」 草場 博志（大矢野中） 岩村 龍児（小川中） 特別講演 「チャンピオンの条件」 講 師 全日本柔道監督 上村 春樹 公開授業 武 道（柔道） 上水富美雄教諭（八代四中） バレーボール 吉田 真弓教諭（八代一中） 保 健（健康と環境） 村橋 勝記教諭（八代二中）
3. 10. 23	第 29 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於菊池郡七城町運動公園 研究主題 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 副 題 「一人ひとりが課題意識を持ち、協力し、意欲的に高め合う保健体育学習をめざして」 研究主題 菊池郡市中学校体育研究会 誌上発表 「選択授業へ向けて」 荒尾一中教諭 西田 耕陽 「移行期における年間計画」 玉名中教諭 中山 直幸 「自ら進めるソフトボール学習」 鹿本郡市中学校体育研究会 「個人差を考えた、障害走の指導法」 波野中教諭 中尾 隆博 「発達段階に応じた技能で、自らめあてを持ち、班活動を通して自他の技術を高め、楽しくゲームをするバレーボールの学習をめざして」 菊池郡市中体研バレーボール研究班 「生徒一人ひとりが自ら生活行動の変容をめざす保健学習」 菊池郡市中体研保健学習研究班 特別講演 「新学習指導要領における具体的な展開のあり方」 講 師 東京都台東区御徒中学校校長 池田 漑 公開授業 「球技」ソフトボール・テニス 本山 雄治教諭（七城中） 「球技」卓球・バドミントン 内田 晴龍教諭（七城中）
3. 11. 7 8	第 30 回全国学校体育研究発表大会（大分県大会） 口頭発表 「陸上競技と器械運動の選択学習をどのようにすればよいか」 熊本市立東部中学校 教諭 古田 憲雄

年 月 日	沿 革 の 概 要
4. 11. 18 19	<p>第 8 回 熊本県学校体育研究発表大会 18 日 全体会場 県庁地下大会議室 19 日 公開授業 県立第二高校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、発達段階に応じて自主的に実践する体育学習を目指して」 副 題 「自ら課題に進んで取り組む体育学習 ～楽しさから充実へ～」 研究発表 「一人ひとりの活動を大切に、確かな力が育つ体育実践」 ～体操領域の授業実践を通して～</p> <p>熊本市立慶徳小学校教諭 長野 了一 熊本市立砂取小学校教諭 稲津 悟 熊本市立井芹中学校教諭 松山 禎一</p> <p>「自ら課題に進んで取り組む体育学習」 ～楽しさから充実へ～ 熊本市中学校体育研究会サッカー部会代表 熊本市立花陵中学校教諭 宗村 晴夫</p> <p>特別講演 「生涯スポーツについて」 講 師 スポーツジャーナリスト 谷口源太郎氏 公開授業 「サッカー」 熊本市立東町中学校 1 年 1・2 組男子 3 4 名 指導者 秋野 慎一</p>
5. 10. 19	<p>第 30 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於下益城郡松橋中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する保健体育学習を目指して」 副 題 「生徒一人ひとりが課題を持ち、主体的に取り組む保健体育学習」 公開授業 「陸上競技」 下益城郡松橋中学校教諭 川端 保成 「器械運動」 " 古賀 義久 「球技」 " 浦塘 勝彦</p> <p>研究発表 「宇城中体研の取り組み」 下益城郡豊野中学校教諭 橋本 信二 「自発的・自主性を生かす選択授業のあり方」 上益城郡甲佐中学校教諭 内田 晴龍 " 山下 勝之</p> <p>誌上発表 「バレーボールにおける効果的な指導の一考察」 ～ソフトミニバレーを中心に～ 八代郡氷川中学校教諭 山代 隆夫 「小規模校における一人ひとりを伸ばす保健体育科の学習カードについて」 水俣市立湯出中学校教諭 田中 淳 " 久木野中学校教諭 中村 岳史</p> <p>特別講演 「生涯スポーツをめざす、新しい学力感に立った体育の学習指導」 講 師 岡山大学教育学部教授 團 琢磨</p>
6. 11. 10 11	<p>第 33 回 九州地区学校体育研究発表大会 於熊本県立劇場 熊本市立北部中学校</p> <p>研究主題 「21 世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の推進をめざして」</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
6. 11. 10 11	<p>副 題 「生徒一人ひとりが課題をもち、意欲的に取り組む保健体育学習」 ～ 楽しさから充実へ ～</p> <p>公開授業 「サッカー」 日永 信夫 「球技・選択」バドミントン・卓球 畠山 篤 バレーボール・ソフトテニス 梶田 穂浪</p> <p>研究発表 「生徒一人ひとりをいかす器械運動（マット運動）の授業に関する研究」 大森 靖雄教諭（福岡県足立中） 「気迫にちみ、思いやりの心を育てる武道指導」 野原 滋久教諭（長崎県三和中） 「目的意識を持って自発的に活動する学習指導方法の研究」 阿部 康夫教諭（鹿児島県鹿屋東中） 「自ら学び意欲を持って活動する生徒の育成をめざして」 ～ 武道指導を通して ～ 吉村 剛教諭（熊本県球磨中）</p> <p>特別講演 演 台 「生涯スポーツ時代に対応した体育学習の考え方」 講 師 文部省体育局 体育官 岡崎 助一</p>
7. 10. 25	<p>第 31 回 熊本市立玉名中学校保健体育研究発表大会 於玉名市立玉名中学校</p> <p>研究主題 「21 世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の 推進をめざして」</p> <p>副 題 「自ら学び、生涯体育を志向するこれからの体育指導はどのようにすればい いか」～学校規模別における選択制授業の研究～</p> <p>公開授業 球技選択 「ハンドボール」 玉名市立玉名中学校教諭 上田 聡一 「バスケットボール」 " 村上 浩之 「卓球」 " 黒木 雅隆 「ソフトテニス」 " 日久美和美</p> <p>研究発表 「玉名郡市中体研の取り組み」 玉名郡三加和中学校教諭 中山 直幸</p> <p>誌上発表 「生徒一人ひとりが自ら課題を持って主体的・意欲的に取り組む保健体育学習」 ～選択制授業の取り組みを通して～ 荒尾市立荒尾第四中学校教諭 永尾 信次 「自発性・自主性を生かし一人ひとりを伸ばす学習指導と評価をどのように 工夫すればよいか」 ～選択制授業の取り組みを通して～ 鹿本郡菊鹿町立菊鹿中学校教諭 岩谷 寛 「選択制授業の実践と考察」 ～平成 3 年度研究発表後の授業実践による課題解決～ 菊池郡市中体研</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
7. 10. 25	<p>「新学力観の視点をあてた学習資料の作成と活用の提案」 ～学習状況把握のための評価基準案作成と評価結果の集計と活用～ 阿蘇郡産山村立産山中学校教諭 井芹 昌文</p> <p>特別講演 演題 「生涯にわたる健康管理のポイントと盲点」 講師 熊本昨日病院附属熊本体力研究所研究主任 井本 岳秋先生</p>
8. 11. 29	<p>第 32 回 熊本県中学校保健体位研究発表大会 於八代郡鏡中学校 鏡町農村環境改善センター</p> <p>研究主題 「21 世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の 推進をめざして」</p> <p>副 題 「新学力観に基づき、生涯体育・スポーツを志向し、自ら意欲的に学ぶ学習 の指導はどうあればよいか」</p> <p>公開授業 「球 技」 竜北町立竜北中学校教諭 田代秀一郎 「器械運動」 鏡町立鏡中学校教諭 前田 浩代 「陸上競技」 東陽村立東陽中学校 赤星 稔</p> <p>研究発表 「八代郡中体研の取り組み」 八代郡千丁町立千丁中学校教諭 押方 信博 「生徒一人ひとりが意欲的に取り組む選択制授業のあり方について」 球磨郡湯前町立湯前中学校教諭 岩崎 久典</p> <p>誌上発表 「一人ひとりを伸ばす学習指導と評価の工夫（水泳）」 上益城郡中体研 「生徒一人ひとりが自ら進んで学び 主体的に活動できる授業について」 ～陸上競技における選択授業（混成競技）の取り組み～ 葦北郡芦北町立吉尾中学校教諭 日當 健二</p> <p>特別競演 演題 「21 世紀の学校体育を考える」 ～体育の役割～ 講師 熊本大学教育学部附属養護学校校長 川崎順一郎先生</p>
8. 11. 14 ～15	<p>第 35 回 九州地区学校体育研究発表大会（宮崎） 口頭発表 「より自発性を高める選択制体育の学習をめざして」 宮原町及び八代市中学校組合立氷川中学校教諭 久保 明博</p>
9. 11. 27 28	<p>第 10 回 熊本県学校体育研究発表大会 27 日全体会場メルパルク 28 日中学部会 熊本市立京陵中学校</p> <p>研究主題 「21 世紀を生き抜く、生涯体育・スポーツの進化を図る体育学習のあり方 をもとめて」</p> <p>副 題 「生涯体育・スポーツの実践者として、自ら選択し意欲的に取り組む体育学習」</p> <p>全体会 シンポジウム「生きる力」を体育でどう育てていくか ・コーディネーター 千丁町立千丁小学校教頭 吉永 順一 ・シンポジウム 熊本市立清水小学校教諭 中村 好郎 熊本市立清水中学校教諭 長野 寛</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>9. 11. 27 28</p> <p>9. 11. 13 ～14</p>	<p>熊本市立商業高等学校教諭 西村 博生</p> <p>中学部会 研究発表 「生涯体育・スポーツの実践者として自ら選択し、意欲的に取り組む体育学習を求めて」</p> <p>熊本大学教育学部附属中学校教諭 池田今朝清</p> <p>公開授業 「陸上競技」 熊本市立京陵中学校教諭 櫻井 一郎</p> <p>” 本山 巧</p> <p>” 黒川 富博</p> <p>” 大園 隆明</p> <p>” 山科 貴裕</p> <p>” 田代 裕子</p> <p>特別講演 演題 「21世紀に向けた体育の在り方」 ～今、学校体育に求められているもの～</p> <p>講師 東京学芸大学教授 細江 文利</p> <p>第36回 九地区学校体育研究発表大会（佐賀）</p> <p>誌上発表 「選択制における自己評価をとおして、体育的活動を支援する方法の工夫」</p> <p>球磨郡岡原村立岡原中学校教諭 高田 哲弘</p>
<p>10. 11. 16</p> <p>10. 11. 18 ～19</p>	<p>第33回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於山鹿市立山鹿中学校</p> <p>研究主題 「運動に親しみ、心豊かにたくましく生きる人間を育てる学校体育のあり方」</p> <p>公開授業 球技選択</p> <p>全体会 「サッカー」「ハンドボール」</p> <p>山鹿市立山鹿中学校教諭 浦塘 勝彦</p> <p>「バレーボール」「バドミントン」</p> <p>菊鹿町立菊鹿中学校教諭 青山 賢治</p> <p>研究発表 「鹿本郡市中体研の取り組み」</p> <p>鹿央町山鹿市中学校組合米野岳中学校教諭 山口 裕人</p> <p>「コース制を取り入れた選択制授業の5時間の変遷」</p> <p>荒尾市立荒尾第一中学校教諭 本郷 浩一</p> <p>誌上発表 「自ら学び、生涯体育を志向するこれからの学校体育はどのようにすればよいか」</p> <p>岱明町立岱明中学校教諭 船津 清</p> <p>「生涯が本来持っている活動・表現の欲求を生き生きと表現しようとするダンスの授業をどのように工夫すればよいか」</p> <p>七城町立七城中学校教諭 梅田 和広</p> <p>「教え合い学習の中で、自発的に学び合い、自主的に高め合う生徒を育成するにはどのように工夫すればよいか」</p> <p>長陽村立長陽中学校教諭 坂本 昌彦</p> <p>特別講演 演題 「私とスポーツ」</p> <p>講師 熊本機能病院主任ソーシャルワーカー 山本 行文先生</p> <p>第37回 九州地区学校体育研究発表大会（長崎）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 11. 18 ～19	口頭発表 「生徒一人ひとりが意欲を持ち、自ら課題を追求していく保健体育学習」 鹿央町山鹿市中学校組合立米野岳中学校教諭 山口 裕人
11. 11. 29	第34回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 本渡市立稜南中学校 研究主題 「運動に親しみ、心豊かにたくましく生きる人間を育てる学校体育のあり方」 副 題 「生徒が課題を持って主体的に取り組む学習指導の改善と評価の工夫について」 公開授業 「ソフトテニス」「ソフトボール」 本渡市立本渡中学校教諭 田中 貴 「長距離走」 本渡市立本町中学校教諭 岩谷 寛 「マット」「跳び箱」「平均台」 五和町立五和西中学校教諭 瑞穂 良顕 全体会 研究発表 「天草郡市中体研の取り組み」 本渡市立稜南中学校教諭 川崎 卓 誌上发表 「自ら見つめ、主体的に活動する生徒の育成」 宇土市立宇土鶴城中学校教諭 上村 一浩 「一人ひとりが意欲を持ち、主体的に活動する選択制授業の展開には何を工夫すればよいか」 八代市立八代第二中学校教諭 田北佳一郎 「生きる力を育み、生涯体育を志向する保健体育科の授業をめざして」 水俣市立湯出中学校教諭 大槻 義浩 「自ら考え意欲的に取り組む授業の工夫」 人吉市立人吉第二中学校教諭 米田 豊和 特別講演 演題 「新教育課程の考え方と今後の体育の方向」 講師 筑波大学教授 佐伯 聰夫 先生
12. 11. 29 ～30	第10回 熊本県学校体育研究発表大会 29日 全体会 メルパルク 30日 中学部会 熊本商業高等学校 県庁地下大会議室 研究主題 「主体的に運動に取り組む、心豊かなたくましい人間を育てる学校体育のあり方」 全体会 特別講演 演題 「生きる力を育む学校体育のあり方を求めて」 ～小・中・高等学校の連携を通して～ 講師 国士舘大学教授 杉山 重利 氏 研究発表 「スポーツライフを実現をめざし、生徒自ら取り組む体育学習のあり方」 ～種目・コース選択の授業を通して～ 熊本市立東部中学校教諭 池田今朝清 中学校部会 公開授業 「球技」領域内選択 「バスケットボール」熊本市立出水中学校教諭 本郷 司 「サッカー」 ” 中野 浩 「バレーボール」 ” 小西 俊郎 第39回 九州地区学校体育研究発表大会（沖縄）
12. 11. 16 ～17	口頭発表 「スポーツライフの実現をめざし、生徒自ら取り組む体育学習のあり方」 ～種目・コース選択の授業を通して 熊本市立東部中学校教諭 池田今朝清

年 月 日	沿 革 の 概 要
13. 11. 20	<p>第 35 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於荒尾第一中学校</p> <p>研究主題 「スポーツライフの基礎を培い、主体的に取り組む保健体育学習のあり方」 荒尾市研究主題 「基礎的な力を高め、生きる力を育む体育学習をめざして」 ～陸上競技・球技を通して～</p> <p>研究発表 荒尾市中学校体育研究会理事長 森川 孝巳</p> <p>特別講演 「駅伝と私」 大牟田高等学校 駅伝部監督 大見 治夫 氏</p> <p>公開授業 「球技」バスケットボール・サッカー 荒尾市立荒尾第一中学校 教諭 永尾 信次・坂本華里奈 「陸上競技」短距離走・ハードル走・走り幅跳び・砲丸投げ 荒尾市立荒尾第三中学校 教諭 高松 孝夫・中道 豪</p> <p>誌上発表 「体力向上を図り、生涯体育につながる体育学習のあり方」 玉名市立玉名中学校 教諭 松野 保生 「自ら課題を追求し、主体的に活動する保健体育学習をめざして」 山鹿市立山中学校 教諭 野田 歩 「意欲を持って運動に取り組み、自ら課題を解決していこうとする体育学習 をめざして」 菊池市立菊池南中学校 教諭 桐 陽介 「指示的雰囲気を土壌に主体的に運動に取り組む生徒の育成」 阿蘇町立阿蘇北中学校 教諭 境 恵司</p>
14. 11. 28	<p>第 36 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於水俣市立水俣第三中学校 水俣市立総合体育館</p> <p>研究主題 「スポーツライフの基礎を培い、主体的に取り組む保健体育学習のあり方」 芦北水俣郡市研究主題 「自ら考え、主体的に取り組む保健体育科の学習」</p> <p>研究発表 芦北水俣郡市中学校体育研究会理事長 瀧田 尚史</p> <p>特別講演 「これからの指導と評価のあり方」 東京女子体育大学教授 本村 清人 氏</p> <p>公開授業 「器械運動」跳び箱運動、マット運動 水俣市立水俣第三中学校 教諭 古田 利也 「陸上競技」短距離走、長距離走、ハードル走 水俣市立久木野中学校 教諭 田原 正和 「球 技」バレーボール 水俣市立水俣第二中学校 教諭 有村 実泰</p> <p>誌上発表 「生徒自ら取り組む保健体育学習のあり方」 ～バレーボールの授業を通して～ 御船町立七滝中学校 教諭 山科 貴裕 「生涯スポーツを指向した水泳指導のあり方」 ～泳力を高め、自ら主体的に取り組む水泳指導の工夫～ 中央町立中央中学校 教諭 福岡 貞行</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
14. 11. 18	<p>「主体性・創造性をはぐくむ体育授業のあり方」 ～ダンス学習のあり方を通して～ 千丁町立千丁中学校 教諭 松田 直子</p> <p>「自ら考え、主体的に取り組む体づくり運動の学習」 八代市立第三中学校 教諭 久保 郁夫</p> <p>「生徒自ら課題を持ち、主体的に活動する保健体育学習を目指して」 須恵村立須恵中学校 教諭 森田 琢二 深田村立深田中学校 教諭 熊 俊晴</p> <p>「たくましく生きるための健康や体力」 ～体力の向上・運動に親しむ態度の育成～ 大矢野町立大矢野中学校 教諭 清水 龍一</p>
15. 11. 28	<p>第 37 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於長陽村立長陽中学校 長陽村立体育館</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフを実現する力を育てる保健体育学習のあり方」 ～仲間と共に高め合う学習を通して～</p> <p>研究発表 阿蘇郡中学校体育研究会理事長 岩根 元</p> <p>特別講演 「人生こだわりと執念」 学校剣道連盟会長・前蘇陽高等学校校長 泉 勝壽 氏</p> <p>公開授業 〈体育分野〉「球技」バスケットボール・バドミントン 白水村立白水中学校 教諭 中尾 隆博 「ダンス」現代的なリズムダンス・創作ダンス 長陽村立長陽中学校 教諭 三根 涼子</p> <p>〈保健分野〉「人との関わり」「自分らしさ」「欲求やストレスへの対処」 阿蘇町立阿蘇北中学校 教諭 井芹 昌文・西村 幸洋 養護助教諭 野元 香子</p> <p>誌上発表 「自主的・自発的活動の支援を行い、自ら考え工夫する体育学習指導のあり方」 ～陸上競技の授業を通して～ 荒尾市立荒尾第三中学校 教諭 中道 豪</p> <p>「確かな学力の向上を目指す指導と評価のあり方」 ～基礎・基本の充実と主体性を育てる指導と評価の工夫～ 岱明町立岱明中学校 教諭 青山 賢治</p> <p>「学ぶ楽しさを実感し、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」 ～学校体育を核とした能動型教育の実践を通して～ 山鹿市立山鹿中学校 教諭 平山 圭子</p> <p>「確かな学力をめざす保健体育学習のあり方」 ～保健学習の実践を通して～ 西合志町立西合志中学校 教諭 岩谷 寛</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>16. 11. 25 ～26</p>	<p>第 43 回 九州地区学校体育研究発表体育 於熊本市民会館 熊本県立第一高等学校</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫～</p> <p>公開授業 〈体育分野〉「球技」(バスケットボール・バドミントン選択) 熊本市立武蔵中学校 教諭 大園 隆明 〈保健分野「心身の機能の発達と心の健康」(欲求やストレスへの対処) 熊本市立桜山中学校 教諭 香山 悟</p> <p>研究発表 「たくましく生きるための体力豊かな人間性を育む体育・保健の指導は どうあればよいか」 大分県大分市立坂ノ市中学校 教諭 平倉 崇 「お互いに認め合い、意欲的に活動する生徒の育成」 佐賀県巖木町立巖木中学校 教諭 宮原 照幸 「生徒自ら主体的に取り組み、 たくましく生き抜く力を身に付ける保健体育学習」 宮崎県えびの市立飯野中学校 教諭 肝付 正篤 「基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り自ら学び考え、 自ら行動する力を育成するためにはどうすればよいか」 沖縄県城辺町立西城中学校 教諭 那覇 史人</p> <p>誌上発表 「豊かなスポーツライフの基礎を培う保健体育学習のあり方」 ～仲間と共に高め合う学習を通して～ 熊本県阿蘇郡中学校体育研究会</p> <p>特別講演 「ストレスと健康」 九州大学健康科学センター教授 橋本 公雄 氏</p>
<p>17. 11. 22</p>	<p>第 38 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於人吉カルチャーパレス・人吉第一中学校・錦中学校・岡原中学校</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫～</p> <p>人吉球磨体育研究会の主題 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習の在り方」 ～仲間とかかわり、共に高め合う学習活動の工夫～</p> <p>研究発表 人吉球磨体育研究会研究部長 岩崎 久典</p> <p>特別講演 「スポーツと出会い」 元松橋中学校教諭 平井 徳一 氏</p> <p>公開授業 「陸上競技」長距離走 人吉市立第一中学校 教諭 山本 祥博 「球技」バレーボール あさぎり町立岡原中学校 教諭 橋本 卓也 「武道」剣道 錦町立錦中学校 教諭 熊 俊晴</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
17. 11. 22	<p>誌上発表 「一人ひとりの生徒の確かな学力の向上と、個に応じた評価の工夫改善」 ～形成的評価活動（1分間泳）を取り入れた水泳授業の取組～ 甲佐町立甲佐中学校 教諭 黒木 克昭</p> <p>「自ら課題を持ち、主体的に活動する体育学習を目指して」 ～陸上競技「ハードル走」の実践を通して～ 城南町立下益城城南中学校 教諭 安方 史宜</p> <p>「自ら考え主体的に活動する生徒の育成」 ～学校水泳の授業を通して～ 八代市立東陽中学校 教諭 杉野 弘樹</p> <p>「体育学習における指導と評価の一体化を目指して」 ～バレーボールの学習における評価の工夫を中心に～ 八代市立第二中学校 教諭 吉崎 孝明</p> <p>「個に応じた指導と評価の工夫改善の取組」 ～バレーボール学習における毎時間の評価活動を通して～ 芦北町立湯浦中学校 教諭 山本 栄司</p> <p>「種目の特性にふれさせる体育指導の在り方について」 ～陸上競技（長距離）の授業を通して～ 有明町立有明中学校 教諭 黒川 雅弘</p>
17. 10. 25	<p>第44回九州地区学校体育研究発表大会（佐賀大会） 口頭発表 「自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫」 ～球技（バスケットボール・バドミントン選択）の授業を通して～ 熊本市立武蔵中学校 教諭 大園 隆明</p>
18. 11. 28 ～29	<p>第13回 熊本県学校体育研究発表大会 於熊本市立必由館高等学校 学体研研究主題 「豊かなスポーツライフの実現に向けた体育学習の創造」 中学校体育研究会研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を通して～</p> <p>特別講演 演題 「変わる・変える」 熊本県体育協会副会長 井 薫 氏</p> <p>研究発表 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～仲間とかわり、共に高め合う学習活動の工夫～ 人吉球磨体育研究会 人吉市立人吉第二中学校 教諭 湊田 尚史</p> <p>公開授業 「保健」 心身の発達と心の健康 熊本市立藤園中学校 教諭 福富 和博</p> <p>「球技」 ハンドボール 熊本市立東部中学校 教諭 山隈 修</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
18. 11. 26 ～27	<p>第 45 回九州地区学校体育研究発表大会誌上発表</p> <p>「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～仲間とかかわり、共に高め合う学習活動の工夫～</p> <p>人吉球磨体育研究会研究部長 球磨村立球磨中学校 教諭 岩崎 久典</p>
19. 11. 22	<p>第 39 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於合志市総合センター「ヴィーブル」</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を通して～</p> <p>菊池郡市中体研の研究主題 「楽しさや喜びを実感し、仲間と共に高め合う保健体育学習」 ～課題解決能力の育成と学び合いの場の工夫を通して～</p> <p>特別講演 「新しい学校体育の方向性」 日本体育大学大学院教授 筑波大学名誉教授 高橋 健夫氏</p> <p>公開授業 「器械運動」 マット運動 合志市立西合志南中学校 教諭 大谷 浩介 「球技」 バレーボール 大津町立大津北中学校 教諭 佐藤 省吾 「球技」 バスケットボール 大津町立大津北中学校 教諭 久米野千晶</p> <p>誌上発表 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～自己の課題設定とグループ学習活動の工夫～ 荒尾市立第一中学校 教諭 永井千寿子</p> <p>「持久走の指導について」 ～新体カテストや体格の変化から指導の在り方を考える～ 和泉町立菊水中学校 教諭 大山 道弘</p> <p>「バスケットボールの授業充実をめざして」 ～基礎・基本の徹底と学び高め合う学習を通して～ 南阿蘇村立長陽中学校 教諭 駒澤 伸寿</p> <p>「運動に親しむ資質や能力及び健康の保持増進のための実践力を身に付け、 体力向上を図るための学習指導の工夫」 ～陸上競技の実践を通して～ 山鹿市立鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛</p>
19. 10. 25 ～26	<p>第 47 回九州地区学校体育研究発表会</p> <p>口頭発表 「学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して」 ～球技（ハンドボール）の授業を通して～ 熊本市立東部中学校 教諭 山隈 修</p>
20. 11. 20	<p>第 40 回熊本県中学校体育研究発表大会 於益城町総合体育館及び益城町陸上競技場</p> <p>研修主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
20. 11. 20	<p>上益城郡中学校体育研究主題 「魅力ある保健体育学習の創造」 ～意欲的に取り組む体力づくりの工夫～</p> <p>特別講演 演題 「新学習指導要領を踏まえた教科体育の在り方」 講師 筑波大学 体育科学系 准教授 尾縣 貢 先生</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 益城町立益城中学校 教諭 藤野 博文 器械運動（跳び箱運動） 山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p> <p>誌上発表 宇城郡市「『到達目標』を基盤として体育授業に関する実践」 ～水泳における学習指導～ 宇土市立宇土鶴城中学校 教諭 斉藤 達也 八代「生徒が自ら考え取り組む体育活動の推進と、 体力向上を図るための取組について」 ～体育的行事と陸上競技を通して～ 八代市立八代第四中学校 教諭 久保田義久 人吉球磨郡市「運動技能の習得を図り、仲間と関わり合いながら 主体的に取り組むための指導と評価について」 ～剣道の授業を通して～ 錦町立錦中学校 教諭 熊 俊晴 芦北水俣郡市「課題解決能力を育むバレーボールの学習」 ～「する」「ささえる」視点を通して～ 芦北町立大野中学校 教諭 真野 良一 天草郡市「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり、健康で安全な 生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～学び合い、高め合い、喜び合える保健体育学習を目指して～ 天草市立倉岳中学校 教諭 淀川 一哉</p>
20. 11. 5 6 20. 11. 5 6	<p>日本中体連研究発表大会（北海道） 口頭発表 「熊本県における運動部活動の現状と健康管理」 南小国町立南小国中学校 教諭 奥村真太郎</p> <p>第 47 回九州地区学校体育研究発表大会（沖縄） 誌上発表 「楽しさや喜びを実感し、仲間と共に高め合う保健体育学習」 ～課題解決能力の育成と学び合いの場の工夫を通して～ 菊池市立菊池南中学校 教諭 米田 豊和</p>
21. 2. 7 21. 10. 29 ～30	<p>熊本県中学校体育連盟創立 60 周年記念式典 会場 全日空ホテルニュースカイ 学校体育功労者受賞祝賀会 会場 全日空ホテルニュースカイ</p> <p>第 48 九州地区学校体育研究発表大会 於 全体会 熊本県立第二高等学校 研究発表会 熊本県立盲学校 授業研究会 熊本市立東町中学校</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
21. 10. 29 ～30	<p>研究主題</p> <p>熊本県学校体育研究会 「運動の楽しさや喜びを味わい、健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>熊本県中学校体育研究会 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p> <p>特別講演 演題 「生命科学の視点から考える子どもの教育」 講師 中九州学園理事長 元鹿児島大学農学部教授 後藤 和文 先生</p> <p>公開授業 陸上競技（ハードル走） 熊本市立東町中学校 教諭 沢田 修 口頭発表 上益城郡「魅力ある保健体育学習の創造」 ～意欲的に取り組む体力づくりの工夫～ 山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p>
22. 11. 26	<p>第 41 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 玉名市立天水中学校 玉名市天水体育館</p> <p>研究主題</p> <p>熊本県中学校体育研究会 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p> <p>玉名荒尾中学校体育研究会 「積極的に運動に親しみ、明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」</p> <p>～準備運動と学び方を工夫した授業の充実を目指して～</p> <p>特別講演 演題 「サービス業に従事して」 講師 グリーンランドリゾート社長 江里口俊文 氏</p> <p>公開授業 球技（バスケットボール） 長洲町立腹栄中学校 教諭 村上 浩之 武道（柔道） 南関町立南関中学校 教諭 藤原 光史</p> <p>誌上発表</p> <p>〈山鹿市〉「自ら考え、主体的に学習する生徒の育成」 ～地域の武道指導者を活動した個に応じた学習指導を通して～ 山鹿市立鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛</p> <p>〈菊池〉「自ら進んで学習し、仲間と共に体力を高め合う保健体育学習の在り方」 ～「体づくり運動」の実践を通して～ 菊池市立七城中学校 教諭 森 健一</p> <p>〈阿蘇〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方」 ～体づくり運動の実践を通して 産山村立産山中学校 教諭 村上 弦大</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
22. 11. 26	<p>〈上益城〉「魅力ある保健体育学習の創造」 ～課題解決場面での言語活動の充実と体力づくりの工夫を視点に～ 山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p>
23. 11. 16	<p>第 50 回九州地区学校体育研究発表大会（鹿児島大会） 誌上発表 「積極的に運動に親しみ、明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」 ～生徒の学び方を高める授業の充実を目指して～ 玉名市立玉陵中学校 教諭 井手 信幸</p>
23. 11. 25	<p>第 42 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於八代市立鏡中学校 八代市鏡文化センター</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～ 八代中学校体育研究会 「豊かななかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～コミュニケーション活動の充実を中心として～</p> <p>特別講演 演題 「新学習指導要領で保健体育科に何が求められているのか」 講師 鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学 教授 佐藤 豊 氏 （前文部科学省教科調査官、学習指導要領改訂担当者）</p> <p>公開授業 ダンス（創作ダンス） 八代市立鏡中学校 教諭 土綿 康宏 球技（ソフトボール） 八代市立第七中学校 教諭 三浦 稔継</p> <p>誌上発表 〈宇 城〉「基礎的な体力や知識を身に付け、互いに学び合い、 高め合う保健体育の学習を目指して」 ～宇城郡市中学校体育研究会の取組～ 宇城市立宇土鶴城中学校 教諭 鋤崎 良二</p> <p>〈人吉球磨〉「体力の大切さを感じ、体力向上に向けて、 自ら進んで運動へ取り組む生徒の育成」 ～新体力テストの結果を活用した取組を通して～ 五木村立五木中学校 教諭 有村 重幸</p> <p>〈芦北水俣〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め活力のある保健体育学習を目指して」 ～球技「ソフトボール」の授業を通して～ 水俣市立水俣第二中学校 教諭 後藤 英治</p> <p>〈天 草〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方」 ～学び合い・高め合い・喜び合える水泳（平泳ぎ）の授業づくりを通して～ 天草市立天草中学校 教諭 黒川 雅弘</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
24. 11. 15	第 51 九州地区学校体育研究発表大会（宮崎大会） 口頭発表 「豊かなかかわり合いの中で主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～コミュニケーション活動の充実を中心として～ 八代市立第一中学校 教諭 馬淵 隆幸
24. 11. 21 ～22	第 15 回熊本県学校体育研究大会 於熊本県立熊本商業高等学校 研究主題 学体研主題 「未来へつなぐ健やかな心と体をはぐくむ体育学習の充実」 ～授業から日常へ、授業から未来へ～ 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～ 特別講演 演題 「体育授業の過去、現在、そして未来」 ～より良いボールゲームの授業づくりに向けて～ 講師 早稲田大学スポーツ科学学術院 准教授 吉永 武史 氏 研究発表 「『わかるとできた・できるとわかった』 生涯につながる豊かな心と体を育む保健体育学習」 公開授業 球技：ゴール方（ハンドボール） 熊本市立楠中学校 教諭 山隈 修 体育理論 「スポーツの効果と安全」 熊本市立京陵中学校 教諭 南 弘一
25. 11. 27	第 43 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 山鹿市菊鹿町あんずの丘多目的体育館グリーンパルス 研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～ 山鹿市中学校体育研究会主題 「学び合いの中で学習意欲を高め、 自主的に保健体育学習に取り組む生徒の育成」 ～学習内容を明確にした指導法の工夫～ 特別講演 演題 「チームづくりは人づくり」 講師 （株）オムロン ハンドボール部 GM 代行 西窪 勝広 氏 研究発表 「学び合いの中で学習意欲を高め、 自主的に保健体育学習に取り組む生徒の育成」 ～学習内容を明確にした指導法の工夫～

年 月 日	沿 革 の 概 要
25. 11. 27	<p>公開授業 球技「ハンドボール」 山鹿市鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛 保健「健康な生活と疾病の予防」 山鹿市山鹿中学校 教諭 東 克彦</p> <p>誌上発表 〈玉名荒尾〉「積極的に運動に親しみ、 明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」 ～効果的な学習カードの工夫と活用～ 玉名市立玉名中学校 教諭 久家 弘樹</p> <p>〈菊 池〉「運動の楽しさを知り、主体的に体力の向上を目指す生徒の育成」 ～菊陽中学校における体力向上の取組～ 菊陽町立菊陽中学校 教諭 堺 純</p> <p>〈阿 蘇〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」 ～主体的に取組、達成感・成就感を味わうことができる授業を目指して～ 阿蘇市立阿蘇中学校 教諭 高宮さつき</p> <p>〈上益城〉「魅力ある保健体育学習の創造」 ～体の動かし方や運動の仕方がわかる授業を目指して～ 山都町立蘇陽中学校 教諭 有働 秀樹</p>
26. 11. 27	<p>第 44 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於宇土市民会館 宇土市運動公園グラウンド 宇土市民体育館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～</p> <p>宇城郡市中学校体育研究会主題 「基本的な知識や身体技能を身に付け、 互いに学び合い、高め合う生徒の育成」 ～自ら進んで運動に取り組むための授業づくりを目指して～</p> <p>特別講演 演題 「体罰や暴力のない指導とは？」 ～一人ひとりの生徒が輝く体育スポーツ指導を目指して～ 講師 筑波大学スポーツ健康システム・マネジメント専攻長 菊 幸一（きく こういち） 氏</p> <p>研究発表 「基本的な知識や身体技能を身に付け、 互いに学び合い、高め合う生徒の育成」 ～自ら進んで運動に取り組むための授業づくりを目指して～</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 宇土市立宇土鶴城中学校 教諭 澤田 和宏 武道（剣道） 宇土市立豊野中学校 教諭 松川 紘士</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
26. 11. 27	<p>誌上発表</p> <p><八 代> 「豊かなかわり合いの中で、 主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～仲間とともに技能や体力を向上させる授業を目指して～ 八代市立第一中学校 教諭 星田 章広</p> <p><人吉球磨> 「運動やスポーツのよさや楽しさを実感し、 興味・関心を高める保健体育学習」 ～習得した知識を活用する授業実践を通して～ 人吉市立第三中学校 教諭 有村 重幸</p> <p><芦北水俣> 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～田浦中学校における保健体育学習の取組をとおして～ 芦北町立田浦中学校 教諭 本田 俊介</p> <p><天 草> 「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり 健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方を目指して」 ～できる・かかわる・伸びる楽しさを味わえる球技 (ネット型：バレーボール) の授業づくりを通じて～ 天草市立新和中学校 教諭 平田 徳保</p>
27. 11. 19 ～20	<p>第16回熊本県学校体育研究発表大会</p> <p>於 熊本県立農業高等学校 小学校・・・熊本市北部東小学校 中学校・・・熊本県立熊本農業高等学校 高等学校・・・熊本県立熊本農業高等学校 特別支援学校・・・熊本県黒石原支援学校</p> <p>研究主題</p> <p>学体研主題 「未来へつなぐ健やかな心と体をはぐくむ体育学習の充実」 ～ 授業から日常へ、授業から未来へ ～</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「教師と狂思（きょうし）の間で半世紀」 講師 熊本中央高等学校バドミントン部顧問・熊本県バドミントン協会副会長 工藤 勇参（くどう たけちか）氏</p> <p>研究発表 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～</p> <p>公開授業 体づくり運動 熊本市立出水中学校 教諭 岩崎 佳奈 保健（医療機関と医薬品の有効活用） 熊本市立花陵中学校 教諭 竹本 浩人（T1） 養護教諭 前田 弥生（T2）</p>

<p>28. 11.25</p>	<p>第45回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 菊池市立旭志中学校 菊池市旭志体育館 菊池市旭志公民館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>菊池郡市中学校体育研究会主題 「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」 ～思考力・判断力・表現力等を育む授業づくりを通して～</p> <p>特別講演 演題 「スポーツ指導に生かすスポーツビジョン ～その理論と実践～」 講師 大阪府立大学高等教育推進機構健康科学 准教授 吉井 泉（よしい いずみ） 氏</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 菊陽町立菊陽中学校 教諭 小野 寿大 武道（剣道） 合志市立西合志南中学校 教諭 北田 勇正</p> <p>誌上発表 ◇第55回九州地区学校体育研究発表大会誌上発表 「思考力をはぐくむ話し合い活動」 ～思考様式を活用した戦術の話し合い活動を通して～ 小国町立小国中学校 教諭 岩根 元</p>
<p>29. 11.21 ～22</p>	<p>第56回九州地区学校体育研究発表大会 於 くまもと森都心プラザ 小学校・・・・・・・・熊本市立出水南小学校 中学校・・・・・・・・熊本市立力合中学校 高等学校・・・・・・・・熊本県立熊本商業高等学校 特別支援学校・・・・・・・・熊本支援学校 東町分教室</p> <p>研究主題 「生涯にわたり、仲間とともに主体的に 運動やスポーツに親しむ資質や能力を育む体育・保健体育学習」</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能の定着を図る学習展開の工夫と 対話的に探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「知・徳・体を育む学校体育・スポーツの力」 講師 公益財団法人 日本学校体育研究連合会 会長 本村 清人（もとむら きよと） 氏</p>

	<p>公開授業 陸上競技（ハードル走） 熊本市立鹿南中学校 教諭 一安 晋太郎 体育理論 熊本市立力合中学校 教諭 米田 創一郎</p> <p>誌上発表 運動の楽しさや喜びを実感し、互いに学び合い、高め合う生徒の育成 ～武道（剣道）の授業づくりを通じて～</p> <p>熊本県立宇土中学校 教諭 井上 淳一 菊池市立菊池北中学校 教諭 緒方 晃市</p>
--	---

7 (2) 熊本県中学校体育連盟沿革史

H30.3 県中体連事務局作成

年 月 日	沿 革 の 概 要
54. 4. 5	○文部省事務次官通達「児童・生徒の運動競技について」より、従来、各競技団体の主催で実施されていた全国・九州大会が、年1回学校教育内活動として、学校体育団体(中体連)主体性のもとに運営開催されるようになった。 各県においては、主催1回・共催1回程度の開催基準が提示された。
6. 5	○熊本県競技力向上ジュニア対策事業打合せ 県内のスポーツの技術向上を図るため、ジュニア層(中学生)を対象に、素質ある選手の早期発掘と長期的・計画的な指導を行うことを目的にし、2競技以上2回の合宿研修会(5泊6日)を実施する。1競技・1回40名(中学生20名)
7. 29 ~31	○第6回 熊本県中学校総合体育大会 30回 八代市・八代郡 八代第一中学校運動場にて、総合開会式挙行。
8.	○九州中学校体育大会 ・第8回九州中学校ハンドボール競技大会 熊本市体育館 4~5日 九州各県代表男女各1チーム出場 ・第8回九州中学校卓球競技大会 小国町宮原小体育館 5~6日 団体戦・個人戦を実施 両大会とも、九州中体連の主体性に基づいて、各県中体連が2競技ずつ担当した最初の大会となる。(競技団体との共催)
8. 17 18	○熊本県中学校水泳競技大会 八代市営プール この大会より、商標マーク使用体育衣類着用について規制があり、同着用選手は厳格に処分を受けた。
10. 26	○熊本県中学校陸上競技大会 30回 水前寺競技場
11. 6	○第17回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「進んで実践する体育学習」 玉名郡岱明町立岱明中学校
11. 30	○第24回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 12区間 42,195km 優勝・・・玉名郡市 2° 16' 45"
55. 7. 26 ~28	○第7回 熊本県中学校総合体育大会(12競技) 32回 荒尾市 雨模様の中、荒尾市営陸上競技場で総合開会式を挙行。 2日目雨天のため、ソフトボール競技を延期する。 ・体操競技・水泳競技・・・熊本市
55. 8.	○九州中学校体育大会 熊本市 ・第10回九州中学校剣道競技大会 9日 熊本市体育館 ・第2回九州中学校バレーボール競技大会 9~10日 熊本市体育館
55. 8.	○全国中学校選抜競技大会 昭和54年は「文部省事務次官通達により7競技が全国中体連の主体性のもとに開催されたが、本年度は、本県開催のハンドボール競技・バドミントン競技を含め、17競技全種目とも、競技団体の共催行事として、主体性をもって運営にあたる。

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 22 ～24	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回全国中学校ハンドボール競技大会 熊本市体育館 本県代表 男子…氷川中準優勝 女子…宇土鶴城中学校
8. 24 ～26	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回全国中学校バドミントン競技大会 熊本市体育館 本県代表 男子単…川本準優勝 複…三次・野中組優勝 福田・松川組準優勝 女子団体…信愛女学院中優勝 単 …上村優勝 複…青木・平井組優勝
	○九州中学校体育大会開催基準制定
10. 24	○熊本県中学校陸上競技大会 31回 於水前寺競技場
10. 28	○第18回熊本県中学校保健体育研究発表大会（～29日）
	「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 熊本市立帯山中学校
	○第25回熊本県中学校駅伝競走大会 上益城郡コース
	11区間 42,4km 優勝…球磨郡市・阿蘇郡・熊本市の順
	御船中学校出発決勝で郡市対抗の最後の大会となる。
56. 7. 26 ～27	○第8回熊本県中学校総合体育大会 33回 熊本市・飽託郡 相撲競技…河内町相撲場
8. 8	○九州中学校体育大会
9	・第8回九州中学校ソフトボール競技大会 宇土市民運動公園
	・第9回九州中学校体操競技大会 熊本市鎮西高校体育館
	施設と運営費の捻出に難渋する。
10. 24	○熊本県中学校陸上競技大会 32回 水前寺競技場
11. 17	○第19回熊本県中学校体育保健研究発表大会（～18日）
	「すすんで実践する体育学習」 人吉市立第一中学校
11. 27	○第26回熊本県中学校駅伝競走大会 上益城郡コース
	7区間 22km 学校対抗（各郡市2チーム出場）となる
	阿蘇郡小国中学校初優勝 1° 10′ 04″
12. 26	○第1回九州中学校駅伝競走大会 福岡市大濠公園周回コース
	7区間 22kmで実施され、本県代表（各県1チーム）小国中が最終区木下選手の大
	逆転初優勝
	○熊本県中学校総合体育大会開催基準制定
	○種目委員会の開催を予算化
	各郡市各種目代表専門部長会を開催し、共通理解を図る。
57. 7. 24	○第9回熊本県中学校総合体育大会 34回
	水泳競技…人吉市営プール（大雨に見舞われる）
	○ ” ” ” 宇土郡市・下益城郡
	前日から未曾有の大水害に見舞われ、各郡市選手団が会場・宿舎には入れず報道機

年 月 日	沿 革 の 概 要
57. 8. 10 ～11 10. 16 ～17 11. 19 11. 26	<p>関を通じて一日延期を発表</p> <p>○九州中学校体育大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9回九州中学校野球競技大会 熊本市 水前寺野球場 ・第12回九州中学校柔道競技大会 熊本市 熊本武道館 <p>○熊本県中学校陸上競技大会 33回 熊本市 水前寺競技場 二日制で運営。100m 女代表和田ほずみ（一の宮）11" 9</p> <p>○第20回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「すすんで実践する体育学習」山鹿市立山鹿中学校</p> <p>○第27回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p>
58. 7. 27 ～28 30～31 8. 11 12 10. 22 27 28 11. 26 12. 26	<p>○第10回熊本県中学校総合体育大会 35回 水泳競技・・・山鹿市営プール 体操競技・・・鎮西高校</p> <p>○ " " (12競技) 菊池郡市</p> <p>○九州中学校体育大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第12回九州中学校バドミントン競技大会 熊本市体育館 男子・・・岱明中 女子・・・京陵中 優勝 <p>○熊本県中学校陸上競技大会 34回</p> <p>○第21回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 全体会・・・県庁地下会議室 分科会・・・御船中学校</p> <p>○第28回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p> <p>○九州中学校体育大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回九州中学校駅伝競走大会 熊本県下益城郡コース 県代表阿蘇北中が優勝し、昨年の豊野中に次いで九州三連覇
59. 7. 28 29 8. 10. 13 14 11. 2 12. 1 60 . 1. 21 1. 22	<p>○第11回熊本県中学校総合体育大会 36回 熊本市・飽託郡</p> <p>○九州中学校体育大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第15回九州中学校軟式庭球競技大会 8～9日 県民運動公園軟庭場 女子・・・宇土鶴城中 優勝（※全国大会 準優勝） ・第6回九州中学校陸上競技大会 11～12日 水前寺競技場 <p>○熊本県中学校陸上競技大会 35回 水前寺競技場</p> <p>○第22回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 荒尾第二中学校</p> <p>○第29回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 阿蘇北中二連勝し、九州大会でも二連覇</p> <p>○全国中体連発足30周年記念式典 東京 青山会館</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
60. 1. 22	○第1回全国中体連研究大会が開催されるようになる。 青少年の健全育成と生涯体育をめざして、よりよい部活動のあり方を研究討議する。
60. 5. 27 6. 5 7. 27 8.	○種目委員会開催（全16競技とも開催、全郡市共通理解を得る） ○第12回熊本県中学校総合体育大会 37回 水俣市・葦北郡 ○九州中学校体育大会 ・第13回九州中学校相撲競技大会 10日 県民総合運動公園相撲場 河内中 優勝 ・第14回九州中学校ハンドボール競技大会 県立総合体育館 10～11日 男子都呂々中 優勝
8. 20 ～26	○全国中学校選抜競技大会北海道ブロックで開催される。 昨年の近畿大会に次いで第2回目のブロック開催。 選手輸送面で難渋。県中体連で一括斡旋する。選手団約400名
10. 12 13	○熊本県中学校陸上競技大会 36回 水前寺競技場
11. 1	○第23回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習」 熊本市立西山中学校
60. 11. 30	○第30回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 菊池南中出発決勝。国道325号線を使用する。
11. 30	○第1回県内優秀指導者表彰式 菊池南中学校 「県中学連（研）制定表彰規定」に照し、全国・九州大会上位入賞の指導者を表彰する。該当被表彰者 19名
61. 7. 27 28	○第13回熊本県中学校総合体育大会 38回 阿蘇郡 12競技・・・阿蘇郡内8町村で開催 水泳競技・・・山鹿市営プール 25～26日 体操競技・・・県立総合体育館
8.	○九州中学校体育大会 ・第14回九州中学校水泳競技大会 7～8日 熊本城プール ・第16回九州中学校バスケットボール競技大会 県立体育館 男子・・・準優勝 京陵中、女子・・・優勝 鹿南中、第3位 天明中 9～10日
10. 11	○熊本県中学校陸上競技大会 37回 於水前寺競技場
11. 6	○昭和61年度第25回九州地区学校体育研究発表大会 兼第24回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習の推進をめざして」 中学部会・・・熊本市立楠中学校 7日・・・全体会 熊本市民会館 講演 古葉竹識氏

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 29	○第 31 回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 8 区間 30km 学校対抗 優勝 下益城城南中 1° 37' 12" 九州大会でも優勝 1° 35' 43" 第 3 位 菊水中 ○第 2 回優秀指導者表彰式 菊池南中学校 該当被表彰者 15 名
62.7.25 ~ 26 8.	○第 14 回熊本県中学校総合体育大会 39 回 熊本市・飽託郡 ○九州中学校体育大会 ・第 16 回九州中学校卓球競技大会 8~9 日 八代市総合体育館 男子…準優勝 浜町中、第 3 位 八代二中 女子…準優勝 三和中、第 3 位 八代一中 ・第 18 回九州中学校サッカー競技大会 8~9 日 熊本県民総合運動公園 第 3 位 京陵中
10. 11 ~12	○熊本県中学校陸上競技大会 38 回 水前寺競技場 ○第 3 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 19 名
10. 29	○昭和 62 年度第 25 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 芦北町立佐敷中学校 「生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習の推進をめざして」 講演 田口信教先生 「スポーツの魅力とは！」 芦北町社会教育センター
62. 11. 28	○第 32 回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 8 区間 30km 学校対抗 優勝 菊水中 1° 36' 20" 九州大会でも優勝 1° 35' 26" 第 3 位 中央中
63. 7. 28 ~31 8.	○第 15 回熊本県中学校総合体育大会 40 回 球磨・人吉 体操競技・水泳競技 ○九州中学校体育大会 ・第 10 回九州中学校バレーボール競技大会 8~9 日 熊本県立総合体育館 男子…準優勝 宇土鶴城中 女子…優 勝 熊本西原中、準優勝…大矢野中 ・第 18 回九州中学校剣道競技大会 9~10 日 菊池勤労者体育センター 男子…準優勝 花陵中、第 3 位…西山中 女子…優 勝 阿蘇中
10. 16 ~17	○熊本県中学校陸上競技大会 39 回 ○第 4 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 27 名
10. 20	○昭和 63 年度第 26 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 一の宮町立一の宮中学校 「生涯体育を指向し豊かな人間性を育成する体育学習」
11. 25	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 33 回 男子の部 8 区間 30km 学校対抗優勝 人吉二中 1° 37' 第 1 回 女子の部 5 区間 12km " 松橋中
H 元. 2. 25	○熊本県中学校体育連盟 40 周年記念祝賀会 鶴屋 特別記念講演 松本育夫氏「スポーツと人生」

年 月 日	沿 革 の 概 要
元. 7. 25 ~28	○第16回熊本県中学校総合体育大会 41回 体操競技 水泳競技 玉名郡市 熊本市 荒尾市
8.	○九州中学校体育大会 ・第22回九州中学校新体操・体操競技大会 9~11日 熊本市総合体育館 男子新体操…準優勝 水俣第一中 女子体操…3位 大津中 ・第18回九州中学校バドミントン競技大会 8~9日 熊本市総合体育館 男子…優勝 岱明中 第3位 桜山中 女子…優勝 京陵中 準優勝 東町中
10. 14 ~15	○熊本県中学校陸上競技大会 40回 水前寺陸上競技場 ○第5回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 25名 ○平成元年度第27回熊本県中学校保健体育研究発表大会 中学校部会 井芹中 「生涯体育を指向し、発達段階に応じた体育学習の推進をめざして」 講演 梅本 二郎先生（駿河大学教授） 「新指導要領とその動向」 ○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第34回 男子の部 8区間 30km 学校対抗優勝 松橋中 第2回 女子の部 5区間 11km " 湖東中 九州大会 男子の部 松橋中2位 白水中3位 女子の部 湖東中優勝 八代二中3位
2. 7. 27 ~28	○第17回熊本県中学校総合体育大会 熊本市 飽託郡
8.	○九州中学校体育大会 ◎第20回九州中学校柔道競技大会 8~9日 熊本市総合体育館 優勝…九州学院中 ◎第17回九州中学校ソフトボール競技大会 9~10日 一の宮町総合運動公園 男子…準優勝 富合中 女子…準優勝 八代第四中
10	○熊本県中学校陸上競技大会 41回 水前寺陸上競技場 ◎第6回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 26名
11	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第35回 男子の部 8区間 30km 学校対抗優勝 松橋中 第3回 女子の部 5区間 11km " 湖東中 九州大会 男子の部 松橋中優勝 八代第七中 4位 女子の部 松橋中3位 湖東中 4位
12	○平成2年度第28回熊本県中学校保健体育研究発表大会 八代第一中 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 講演 上村 春樹氏（全日本柔道ヘッドコーチ） 「チャンピオンの条件」

年 月 日	沿 革 の 概 要
3. 7. 24	○第 18 回熊本県中学校総合体育大会 天草郡市
25	12 競技・・・天草郡市内 2 市 6 町で開催
26	体操競技・・・県立総合体育館 24～25 日
	水泳競技・・・県営城内プール 25～26 日
8. 8	○九州中学校体育大会
9～10	◎第 20 回九州中学校ハンドボール競技大会 県立総合体育館
8～19	○平成 3 年度全国中学校選抜体育大会（九州ブロック開催） 熊本市
20～21	◎第 20 回記念全国中学校ハンドボール大会 県立総合体育館
	男子・・・優勝 松橋中
22～23	◎第 21 回全国中学校バドミントン大会 熊本市総合体育館
	男子・・・準優勝 岱明中 女子・・・3 位 京陵中、東町中
10. 12	○熊本県中学校陸上競技大会 42 回 水前寺陸上競技場
～13	○第 7 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 19 名 ”
23	○第 29 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 七城町
	「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」
11. 28	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース
	第 36 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 松橋中学校
	第 4 回 女子の部 5 区間 10 km 優勝 網田中学校
12. 26	○九州中学校体育大会
	◎第 11 回男子九州中学校駅伝競走大会 下益城郡コース
	◎第 3 回九州中学校駅伝競走大会 下益城郡コース
	男子・・・優勝 松橋中 準優勝 砥用中
4. 7. 28	○第 19 回熊本県中学校総合体育大会 鹿本郡市
29	10 競技・・・鹿本郡市内 1 市 5 町で開催
	相撲・・・天水町 バドミントン・・・菊水町 ソフトテニス・・・菊池市、七城町
	体操競技・・・県立総合体育館 25～26 日
8. 7	○九州中学校体育大会
8	◎第 23 回九州中学校ソフトテニス競技大会 県民総合運動公園
	2 日目個人戦・・・台風 10 号のため中止
8	◎第 17 回九州中学校陸上競技大会 県民総合運動公園
9	台風 10 号のため 1 日順延
9	◎第 14 回九州中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場
	台風 10 号のため大会日程を 1 日で消化
10. 17	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場
18	◎第 8 回優秀指導者表彰式 19 名

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 18 19	○第8回熊本県学校体育研究発表大会 県立第二高校 幼・小・中高校合同 「自らの課題に進んで取り組む体育学習 ～楽しさから充実へ～」
11. 27	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第37回 男子の部 8区間 30km 優勝 松橋中学校 第5回 女子の部 5区間 12km 優勝 網田中学校 九州大会 男子の部 松橋中 優勝 菊水中7位 女子の部 網田中 優勝 出水中7位
5. 7. 24 25	○第20回熊本県中学校総合体育大会 熊本市 体操競技 22～23日 水泳競技 26～27日
8. 5 6	○九州中学校体育大会 ◎第21回九州中学校相撲大会 県民総合運動公園 優勝・・・宇土鶴城中 3位・・・河内中
10. 12 13	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場 ◎第9回優秀指導者表彰式 20名 ”
10. 19	○第30回熊本県中学校保健体育研究発表大会 松橋中学校 主題「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する保健体育学習を目指して」 副題「生徒一人一人が課題を持ち、主体的に取り組む保健体育学習」
11. 26 27	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草郡コース 第38回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第6回 女子の部 5区間 12km 優勝 網田中学校 九州大会 男子の部 宇土鶴城中 優勝 小川中 2位 (佐賀)女子の部 網田中 5位 砥用中 9位
12. 26 27	○第1回全国中学校駅伝大会 熊本市 男子の部 6区間 18km 小川中 4位 北部中 44位 女子の部 5区間 12km 網田中 13位 出水中 26位
6. 7. 24 25	○第21回熊本県中学校総合体育大会 上益城郡 体操競技 23～24日 県立総合体育館 水泳競技 25～26日 熊本城プール
8. 8 9～10	○九州中学校体育大会 ◎第22回九州中学校水泳競技大会 熊本城プール 女子優勝・・・九州女学院中
10～11	◎第24回九州中学校剣道競技大会 熊本市総合体育館 男子優勝・・・九州学院中 二位・・・西山中 三位・・・富津中 女子優勝・・・京陵中 二位・・・栖本中

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 15	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
16	◎第10回優秀指導者表彰式 22名 水前寺競技場
11. 10	◎第33回九州地区学校体育研究発表大会
～11	「生徒一人ひとりが課題を持ち、意欲的に取り組む保健体育学習」 ～楽しさから充実へ～ 中学部会 熊本市立北部中学校 講演 岡崎 助一氏（文部省 体育局体育官）
11. 25	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草郡コース
26	第39回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第7回 女子の部 5区間 12km 優勝 松橋中学校 九州大会 男子の部 小川中 優勝 大津中4位 (鹿児島) 女子の部 松橋中 優勝 網田中8位
12. 26	◎第2回全国中学校駅伝大会 熊本市
27	男子の部 6区間 18km 小川中2位 西原中44位 女子の部 5区間 12km 松橋中5位 出水中33位
7. 7. 26	○第22回熊本県中学校総合体育大会 荒尾市 8競技・・・荒尾市で開催 バドミントン・・・菊水町 バスケット女子・相撲・・・天水町 ソフトテニス・・・玉名市 ソフトボール・・・長洲町 卓球・・・南関町 新体操・・・市総合体育館 23日 水泳競技・・・県営熊本城プール 26～27日 体操競技・・・県立総合体育館 29～30日
8. 7	○九州中学校体育大会
8	◎第25回九州中学校バスケットボール競技大会 県立総合体育館 女子・・・第3位 飽田中、一の宮中
9～10	◎第26回九州中学校サッカー競技大会 県民総合運動公園他
10. 15	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
16	◎第11回優秀指導者表彰式 22名
10. 25	○第31回熊本県中学校保健体育研究発表大会 玉名中学校 主題「自ら学び、生涯体育を指向するこれからの体育指導は どのようにすればよいか」～学校規模別における選択制授業の研究～ 講演 井本 岳秋氏（体力研究所研究主任） 「生涯にわたる健康管理のポイントと盲点」
11. 17	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡・新和コース
18	第40回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第8回 女子の部 5区間 12km 優勝 松橋中学校 九州大会 男子の部 2位 米野岳中 3位 小川中 (長崎) 女子の部 3位 松橋中

年 月 日	沿 革 の 概 要			
12. 16	○第3回全国中学校駅伝大会 男子の部 6区間 18km 小川中 6位 西原中 39位 女子の部 5区間 12km 松橋中 10位 出水中 48位			
8. 7. 27 28	○第23回熊本県中学校総合体育大会 卓 球 市総合体育館 体操競技 県立総合体育館 新 体 操 市総合体育館 水泳競技 県営熊本城プール 空 手 道 マリスト学園高校 ラグビー 坪井川緑地公園 弓 道 市総合体育館弓道場 テ ニ ス 県民総合運動公園			27～28日 23～24日 24～25日 25日 26～27日 23日 27～28日 28日 30～31日
8. 6 8 6～8	○九州中学校体育大会 ◎第29回九州中学校バレーボール競技大会 男子…第3位 山鹿中 ◎第25回九州中学校卓球競技大会 団体 男子…優勝 矢部中 4位 八代第一中			熊本市 市総合体育館 県立総合体育館
10. 13 14	○熊本県中学校陸上競技大会 ◎第12回優秀指導者表彰式 18名 ○第32回熊本県中学校保健体育研究発表大会 主題「21世紀を指向し、心豊かにたくましく生きる人間を 育成する体育学習の推進をめざして」 副題「新学力に基づき、生涯体育・スポーツを志向し、 自ら意欲的に学ぶ体育学習の指導はどうすればよいか」 講演 川崎順一郎氏（熊本大学教育学部教授） 「21世紀の学校教育を考える」～体育の役割～			水前寺競技場 鏡中学校
11. 10 11 23 24	○熊本県中学校駅伝競走大会 第41回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第9回 女子の部 5区間 12km 優勝 一の宮中学校 ○九州中学校駅伝競走大会（福岡県 筑後川駅伝コース） 男子の部 小川中 優勝 蘇陽中 6位 女子の部 一の宮中 6位 山鹿中 9位			本渡・新和コース
12. 25 26	○第4回全国中学校駅伝大会 男子の部 6区間 18km 小川中 2位 西原中 32位 女子の部 5区間 12km 一の宮中 15位 飽田中 32位			熊本市

年 月 日	沿 革 の 概 要
9. 7. 26 27	○第 24 回熊本県中学校総合体育大会 26～27 日 八代郡 卓 球 東陽スポーツ文化センター 23～24 日 水 泳 菊池市営プール 27～28 日 空 手 道 マリスト学園体育館 23 日
8. 5 ～8 6～8	○九州中学校体育大会 ◎第 27 回男子・第 8 回九州中学校柔道競技大会 山鹿市総合体育館 団体 男子…第 2 位 九州学院中 第 3 位 一の宮中 女子…第 3 位 一の宮中 ◎第 26 回九州中学校バドミントン競技大会 八代市総合体育館 団体 男子…第 2 位 出水中 女子…優 勝 北部中 第 2 位 鏡中
10. 18	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
10. 19	◎第 13 回優秀指導者表彰式 20 名 ○第 10 回熊本県学校体育研究発表大会 主題「21 世紀を生き抜く、生涯体育・スポーツの 深化を図る体育学習の在り方をもとめて」 副題「生涯体育・スポーツの実践者として、 自ら選択し意欲的に取り組む体育学習」 講演 細江 文利氏（東京学芸大学教授） 「21 世紀に向けた体育の在り方」 ～今、学校体育に求められているもの～
11. 19 20	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡・新和コース 第 42 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中 第 10 回 女子の部 5 区間 12 km 優勝 一の宮中 ○九州中学校駅伝大会（沖縄県 今帰仁村駅伝コース） 第 17 回 男子の部 小川中 3 位 西原中 5 位 第 9 回 女子の部 松橋中 9 位 一の宮中 10 位 ○第 5 回全国中学校駅伝大会（滋賀県 県立希望ヶ丘文化公園） 男子の部 6 区間 18 km 小川中 2 位 女子の部 5 区間 12 km 一の宮中 19 位

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 7. 25 ~26	○第 25 回熊本県中学校総合体育大会 菊池郡市
8. 5 ~8	○九州中学校体育大会 ◎第 31 回九州中学校新体操・体操競技大会 県立総合体育館 市総合体育館 新体操 女子団体・・・優勝 熊本信愛女学院 体 操 男子団体・・・4 位 東野中学校 女子団体・・・優勝 東町中学校
10. 17	○熊本県中学校陸上競技大会 県陸上競技場 ※台風 10 号のため、リレー種目を除き 1 日で実施
11. 18	○熊本県中学校駅伝競走大会 (稜南中スタート・ゴール)
19	第 11 回女子の部 5 区間 12 km 優勝 松橋中 第 43 回男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中
12. 5 6	○九州中学校駅伝大会 ◎九州中学校駅伝競走大会 (本渡・新和コース) 第 10 回 女子の部 9 位 菊水中 12 位 松橋中 第 18 回 男子の部 優勝 小川中 7 位 西原中
12. 22 ~23	○第 6 回全国中学校駅伝大会 (滋賀県) 女子の部 5 区間 12 km 18 位 松橋中 男子の部 6 区間 18 km 13 位 小川中
11. 1. 16 11. 4. 30	○熊本県中学校体育連盟創立 50 周年記念式典・祝賀会ニュースカイホテル (玉樹の間) 県内の中学校、競技団体など関係者約 400 人が参加 中体連、中体研の発展向上に貢献した個人などを表彰 記念誌 700 部発行
11. 7. 24 ~25	○平成 12 年度全国中学校体育大会 (九州ブロック開催) 実行委員会設立総会 熊本テルサ 熊本県開催種目：水泳・バドミントン (会場は熊本市)
8. 6 ~ 7	教育委員会・競技団体・中体連・関係者約 40 名で発足 ○第 26 回熊本県中学校体育大会 宇城郡市 開会式 宇土市総合運動公園グラウンド ○九州中学校体育大会 ・第 26 回女子・第 11 回男子九州中学校ソフトボール競技大会 県民運動公園、庄口公園 6~8 日 ・第 28 回九州中学校ハンドボール競技大会 県立体育館、熊本工業大学、市立商業高校 7~9 日 ・県関係優勝 (団体) 阿蘇中学校 剣道女子の部 (個人) 戸田勇輔 (帯山) バタフライ男子 200m2 年連続

年 月 日	沿 革 の 概 要
9. 11 ～14	○第54回国民体育大会（くまもと未来国体）夏季大会 ・戸田勇輔（帯山）バタフライ 200m 出場 8位入賞 ・山田沙樹（多良木）少年 B 自由形 400m 出場 ・宮本茂弘（江 原）少年 B 背泳ぎ 400m 出場
10. 7 ～ 8	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場 ・第15回優秀指導者表彰式 13名
10. 22	○日本中体連代表者会議 阿蘇プリンスホテル 各都道府県の中体連関係者など約230名が参加 全国中学校体育大会の報告等や退任者の表彰式などが行われた
10. 23 ～28	○第54回国民体育大会（くまもと未来国体）秋季大会 ・塩塚あかね（信愛）陸上競技 100mH 出場準決勝進出 ・上田奈津子（帯山）体操競技団体出場 8位入賞
11. 11 ～12	○日本中体連研究会 第2分科会「中学生期の心身の発達段階を捉えたより良い指導をめざして」 発表者 井芹昌文（南小国中学校）
11. 17 ～18	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草（本渡・新和コース）稜南中発着 第12回女子の部 5区間 12 km 優勝 蘇陽中学校（阿蘇） 第44回男子の部 8区間 30 km 優勝 小川中学校（宇城）
12. 4 ～ 5	○九州中学校駅伝大会 ◎九州中学校駅伝競走大会（宮崎県公認西都マラソンコース） 第11回 女子の部 松橋中 4位 蘇陽中 7位 第19回 男子の部 小川中 3位 米野岳中 4位
12. 22 ～23	○第7回全国中学校駅伝大会（滋賀県希望ヶ丘文化公園） 女子の部 蘇陽中 7位 男子の部 小川中 11位
12. 7. 26 27	○第27回熊本県中学校体育大会 阿蘇郡
8. 5 ～7	○九州中学校体育大会 ◎第25回九州中学校軟式野球競技大会 水前寺競技場 県民総合運動公園 崇城大学野球場
6 ～8	◎第31回九州中学校ソフトテニス競技大会 パークドーム 個人…男子 第3位 大矢野中 女子 優勝 宇土鶴城中

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 鹿児島県指宿市 第 21 回男子の部 6 区間 20 km 優勝 小川中学校 6 位 砥用中学校 第 13 回女子の部 5 区間 12 km 4 位 下益城城南中学校 5 位 砥用中学校
12. 23 ~24	○第 9 回全国中学校駅伝競走大会 山口県 男子の部 6 区間 18 km 7 位 小川中学校 女子の部 5 区間 12 km 10 位 下益城城南中学校
14. 7. 27 ~29	○第 29 回熊本県中学校総合体育大会 八代市
8. 5 ~12	○九州中学校体育大会
8. 7 ~9	◎第 32 回九州中学校剣道競技大会 人吉スポーツパレス（人吉市） 〔団体〕 優 勝 〈男子〉九州学院中学校 優 勝 〈女子〉清水中学校 〔個人〕 優 勝 〈男子〉松原正宜（菊池南中） 優 勝 〈女子〉中嶋優希（清水中） 準優勝 " 湊田侑芙（多良木中）
8. 17 ~25	○全国中学校体育大会
8. 19 ~21	◎第 32 回剣道競技大会 〔団体〕 優 勝 〈男子〉九州学院中学校 優 勝 〈女子〉阿蘇中学校
8. 19 ~21	◎第 32 回バドミントン競技大会 〔個人・単〕 優 勝 〈女子〉藤井瑞希（湯浦中）
8. 21 ~23	◎第 33 回新体操競技大会 〔個人〕 優 勝 〈女子〉白間野香里（東町中）
8. 21 ~23	◎第 42 回水泳競技大会 〔男子 200m 平〕 優 勝 松枝孝男（富合中） 〔男子 100m 平〕 優 勝 松枝孝男（富合中）
8. 22 ~25	◎第 32 回バスケットボール競技大会 準優勝 〈女子〉桜木中学校
10. 12 ~13	○熊本県中学校陸上競技大会 KKWING
11. 12 ~13	○熊本県中学校駅伝競走大会 球磨郡・上村コース （男子第 47 回、女子第 15 回） 男子 6 区間 20 km 優 勝 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 優 勝 下益城城南中学校

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 30 ～12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 佐賀県総合運動場競技場 (男子第 22 回、女子第 14 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 小川中 8 位 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 2 位 下益城城南中学校 4 位 松橋中
12. 22 ～23	○第 10 回全国中学校駅伝競走大会 山口市セミナーパーク・カントリーコース (山口県) 男子 6 区間 18 km 33 位 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 準優勝 下益城城南中学校
15. 7. 26 ～27	○第 30 回熊本県中学校総合体育大会 玉名郡市
8. 6 ～8	○第 33 回九州中学校体育大会バスケットボール競技大会 阿蘇町・長陽村 第 3 位 桜木中 (熊 本)
8. 7 ～10	○第 34 回九州中学校体育大会サッカー競技大会 スポーツの森 (大津町) ベスト 4 ルーテル学院中 (熊 本) ※台風のため上位順位決定戦無し
8. 9 ～10	○第 25 回九州中学校体育大会陸上競技大会 KKWING (熊本市) 〈男子〉 200m 優勝 佐藤圭介・宇土鶴城中 (宇城) 低 100mH 優勝 山部達磨・一の宮中 (阿蘇) 110mH 優勝 橋本寛之・八代第五中 (八代市) 棒高跳 優勝 松島太一・西合志中 (菊池) 〈女子〉 1 年 800m 優勝 井上智世・岱明中 (玉名) 3 年 800m 優勝 井沢良菜・松橋中 (宇城) 1500m 優勝 井沢良菜・松橋中 (宇城)
8. 17 ～25	○平成 15 年度全国中学校体育大会 北海道ブロック ◎第 34 回全国中学校体育大会柔道競技大会 〈団体〉女子 優 勝 山鹿中 (鹿本) 〈個人〉女子 52 kg級 優 勝 緒方梨恵・八代第三中 (八代市) ◎第 33 回全国中学校体育大会剣道競技大会 〈団体〉女子 準優勝 菊池南中 (菊池) ◎第 33 回全国中学校体育大会バドミントン競技大会 〈個人〉女子単 準優勝 藤井瑞希・湯浦中 (芦水) 女子複 第 3 位 田崎真由美・山口美穂・田浦中 (芦水) ◎第 34 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 第 3 位 ルーテル学院中 (熊本) ○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 KKWING ○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 あさぎり町コース (男子第 48 回・女子第 16 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 小川中 (宇城)

	<p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中 (宇城)</p> <p>○九州中学校駅伝競走大会 (男子 第 23 回・女子 第 15 回)</p> <p>男子 6 区間 20 km 第 4 位 小川中 (宇城) 第 5 位 米野岳中 (鹿本)</p> <p>女子 5 区間 12 km 準優勝 松橋中 (宇城) 第 5 位 北部中 (熊本)</p> <p>○全国中学校駅伝競走大会 (男子 第 11 回・女子 第 11 回)</p> <p>男子 6 区間 18 km 準優勝 小川中 (宇城) 女子 5 区間 12 km 準優勝 松橋中 (宇城)</p>	
16. 7. 24 ~25	<p>○第 31 回熊本県中学校総合体育大会</p> <p>体操競技 26~27 日</p> <p>新体操競技 28 日</p>	<p>芦北水俣郡市 熊本市 熊本市</p>
8. 5 ~7	<p>○第 33 回九州中学校大会卓球競技大会</p> <p>開会式：熊本県立体育館</p>	熊本市
8. 6 ~8	<p>○第 37 回九州中学校体育大会バレーボール競技大会</p> <p>開会式：ヴィーブル</p> <p>男子 第 5 位 八代第五中 (八代)</p> <p>女子 第 5 位 長嶺中 (熊本)</p>	菊池市・合志町
8. 8 ~10	<p>○第 32 回九州中学校体育大会水泳競技大会</p> <p>開会式：アクアドームくまもと</p> <p>優勝 ルーテル学院中 (熊本)</p> <p>第 4 位 尚 綱 中 (熊本)</p> <p>第 5 位 菊池南中 (菊池)</p>	熊本市
8. 19 ~25	<p>○平成 16 年度全国中学校体育大会</p>	関東ブロック
8. 19 ~24	<p>◎第 35 回全国中学校体育大会サッカー競技大会</p> <p>優勝 ルーテル学院中 (熊本)</p>	
8. 20 ~22	<p>◎第 34 回全国中学校体育大会相撲競技大会</p> <p>〈団体〉男子 優勝 高森中 (阿蘇)</p> <p>〈団体〉女子 優勝 阿蘇中 (阿蘇)</p> <p>〈個人〉女子 優勝 甲田愛莉・阿蘇中 (阿蘇)</p>	
8. 22 ~25	<p>◎第 34 回全国中学校体育大会バドミントン競技大会</p> <p>〈個人〉男子単 準優勝 園田啓悟・八代第三中 (八代)</p>	
8. 21 ~24	<p>◎第 35 回全国中学校体育大会柔道競技大会</p> <p>〈団体〉女子 第三位 山鹿中 (鹿本)</p> <p>〈個人〉男子 90 kg級 第三位 村上祐二・天明中 (熊本)</p>	

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 9 ～10	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：KKWING 熊本市
11. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 (男子第49回・女子第17回) 男子 6区間 20 km 優勝 三加和中(玉名) 女子 5区間 12 km 優勝 松橋中(宇城) 本渡市・五和町コース
12. 3 ～4	○九州中学校駅伝競走大会 (男子第24回・女子第16回) 男子 6区間 20 km 第3位 三加和中(玉名) 第10位 小川中(宇城) 女子 5区間 12 km 優勝 松橋中(宇城) 第5位 武蔵ヶ丘中(菊池) 長崎県小浜町
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 (男子第12回・女子第12回) 男子 6区間 20 km 第10位 三加和中(玉名) 女子 5区間 12 km 優勝 松橋中(宇城) 千葉県昭和の森
17. 7. 23 ～24	○第32回熊本県中学校総合体育大会 新体操 25日 鹿本郡市 熊本市
8. 5 ～7	○第34回九州中学校体育大会バドミントン競技大会 熊本市総合体育館 〈団体〉女子 優勝 北部中 〈個人〉男子単 2位 宮本樹希(熊：井芹) 女子複 2位 横山めぐみ・米崎伽奈子(八：日奈久) 男子複 3位 高木佑輔・島田 武(熊：東町) 女子単 3位 村岡尚美(八：八代二)
8. 5 ～7	○第35回男子・第16回女子九州中学校体育大会柔道競技大会 山鹿市総合体育館 〈団体〉男子 3位 九州学院中(熊本) 男子 3位 西合志中(菊池) 女子 3位 松橋中(宇城) 〈個人〉男子73kg級優勝 光永貴登(菊：合志) 男子81kg級2位 穴井航史(阿：小国) 3位 山本桃一(八：八代三) 男子90kg級2位 八木航史(阿：小国) 3位 橋口謙史廊(八：鏡) 男子60kg級3位 吉森大志朗(熊：桜木) 男子66kg級3位 山本大裕(上：益城) 女子48kg級3位 増田美乃里(宇：小川) 女子72kg級3位 甲斐郁珠(阿：久木野)
8. 18 ～25	○平成17年度全国中学校体育大会 東海ブロック

年 月 日	沿 革 の 概 要	
8. 18 ～20	◎第 35 回全国中学校体育大会剣道競技大会 〈団体〉 女子 2 位 阿蘇中 (阿蘇) 〈個人〉 男子 優勝 鈴木貴大 (菊：西合志南)	
8. 19 ～24	◎第 35 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 優勝 ルーテル学院中 (熊本)	
8. 23 ～24	◎第 35 回全国中学校体育大会剣道競技大会 優勝 宇土鶴城中 (宇城)	
10. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：KKWING	熊本市
11. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競技大会 (男子：第 50 回 女子：第 18 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優勝 武蔵ヶ丘中 (菊池)	本渡市・五和町コース
12. 2 ～3	○九州中学校駅伝競走大会 (男子：第 25 回 女子：第 17 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 松橋中 (宇城) 13 位 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 2 位 武蔵ヶ丘中 (菊池) 5 位 北部中 (熊本)	沖縄県本部町
12. 17 ～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 (男子：第 13 回 女子：第 13 回) 男子 6 区間 18 km 24 位 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優勝 武蔵ヶ丘中 (菊池)	
18. 7. 29 ～30	○第 33 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 22～23 日 新体操 30 日	熊本市 熊本市 熊本市
8. 8 ～10	○第 39 回九州中学校総合体育大会体操競技大会 〈個人〉 男子 6 位 中村佑太郎 (熊：九州学院中)	熊本県立総合体育館
8. 11 ～12	○第 30 回九州中学校総合体育大会新体操大会 〈団体〉 男子 3 位 水俣第一中 (芦水) 女子 優勝 信愛女学院中 (熊本) 〈個人〉 男子 3 位 一藤如月 (芦水：大野中) 女子 2 位 河津花恵 (熊：ルーテル学院中) 4 位 平岡 咲 (熊：力合中)	熊本県立総合体育館
8. 17 ～25	○平成 18 年度全国中学校体育大会	四国ブロック

年 月 日	沿 革 の 概 要	
8. 18 ～19	◎第 36 回全国中学校体育大会剣道競技大会 〈団体〉女子 3 位 阿蘇中（阿蘇） 〈個人〉女子 優勝 中尾文香（阿：阿蘇）	
8. 18 ～21	◎第 33 回全国中学校体育大会陸上競技選手権大会 〔男子 4×100m リレー〕 優勝 今津中（天草）	
8. 18 ～20	◎第 37 回全国中学校体育大会新体操選手権大会 〈団体〉女子 3 位 信愛女学院中（熊本）	
8. 19 ～22	◎第 37 回全国中学校総合体育大会柔道大会 〈個人〉男子 3 位 木原広樹（鹿：山鹿）	
10. 7 ～8	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：KKWING	熊本市
11. 9 ～10	○熊本県中学校総合駅伝競技大会 （男子：第 51 回 女子：第 19 回） 男子 6 区間 20 km 優勝 清和中（上益城） 女子 5 区間 12 km 優勝 北部中（熊本）	天草市コース
12. 1 ～2	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 （男子：第 26 回 女子第 18 回） 男子 6 区間 20 km 5 位 清和中（上益城） 7 位 稜南中（天草） 8 位 米野岳中（鹿本） 女子 5 区間 12 km 優勝 北部中（熊本） 6 位 武蔵ヶ丘中（菊池） 12 位 大矢野中（天草）	天草市コース
12. 15 ～16	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 （男子：第 14 回 女子：第 14 回） 男子 6 区間 20 km 19 位 清和中（上益城） 女子 5 区間 12 km 13 位 北部中（熊本）	山口県セミナーパーク
19. 7. 28 ～29	○第 34 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 21～22 日 新体操 23 日	球磨人吉 熊本市 熊本市
8. 5 ～7	○第 34 回女子・第 19 回男子九州中学校ソフトボール競技大会 男子 2 位 砥用中（宇城）	熊本県民総合運動公園他
8. 6 ～7	○第 36 回九州中学校総合体育大会ハンドボール大会 男子 3 位 松橋中（宇城） 女子 2 位 松橋中（宇城）	山鹿市総合体育館他

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 9 ～11	○第 36 回九州中学校総合体育大会剣道大会 合志市総合センターヴィーブル 〈団体〉 女子 優勝 阿蘇中 (阿蘇) 3 位 菊池南中 (菊池) 〈個人〉 男子 優勝 辻 菖太 (熊：西山) 3 位 山口卓也 (球人：人吉一) 女子 優勝 田中美妃 (菊：菊池南)
8. 17 ～25	○平成 19 年度全国中学校体育大会 東北ブロック
8. 18 ～19	◎第 37 回全国中学校相撲選手権大会 〈個人〉 男子 3 位 中村武嵯士 (八：八代四)
8. 18 ～20	◎第 37 回全国中学校剣道大会 〈個人〉 男子 3 位 辻 菖太 (熊：西山)
8. 19 ～24	◎第 38 回全国中学校サッカー大会 〈団体〉 男子 3 位 ルーテル学院中 (熊本)
8. 20 ～23	◎第 37 回全国中学校バドミントン大会 女子ダブルス 3 位 永田奈智加・深川碧姫 (八：鏡)
8. 21 ～23	◎第 38 回全国中学校ソフトテニス大会 〈団体〉 女子 2 位 宇土鶴城中 (宇城) 〈個人〉 女子 優勝 奥村すずな・須藤 霞 (宇：宇土鶴城) 3 位 山口 史・新樹美咲 (宇：宇土鶴城)
8. 21 ～23	◎第 47 回全校中学校水泳競技大会 [男子 総合順位] 3 位 ルーテル学院中 (熊本) [男子 50m 自由形] 3 位 石崎卓郎 (荒：荒尾二)
8. 22 ～25	◎第 38 回全国中学校柔道大会 〈個人〉 男子 優勝 江口康太 (菊：西合志南)
10. 6 ～7	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式：KKWING
11. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競技大会 天草市コース (男子：第 52 回 女子：第 20 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 坂本中 (八代) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中 (宇城)
11. 30 ～12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 鹿児島県：指宿市コース (男子：第 27 回 女子：第 19 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 坂本中 (八代) 8 位 本渡東中 (天草) 女子 5 区間 12 km 4 位 松橋中 (宇城) 5 位 北部中 (熊本)

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 14 ～15	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県：セミナーパーク (男子：第15回 女子：第15回) 男子 6区間 20 km 19位 坂本中(八代) 女子 5区間 12 km 20位 松橋中(宇城)
20. 7. 25 ～27	○第35回熊本県中学校総合体育大会 荒尾市(玉名・鹿本)
8. 4 ～6	○第39回九州中学校ソフトテニス競技大会 パークドーム熊本 女子 優勝 宇土鶴城中(宇城)
8. 5 ～7	○第33回九州中学校体育大会軟式野球大会 藤崎台県営野球場 水前寺野球場 熊本県民総合運動公園野球場
8. 17 ～25	○平成20年度全国中学校体育大会 北信越ブロック
8. 21 ～23	◎第38回全国中学校剣道大会 〈団体〉男子 2位 九州学院中(熊本市)
8. 21 ～23	◎第48回全国中学校水泳競技大会 〔男子 総合順位〕 3位 ルーテル学院中(熊本) 〔男子 400メドレーR〕 2位 ルーテル学院中(熊本) 〔男子 50m自由形〕 1位 石崎卓郎(荒：荒尾二) 〔男子 100m自由形〕 3位 石崎卓郎(荒：荒尾二) 〔女子 400メドレー〕 2位 松尾美鈴(熊：尚綱) 〔女子 100m自由形〕 2位 宮本靖子(熊：長嶺)
8. 22 ～25	◎第38回全国中学校バドミントン大会 〈団体〉女子 3位 鏡中(八代) 〔女子 複〕 2位 深川・井上(八：鏡)
10. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式：KKWING
11. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第53回 女子：第21回) 男子 6区間 20 km 優勝 坂本中(八代) 女子 5区間 12 km 優勝 松橋中(宇城)
11. 28 ～29	○九州中学校駅伝競走大会 佐賀県 佐賀市コース (男子：第28回 女子：第20回) 男子 6区間 20 km 4位 荒尾第三中(荒尾) 女子 5区間 12 km 3位 北部中(熊本) 4位 松橋中(宇城)

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 20 ～21	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパーク (男子:第16回 女子:第16回) 男子 6区間 18 km 18位 坂本中(八代) 女子 5区間 12 km 26位 松橋中(宇城)
21. 7. 24 ～28	○第36回熊本県中学校総合体育大会 天草大会(熊本市・八代市含) *雨天により延期 ・27日は天草会場にて(軟式野球・ソフトボール・ソフトテニス) ・28日は熊本県民運動公園に会場を移して実施(軟式野球・ソフトテニス)
8. 7 ～9	○第31回九州中学校陸上競技大会 熊本運動公園陸上競技場
8. 8 ～10	○第39回九州中学校バスケットボール大会 熊本県立総合体育館 熊本市総合体育館
8. 20 ～22	○第39回全国中学校剣道大会(熊本大会:人吉スポーツパレス) *〔男子団体の部〕 優勝 高森中学校 *〔女子個人の部〕 2位 川上ゆき(西合志南中学校)
8. 21 ～23	○第40回全国中学校柔道大会(沖縄県那覇市) *〔男子90kg級〕 2位 渡邊大樹(天明中学校)
8. 21 ～23	○第40回全国中学校体操競技選手権大会(熊本大会:熊本県総合体育館) ○第49回全国中学校水泳競技大会(福岡県福岡市) *〔女子100m自由形〕 2位 宮本靖子(長嶺中学校)
10. 10 ～11	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式:KKWING
11. 16 ～17	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草コース (男子:第54回 女子:第22回) 男子 6区間 20 km 優勝 人吉第二中学校(球磨人吉) 21年ぶり 女子 5区間 12 km 優勝 武蔵ヶ丘中学校(菊池郡市)
11. 28 ～29	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 宮崎県西都市コース (男子:第29回 女子:第21回) 男子 6区間 20 km 4位 人吉第二中学校(球磨人吉) 8位 牛深中学校(天草郡市) 女子 5区間 12 km 2位 武蔵ヶ丘中学校(菊池郡市) 3位 北部中学校(熊本市)
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパーク (男子:第17回 女子:第17回) 男子 6区間 18 km 17位 人吉第二中学校(球磨人吉) 女子 5区間 12 km 15位 武蔵ヶ丘中学校(菊池郡市)
22. 7. 24 ～26	○第37回熊本県中学校総合体育大会 上益城大会:上益城郡を主会場 *熊本市・菊池・阿蘇・宇城 等

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 5 ～6	○第 38 回九州中学校相撲競技大会 益城町民グラウンド相撲場 〔団体の部〕 優勝 八代第四中学校（八代）
8. 6 ～8	○第 38 回九州中学校水泳競技大会 アクアドームくまもと 〔男子 200・400 自由形〕 優勝 瀬戸口裕嗣（九州学院中） 〔男子 400 メドレーR〕 優勝 八代第一中学校（八代） 〔男子 1500 自由形〕 優勝 野間剣太郎（八代第一中） 〔男子 200・400 メドレー〕 優勝 齋藤 凌（京陵中） 〔女子 400m メドレー〕 優勝 吉積真紀（ルーテル中）
8. 7 ～8	○第 6 回九州中学校空手道競技大会 大津町運動公園総合体育館 〔個人の部 組手〕 優勝 山本大悟（佐敷中）
8. 17 ～25	○平成 22 年度全国中学校体育大会 中国ブロック大会 〔剣道 男子団体の部〕 優勝 九州学院中学校（熊本市） 〔相撲 団体の部〕 優勝 八代第四中学校（八代） 〔相撲 個人の部〕 優勝 古川春貴（八代第四中） 〔相撲 " 〕 3 位 古川貴博（八代第四中） 〔陸上 女子 200m〕 2 位 野林祐実（桜木中） 〔陸上 女子 100m〕 3 位 " （ " ） 〔バドミントン男子 S〕 3 位 西 智寛（北部中） 〔柔道 女子 70 kg〕 3 位 上村綾香（鏡中） 〔ソフトテニス 女子団体〕 3 位 宇土鶴城中学校（宇城） 〔 " 女子個人〕 3 位 久連松・山田組（宇土鶴城中）
10. 16 ～17	○平成 22 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式：KKWING
11. 11 ～12	○平成 22 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 55 回 女子：第 23 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 牛深中学校（天草）
11. 28 ～29	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 長崎県 小浜市コース (男子：第 30 回 女子：第 22 回) 男子 6 区間 20 km 3 位 松橋中学校（宇城） 6 位 不知火中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 8 位 牛深中学校（天草） 10 位 武蔵ヶ丘中学校（菊池）
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース (男子：第 18 回 女子：第 18 回) 男子 6 区間 18 km 18 位 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 11 位 牛深中学校（天草）

年 月 日	沿 革 の 概 要
23. 7. 23 ～25	○第 36 回熊本県中学校総合体育大会（熊本市大会）：熊本市を主会場 *山鹿・菊池・上益城 等
8. 5 ～7	○第 41 回九州中学校バレーボール競技大会 合志市総合センターヴィーブル・菊池市総合体育館 〔女子の部〕 優勝 大津中学校（菊池）
8. 17 ～25	○平成 23 年度全国中学校体育大会 近畿ブロック大会 〔水泳 男子 200m バタフライ〕 優勝 林 考晟（ルーテル中） 〔水泳 男子 100m バタフライ〕 2 位 林 考晟（ルーテル中） 〔ハンドボール 女子〕 2 位 松橋中学校（宇城） 〔バレーボール 女子〕 3 位 大津中学校（菊池） 〔陸上 女子 400m リレー〕 3 位 本渡中学校（天草） 〔柔道 男子 55 kg級〕 3 位 杉本大虎（天明中） 〔柔道 男子 81 kg級〕 3 位 長井凌志（天明中）
10. 8 ～9	○平成 23 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：水前寺競技場
11. 10 ～11	○平成 23 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース （男子：第 56 回 女子：第 24 回） 男子 6 区間 20 km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校（宇城）
12. 2 ～3	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 大分県 安心院コース （男子：第 31 回 女子：第 23 回） 男子 6 区間 20 km 2 位 松橋中学校（宇城） 8 位 不知火中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校（宇城） 8 位 八代第一中学校（八代）
12. 17 ～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース （男子：第 19 回 女子：第 19 回） 男子 6 区間 18 km 12 位 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 12 位 松橋中学校（宇城）
24. 7. 21 ～23	○第 37 回熊本県中学校総合体育大会先行開催（水泳・体操・新体操・ラグビー）
7. 27 ～28	○第 37 回熊本県中学校総合体育大会（宇城大会）：宇城郡市を主会場 *山鹿・八代・熊本市 等協力
8. 4～6	○第 41 回九州中学校卓球競技大会 熊本県立総合体育館
8. 7～9	○第 43 回九州中学校サッカー競技大会 大津町総合運動公園 スポーツの森・大津

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 17～25	○平成 24 年度全国中学校体育大会 関東ブロック大会 〔柔道 男子 50 kg級〕 優勝 山本里音 (鏡中) 〔剣道 団体の部〕 2 位 九州学院中 (熊本市) 〔ソフトテニス 女子〕 3 位 尚綱中学校 (熊本市) 〔柔道 男子 60 kg級〕 2 位 杉本大虎 (天明中) 〔剣道 個人の部〕 3 位 黒川皓平 (九州学院中) 〔卓球 個人の部〕 3 位 牛嶋星羅 (天明中) 〔水泳 男子 200m 平泳ぎ〕 2 位 鮫島悠輔 (九州学院中) 〔水泳 男子 100m 平泳ぎ〕 3 位 鮫島悠輔 (九州学院中) 〔水泳 女子 400m メドレー〕 3 位 神崎百恵 (泗水中)
10. 6～7	○平成 24 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)
11. 8～9	○平成 24 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 57 回 女子：第 25 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 不知火中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)
11. 30～ 12. 1	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子：第 32 回 女子：第 24 回) 男子 6 区間 20 km 10 位 不知火中学校 (宇城) 7 位 玉名中学校 (玉荒) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城) 3 位 山鹿中学校 (山鹿)
12. 17～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース (男子：第 20 回 女子：第 20 回) 男子 6 区間 18 km 30 位 不知火中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 12 位 松橋中学校 (宇城)
25. 7. 27 ～29	○第 38 回熊本県中学校総合体育大会 (菊池大会)：菊池郡市を主会場 * 玉名・山鹿・熊本市・上益城等協力
8. 4～6	○九州中学校 (柔道・テニス) 競技大会 山鹿市総合体育館・パークドーム熊本
8. 7～9	○九州中学校 (ハンドボール) 競技大会 山鹿市総合体育館他
8. 8～10	○九州中学校 (バドミントン) 競技大会 八代市総合体育館
8. 17～	○平成 25 年度全国中学校体育大会 東海ブロック大会 〔剣道 団体の部 男子〕 優勝 高森中 (阿蘇郡市) 〔剣道 個人の部 女子〕 3 位 桑野こゆき (久木野中) 〔柔道 男子 90 kg級〕 3 位 後藤龍真 (鎮西中) 〔柔道 女子 40 kg級〕 3 位 佐々夏来 (泗水中) 〔相撲 個人の部 男子〕 優勝 川上竜虎 (宇土鶴城中)

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 5	〔水泳 男子 100m 平泳ぎ〕 優勝 高井雄也 (竜南中) 〔水泳 女子 200m メドレー〕 優勝 神崎百恵 (泗水中) 〔陸上 男子 110m ハードル〕 2位 齊藤勇真 (八代二中) ○平成 25 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)
11. 7 ~8	○平成 25 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 58 回 女子：第 26 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 砥用中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)
11. 29 ~30	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 鹿児島県 指宿市コース (男子：第 33 回 女子：第 25 回) 男子 6 区間 20 km 5 位 井芹中学校 (熊本市) 9 位 砥用中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 2 位 松橋中学校 (宇城) 5 位 山鹿中学校 (山鹿)
12. 15 ~16	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース (男子：第 21 回 女子：第 21 回) 男子 6 区間 18 km 14 位 砥用中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 17 位 松橋中学校 (宇城)
26. 7. 27 ~29	○第 38 回熊本県中学校総合体育大会 (八代大会)：八代郡市を主会場 *上益城・人吉・芦北・熊本市・宇城 等協力
8. 6~7	○九州中学校 (新体操) 競技大会 熊本市総合体育館
8. 8~10	○九州中学校 (体操) 競技大会 熊本市総合体育館
8. 17~25	○平成 26 年度全国中学校体育大会 四国ブロック大会 〔バドミントン団体の部 (女子)〕 2 位 坂本中学校 (八代) 〔相撲 団体の部 (男子)〕 3 位 宇土鶴城中学校 (宇城) 〔相撲 個人の部 (男子)〕 2 位 川副圭太 (宇土鶴城) 〔剣道 個人の部 (男子)〕 2 位 杉田龍太郎 (高森)
10. 4	○平成 26 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)
11. 6~7	○平成 26 年度熊本県中学校体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 59 回 女子：第 27 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 八代第一中学校 (八代) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)
11. 28~29	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子：第 34 回 女子：第 26 回) 男子 6 区間 20 km 5 位 宇土鶴城中学校 (宇城) 9 位 八代第一中学校 (八代)

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 13~14	<p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城) 3 位 山鹿中学校 (山鹿)</p> <p>○第 22 回全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパーククロスカントリーコース</p> <p>男子 6 区間 18 km 40 位 八代第一中学校 (八代) 女子 5 区間 12 km 7 位 松橋中学校 (宇城)</p>
27. 7. 24 ~26	○第 39 回熊本県中学校総合体育大会 (阿蘇大会) : 阿蘇郡市を主会場 ※熊本市・玉名荒尾・上益城・山鹿市・菊池郡市等協力
8. 4 ~ 6	○九州中学校 (ソフトボール) 競技大会 県営八代運動公園グラウンド
8. 7 ~ 9	○九州中学校 (剣道) 競技大会 球磨人吉
8. 17 ~25	○平成 27 年度全国中学校体育大会 北海道・東北ブロック大会 〔バドミントン 団体の部 (女子) 2 位 坂本中 (八代)〕 〔相撲 団体の部 (男子) 3 位 宇土鶴城 (宇城)〕 〔相撲 個人の部 (男子) 2 位 川副 圭太 (宇土鶴城)〕 〔剣道 個人の部 (男子) 2 位 杉田龍太郎 (高森)〕
10. 3	○平成 27 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場: 熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)
11. 5 ~ 6	○平成 27 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子: 第 60 回 女子: 第 28 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 宇土鶴城中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)
11. 27 ~28	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子: 第 35 回 女子: 第 27 回) 男子 6 区間 20 km 2 位 宇土鶴城中学校 (宇城) 6 位 阿蘇中学校 (阿蘇) 14 位 牛深中学校 (天草) 女子 5 区間 12 km 3 位 山鹿中学校 (山鹿) 4 位 松橋中学校 (宇城) 15 位 倉岳中学校 (天草)
12. 12 ~13	○第 23 回全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパーククロスカントリーコースコース 男子 6 区間 18 km 13 位 宇土鶴城中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 7 位 山鹿中学校 (山鹿)

28. 7. 23 ~25	○第40回熊本県中学校総合体育大会（熊本市大会）：熊本市を主会場 ※玉名荒尾・山鹿・菊池・八代・芦北水俣 等協力
8. 17 ~25	○平成28年度全国中学校体育大会 北信越ブロック大会 団体〔ハンドボール（女子） 優勝 松橋中（宇城）〕 〔ハンドボール（女子） 3位 宇土鶴城中（宇城）〕 〔相撲（男子） 3位 宇土鶴城中（宇城）〕 〔水泳（女子） 優勝 ルーテル中（熊本市）〕 個人〔柔道 55kg級（男子） 2位 池崎 晴登（桜木中）〕 〔柔道 66kg級（男子） 優勝 吉岡 正晃（鎮西中）〕 〔柔道 73kg級（男子） 3位 宮本 和志（九州学院中）〕 〔柔道 81kg級（男子） 2位 大槻 大志（鎮西中）〕 〔剣道（男子） 3位 相馬 武蔵（九州学院中）〕 〔相撲（男子） 優勝 草野 直哉（宇土鶴城中）〕 〔水泳400mリレー（女子） 2位 ルーテル中〕 〔陸上 砲丸投げ（男子） 優勝 井出上 大翔（竜南中）〕
11. 10 ~11	○平成28年度熊本県中学校総合体育大会 駅伝競走大会 天草市コース （男子：第61回 女子：第29回） 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校（山鹿）
12. 2 ~3	○九州中学校体育大会 駅伝競走大会 熊本県 天草市コース （男子：第36回 女子：第28回） 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校（宇城） 2位 宇土鶴城中学校（宇城） 7位 八代第四中学校（八代） 16位 本渡中学校（天草） 女子 5区間12km 優勝 松橋中学校（宇城） 3位 山鹿中学校（山鹿） 11位 本渡中学校（天草） 12位 荒尾第三中学校（玉名荒尾）
12. 17 ~18	○第24回全国中学校体育大会 駅伝競走大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 9位 松橋中学校（宇城） 女子 5区間12km 13位 山鹿中学校（山鹿）

29. 7. 22 ~24	○第41回熊本県中学校総合体育大会（芦北水俣郡市・球磨人吉ブロック）開催 ：芦北水俣郡市・球磨人吉を主会場 ※菊池・熊本市・宇城・八代・天草 等協力
8. 17 ~25	○平成29年度全国中学校体育大会 九州ブロック大会 団体〔剣道（男子） 優勝 九州学院中（熊本市）〕 〔ハンドボール（男子） 3位 松橋中（宇城）〕 〔水泳（女子） 3位 ルーテル中（熊本市）〕 個人〔剣道（男子） 優勝 荒木 京介（九州学院中）〕 〔剣道（男子） 2位 平尾 尚武（九州学院中）〕 〔新体操 ボール（女子） 3位 稲木 李菜子（力合中）〕 〔水泳400mメドレーリレー（女子） 3位（ルーテル中）〕 〔水泳50m自由形（女子） 3位 田上 舞美（ルーテル中）〕
11. 9 ~10	○平成29年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース （男子：第62回 女子：第30回） 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校（山鹿）
11. 24 ~25	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 福岡県 嘉穂総合運動公園周辺コース （男子：第37回 女子：第29回） 男子 6区間20km 2位 松橋中学校（宇城） 6位 託麻中学校（熊本市） 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校（山鹿） 3位 松橋中学校（宇城）
12. 16 ~17	○第25回全国中学校体育大会駅伝競走大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 16位 松橋中学校（宇城） 女子 5区間12km 7位 山鹿中学校（山鹿）

8 平成29年度熊本県中学校体育研究会・中学校体育連盟役員一覧

役 職	熊本県中学校体育研究会		熊本県中学校体育連盟	
	氏 名	勤務校	氏 名	勤務校
会 長	楠木 正昭	熊・長 嶺	楠木 正昭	熊・長 嶺
副会長（県北）	岩下 昭彦	菊・泗 水	岩下 昭彦	菊・泗 水
副会長（県央）	新垣 力	熊・力 合	新垣 力	熊・力 合
副会長（県南）	川崎 卓	天・阿 村	川崎 卓	天・阿 村
副会長（県南）	稲岡 博信	芦水・津奈木	稲岡 博信	芦水・津奈木
副会長（県央）	香山 悟	熊・東 町	香山 悟	熊・東 町
監 事	杉本 三郎	荒玉・荒尾四	杉本 三郎	荒玉・荒尾四
監 事	中島仙一郎	宇・松 橋	中島仙一郎	宇・松 橋
理事長	岩根 元	阿・小 国	奥村真太郎	熊・東 町
副理事長（県北）	林 剛 史	阿・産 山	平田 憲利	菊・菊池南
副理事長（県央）	田中 省三	熊・北 部	嶽下 大輔	熊・東 野
副理事長（県南）	平田 徳保	天・新 和	池田 信敏	天・牛深東
副理事長（事務局）	東 克 彦	熊・熊大附属	松田 直浩	熊・東 町
県教委	黒木 幸博	体育保健課	黒木 幸博	体育保健課

各郡市会長・理事長一覧

郡市名	各郡市会長		各郡市中体研理事長		各郡市中体連理事長	
	氏 名	勤務校	氏 名	勤務校	氏 名	勤務校
玉名荒尾	杉本 三郎	荒尾四	鳩野 文也	玉東	青山 賢治	玉名
山鹿市	松永 博文	菊鹿	丸山 喜寛	鹿本	西浦 伸一	鹿北
菊池	岩下 昭彦	泗水	緒方 晃市	菊池北	平田 憲利	菊池南
阿蘇	坂梨 正文	南阿蘇	林 剛 史	産山	志賀 祐介	西原
上益城	河田 知治	清和	板床 龍哉	蘇陽	藤野 博文	嘉島
熊本市	新垣 力	力合	田中 省三	北部	嶽下 大輔	東野
宇城	中島仙一郎	松橋	井上 淳一	宇土	杉野 朋之	宇土鶴城
八代	塚 副 徹	八代一	久保田義久	八代五	吉崎 孝明	八代一
球磨人吉	田代 修	あさぎり	穂多田直弘	山江	村山 茂	多良木
芦北水俣	稲岡 博信	津奈木	米 新 一	田浦	中村 直人	津奈木
天草	川崎 卓	阿村	平田 徳保	新和	池田 信敏	牛深東

県中体研領域別担当者

領 域	担当者（チーフ◎）	領 域	担当者（チーフ◎）
保体担当者名簿	◎米（田浦）	県版資料	◎丸山（鹿本） 鳩野（玉東） 久保田（八代五）平田（新和） 穂多田（山江）
夏期研修会	◎平田（新和）、田中（北部）	研究発表大会	◎田中（北部）、副理事長 （九州地区実行委員）
誌上発表	◎井上（宇土）、緒方（菊池北）	会誌編集	◎林（産山）
部活動研究	◎板床（蘇陽）、丸山（鹿本）		

8 (2) 歴代熊本県中体連・中体研会長・理事長名

年度	会長名	当時の勤務校	中体連理事長名	当時の勤務校	中体研理事長名	当時の勤務校
昭和23	宮本 勝	桜木中	城 清	江原中		
昭和24	"	"	木原 辰雄	白川中		
昭和25	"	"	"	"		
昭和26	坂本 勝蔵	出水中	"	"		
昭和27	"	京陵中	"	"		
昭和28	"	"	"	"		
昭和29	中原 芳治	藤園中	城 清	京陵中		
昭和30	岩代 吉親	"	"	"		
昭和31	堀田 豊	白川中	"	"		
昭和32	"	"	"	"		
昭和33	西岡 寛	藤園中	"	"		
昭和34	"	"	"	"		
昭和35	"	"	"	"		
昭和36	"	"	"	"		
昭和37	今村 俊男	京陵中	"	"		
昭和38	"	"	"	"		
昭和39	"	出水中	宮永 優	出水中		
昭和40	"	"	"	"	坂田 光人	京陵中
昭和41	"	"	"	"	高木 正義	湖東中
昭和42	"	"	"	"	"	"
昭和43	小栗 常寿	山鹿中	北村 直孝	花陵中	"	"
昭和44	鳥山 正治	江原中	"	"	"	"
昭和45	"	京陵中	"	京陵中	"	"
昭和46	"	"	"	"	"	"
昭和47	"	"	"	"	"	桜木中
昭和48	湯浅 恒俊	御船中	竹永 好男	竜南中	"	"
昭和49	大塚 一男	阿蘇北中	"	"	"	"
昭和50	"	"	"	"	"	"
昭和51	鶴田 英基	帯山中	"	"	"	"
昭和52	"	"	"	"	東 良一	錦ヶ丘中
昭和53	"	"	"	"	"	"
昭和54	高野 正勝	"	"	帯山中	島 榮三郎	飽田中
昭和55	"	"	"	"	"	"
昭和56	郷 愛明	錦ヶ丘中	東 良一	白川中	"	"
昭和57	"	"	"	"	"	"
昭和58	"	"	"	"	"	"
昭和59	重本 雄介	八代第四中	藤野 健一	熊・錦ヶ丘	上田 長利	熊・帯山中
昭和60	"	八代第二中	"	"	"	"
昭和61	"	"	"	"	"	"
昭和62	"	"	松本 英隆	熊・白川中	"	"
昭和63	下川 和幸	熊・西原中	"	"	"	"

年度	会長名	当時の勤務校	中体連理事長名	当時の勤務校	中体研理事長名	当時の勤務校
平成元	下川 和幸	熊・西原中	松本 英隆	熊・白川中	上田 長利	熊・帯山中
平成2	下川 和幸 森口 尉典	熊・西原中 熊・東野中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・帯城南中
平成3	中元 敏行	水・水俣一中	〃	〃	〃	熊・清水中
平成4	東 良一	熊・湖東中	〃	〃	〃	〃
平成5	西山 富男	天・本渡東中	〃	〃	〃	〃
平成6	〃	〃	坂井公一郎	〃	〃	〃
平成7	高山 優二	飽田中	〃	熊・東町中	〃	〃
平成8	岡田 克之	熊・西原中	千原 功一	〃	松山 禎一	熊・桜木中
平成9	〃	〃	〃	〃	〃	〃
平成10	藤野 健一	熊・東野中	日永 信夫	〃	〃	〃
平成11	入江 正明	宇土鶴城中	〃	〃	本郷 司	熊・出水中
平成12	松本 英隆	熊・三和中	〃	〃	〃	〃
平成13	〃	玉・玉東中	楠木 正昭	〃	〃	〃
平成14	〃	〃	〃	〃	〃	熊・楠中
平成15	〃	熊・長嶺中	服部 起明	〃	池田今朝清	熊・東部中
平成16	〃	〃	〃	〃	〃	熊・長嶺中
平成17	〃	〃	〃	〃	〃	〃
平成18	坂井公一郎	熊・出水中	海津 英孝	〃	香山 悟	熊・桜山中
平成19	〃	〃	〃	〃	大園 隆明	熊・武蔵中
平成20	前川 隆道	熊・桜木中	古賀 義久	〃	〃	熊・力合中
平成21	境 孝治	宇・松橋中	〃	〃	〃	〃
平成22	〃	〃	〃	〃	山隈 修	熊・楠中
平成23	上原 明德	熊・桜木中	清水宏一郎	〃	〃	〃
平成24	加藤 敬之	上・御船中	〃	〃	〃	〃
平成25	〃	〃	〃	〃	福永 純一	上・益城中
平成26	〃	上・甲佐中	〃	〃	星田 正治	熊・下城南中
平成27	楠木 正昭	熊・江原	〃	〃	堺 純	菊・菊陽
平成28	〃	熊・長嶺	奥村真太郎	〃	岩根 元	阿・小国
平成29	〃	〃	〃	〃	〃	〃

8 (3) 熊本県中学校体育連盟・研究会歴代役員、各郡市歴代会長氏名一覽

H30. 3 県中体連事務局作成

役職名	52	53	54	55	56	57	58	59
会長	鶴田英基 (帯山)	" (")	高野正勝 (帯山)	" (")	郷愛明 (錦ヶ丘)	" (")	" (")	重本雄介 (八代四)
副会長	佐々木真喜 (泗水)	箕田速 (荒尾三)	田上時雄 (阿蘇北)	田上時雄 (阿蘇北)	安見豊 (七城)	" (西合志南)	" (")	" (")
	栗田秋生 (青海)	" (")	坂本春雄 (嘉島)	重本雄介 (八代六)	" (")	" (")	" (")	西宮智香志 (佐敷)
	徳丸信夫 (鹿北)	郷愛明 (錦ヶ丘)	重本雄介 (八代八)	松山秀則 (荒尾五)	吉永時男 (城南)	三浦孝之 (宇・鶴城)	石川親弘 (菊鹿)	上野虎幸 (錦ヶ丘)
監事	星子駿一郎 (腹栄)	泉田正純 (鹿南)	橋本公 (南小国)	安見豊 (七城)	平野宙郎 (鹿本)	石川親弘 (菊鹿)	塚本武美 (一の宮)	石川親弘 (菊鹿)
	和泉忠幸 (河内)	" (")	" (")	白田学 (飽田)	" (")	田代義修 (飽田)	吉永時男 (城南)	田代義修 (飽田)
	坂本春雄 (嘉島)	" (")	渡辺誠一 (小川)	" (")	西田豊 (東陽)	" (")	" (")	" (八代六)
中体連理事長	竹永好男 (竜南)	" (")	" (帯山)	" (")	東良一 (白川)	" (")	" (")	藤野健一 (錦ヶ丘)
中体連副理事長	鶴田良介 (花陵)	" (")	" (出水)	" (")	" (")	吉田豊 (松橋)	山口幸喜 (菊池南)	堤田謹吾 (本渡)
	上田博澄 (山鹿)	築田智行 (帯山)	貞永茂 (八代一)	松尾昌 (荒尾五)	岡田克之 (楠)	" (")	大田黒征支 (江南)	" (出水)
	/	/	藤野健一 (西山)	/	" (錦ヶ丘)	" (")	" (")	松本英隆 (白川)
中体研理事長	東良一 (錦ヶ丘)	" (")	島榮三郎 (飽田)	" (")	" (")	" (")	" (")	上田長利 (帯山)
中体研副理事長	宍戸幸一 (楠)	" (東野)	都筑慶二郎 (竜南)	" (")	宮川克之 (免田)	原訓史 (菊鹿)	宮田忠亮 (荒尾三)	佐藤安生 (産山)
	島榮三郎 (飽田)	" (")	松田耕平 (北部)	相馬将末 (菊陽)	" (武蔵ヶ丘)	田原道徳 (八代二)	立山靖夫 (芳野)	長野寛 (楠)
	門久末治 (吉尾)	山下一 (宇・鶴城)	木下智 (有明)	宮本英利 (松橋)	" (")	/	" (")	金田道博 (小川)
県教委	高木正義	"	"	野中哲昭	"	"	"	"
荒尾市	福永敏憲 (荒尾一)	箕田速 (荒尾三)	平川幸雄 (荒尾五)	松山秀則 (荒尾五)	" (")	" (")	坂本猛 (荒尾五)	" (")
玉名郡市	星子駿一郎 (腹栄)	関良孝 (菊水)	田上時雄 (南関)	" (")	小山弘則 (天水)	" (")	" (")	倉光菊生 (菊水)
鹿本郡市	徳丸信夫 (鹿北)	泉田正純 (鹿南)	" (")	平野宙郎 (五霊)	" (鹿本)	石川親弘 (菊鹿)	" (")	" (")
菊池郡市	佐々木真喜 (泗水)	高宗健一 (菊池東)	" (")	安見豊 (七城)	" (")	" (西合志南)	" (")	" (")
阿蘇郡	橋本公 (小国)	" (南小国)	" (")	東義光 (阿蘇)	桐原義尚 (高森)	浅尾猛 (阿蘇)	坂本武美 (一の宮)	" (")
熊本市	郷愛明 (錦ヶ丘)	" (")	" (")	" (")	吉永時男 (城南)	" (")	" (")	上野虎幸 (錦ヶ丘)
飽託郡	和泉忠幸 (河内)	" (")	" (")	白田学 (飽田)	" (")	田代義修 (飽田)	" (")	" (")
上益城郡	坂本春雄 (嘉島)	" (")	" (")	富島勉 (浜町)	" (")	坂本正徳 (益城)	小田正也 (木山)	" (")
宇土郡市	栗田秋生 (青海)	" (")	三浦孝之 (宇・鶴城)	" (")	" (")	" (")	福岡正吾 (青海)	" (")
下益城群	小野正一 (砥用西)	渡辺誠一 (小川)	" (")	" (")	森本博憲 (中央)	" (豊野)	" (")	増田長生 (富合)
八代郡	遠山勢一 (氷川)	" (")	岡村肇 (東陽)	" (")	西田豊 (東陽)	" (")	" (")	久保次明 (千丁)
八代市	重本雄介 (八代八)	" (")	" (")	" (八代六)	" (")	" (")	" (")	" (八代四) 西田豊 (八代六)
球磨人吉	福永忍 (山江)	" (")	" (")	田爪正記 (多良木)	福永忍 (山江)	" (")	中原弘之 (錦)	広永清一 (人吉二)
葦北郡	四宮光晴 (佐敷)	" (")	" (")	明石輝雄 (湯浦)	" (")	" (")	西宮智香志 (佐敷)	" (")
水俣市	小木力 (水俣三)	" (")	" (")	岡本肇 (袋)	" (")	林田昭春 (水俣二)	" (")	" (")
天草郡市	塩田久仁夫 (有明東)	" (")	" (")	" (")	" (")	小島昌夫 (佐伊津)	" (")	" (")

役職名	60	61	62	63	平成元	2	3	4
会長	重本雄介 (八代二)	" (")	" (")	下川和幸 (西原)	" (")	下川和幸 (西原) 森口尉典 (東野)	中元敏行 (水俣一)	東良一 (湖東)
副会長	安見豊 (西合志南)	坂本武美 (一の宮)	" (")	本田一郎 (白水)	木村孝昭 (菊鹿)	渡亮三 (七城)	" (")	" (")
	西宮智香志 (佐敷)	小田正也 (木山)	貞永茂 (八代一)	西田豊 (八代三)	" (")	河部博典 (天明)	東良一 (湖東)	島榮三郎 (芳野)
	上野虎幸 (錦ヶ丘)	" (")	下川和幸 (西原)	森川健祐 (錦ヶ丘)	森口尉則 (東野)	中元敏行 (水俣一)	西山富男 (本渡東)	" (")
監事	坂本猛 (荒尾五)	倉光菊生 (菊水)	木村孝昭 (菊鹿)	" (")	青木藤則 (南小国)	瀧川武弘 (植木北)	中島正士 (玉陵)	" (")
	田代義修 (飽田)	上田敬安 (飽田)	" (")	河部博典 (天明)	" (")	中山保 (網田)	黒木茂 (日奈久)	" (")
	西田豊 (八代六)	" (")	吉田昭造 (千丁)	今村次雄 (網田)	山下一 (小川)	" (")	" (")	" (")
中体連 理事長	藤野健一 (錦ヶ丘)	" (")	松本英隆 (白川)	" (")	" (")	前川隆道 (西原)	" (")	" (")
中体連 副理事長	井村穂助 (八代二)	" (")	" (")	" (")	" (")	小川謹也 (鹿本)	" (山鹿)	島田令司 (南関)
	伊豆丸幹生 (西原)	" (")	" (")	" (")	速水弘智 (江原)	" (")	" (")	三原悟 (城南)
	松本英隆 (白川)	" (")	前川隆道 (帯山)	" (")	" (西原)	塚野孝昭 (御船)	" (")	桑原秀文 (八代三)
	伊藤祐紀 (菊阿)	光永功 (草部北)	" (")	大跡弘道 (玉東)	" (")	坂井公一郎 (託麻)	" (")	" (")
中体研理事長	上田長利 (帯山)	" (")	" (")	" (")	" (")	上妻正義 (城南)	" (清水)	" (")
中体研 副理事長	佐藤安生 (産山)	富田忠亮 (荒尾三)	高木英俊 (玉名)	" (")	" (")	上田聡一 (荒尾四)	岩下昭彦 (菊池南)	西田耕陽 (荒尾一)
	長野寛 (楠)	" (")	上妻正義 (城南)	" (")	" (")	福地理 (出水)	" (")	" (")
	金田道博 (小川)	" (")	" (")	山下武 (千丁)	" (")	" (")	" (")	" (")
県教委	江原良一	"	藤野健一	"	"	荒木茂	"	"
荒尾市	坂本猛 (荒尾五)	" (")	" (")	浦田英之 (荒尾二)	相浦傳生 (荒尾三)	" (")	森高清 (荒尾二)	大江田鋪生 (荒尾五)
玉名郡市	倉光菊生 (菊水)	" (")	" (")	高村正矢 (岱明)	" (")	芦村寿 (有明)	中島正士 (玉陵)	" (")
鹿本郡市	石川親弘 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	" (")	" (")	" (")	瀧川武弘 (植木北)	瀧川武弘 (鹿北)	" (")
菊池郡市	安見豊 (西合志南)	北村典 (七城)	" (")	渡亮三 (西合志南)	" (")	" (七城)	" (")	" (")
阿蘇郡	坂本武美 (一の宮)	" (")	" (")	本田一郎 (白水)	青木藤則 (南小国)	永田英雄 (蘇陽)	井芹徹也 (阿蘇北)	" (")
熊本市	上野虎幸 (錦ヶ丘)	" (")	下川和幸 (西原)	森川健祐 (錦ヶ丘)	森口尉則 (東野)	" (")	東良一 (湖東)	島榮三郎 (芳野)
飽託郡	田代義修 (飽田)	上田敬安 (飽田)	" (")	河部博典 (天明)	" (")	" (")	" (")	" (")
上益城郡	小田正也 (木山)	" (")	中尾増美 (七滝)	" (")	須佐美朋紀 (中島)	" (")	深見正義 (甲佐)	" (")
宇土郡市	福岡正吾 (青海)	" (")	今村次雄 (網田)	" (")	中山保 (網田)	" (")	宇城 高田幸也 (砥用)	宇城 " (")
下益城群	増田長生 (富合)	平田久嘉 (中央)	山下一 (小川)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
八代郡	吉田昭造 (千丁)	" (")	" (")	瀧本康男 (東陽)	" (")	矢野敏之 (竜北)	" (")	" (")
八代市	重本雄介 (八代四) 西田典	" (")	貞永茂 (八代一)	西田豊 (八代三)	" (")	里木茂 (日奈久)	" (")	" (")
球磨人吉	広永清一 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	" (")	" (")	" (")	塩本成行 (錦)	" (")	前田昭親 (人吉二)
葦北郡	西宮智香志 (佐敷)	門久末治 (吉尾)	" (")	藤田亨 (津奈木)	小野田稔 (佐敷)	山本茂夫 (津奈木)	" (")	門久末治 (佐敷)
水俣市	林田昭春 (水俣二)	田中佐市 (水俣二)	本山巖 (水俣二)	" (")	中元敏行 (水俣一)	" (")	" (")	溝下隆昌 (水俣一)
天草郡市	小島昌夫 (佐伊津)	山下昭男 (大矢野)	" (")	" (")	" (")	西山富男 (本渡東)	" (")	" (")

役職名	平成5	6	7	8	9	10	11	12
会 長	西山富男 (本渡東)	" (")	高山優二 (飽田)	岡田克之 (西原)	" (")	藤野健一 (東野)	入江正明 (宇・鶴城)	松本英隆 (三和)
副 会 長	中島正士 (玉陵)	井芹徹也 (阿蘇北)	大塚新也 (泗水)	山口幸喜 (旭志)	" (")	本山健一 (南関)	藤本正則 (長陽)	伊東祐紀 (大津)
	高山優二 (北部)	" (")	岡田克之 (城西)	藤野健一 (東野)	" (")	相馬將末 (菊陽)	松本英隆 (三和)	松田耕平 (河内)
	高田幸也 (砥用)	" (")	松尾昌 (荒尾二)	大浦徳義 (鏡)	" (")	松本英隆 (三和)	井上博之 (水俣三)	" (")
	/	渡邊信一 (中島)	" (")	/	/	入江正明 (宇・鶴城)	/	/
監 事	井芹徹也 (阿蘇北)	大塚新也 (泗水)	福田洋史 (米野岳)	前田司 (長洲)	" (")	濱口護 (八代三)	松尾修一 (荒尾一)	松尾修一 (荒尾一)
	門久末治 (佐敷)	" (")	大浦徳義 (鏡)	小車睦男 (上村)	濱口護 (八代八)	藤本正則 (長陽)	馬淵睦揮 (八代二)	木下博信 (網田)
	/	/	/	/	/	/	/	/
中体連 理事長	前川隆道 (西原)	坂井公一郎 (西原)	" (東町)	千原功一 (東町)	千原功一 (東町)	日永信夫 (東町)	" (")	" (")
中体連 副理事長	島田令司 (南関)	井野英利 (七城)	黒木雅隆 (玉名)	岩下昭彦 (大津)	" (")	" (")	岩下昭彦 (大津)	田上榮一 (荒尾一)
	三原 悟 (城南)	" (")	" (")	" (")	杉山 哲 (城南)	" (錦ヶ丘)	日置大介 (楠)	日置大介 (楠)
	桑原秀文 (八代三)	" (")	前野講紀 (松橋)	服部起明 (御船)	" (")	小野龍男 (鏡)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)
	坂井公一郎 (託麻)	千原功一 (東町)	" (")	日永信夫 (清水)	日永信夫 (東町)	楠木正昭 (東町)	杉山 哲 (錦ヶ丘)	楠木正昭 (東町)
	千原功一 (江南)	日永信夫 (北部)	" (")	楠木正昭 (東町)	" (")	服部起明 (矢部)	楠木正昭 (東町)	杉山 哲 (錦ヶ丘)
中体研理事長	上妻正義 (清水)	" (")	" (")	松山禎一 (桜木)	松山禎一 (桜木)	" (")	本郷 司 (出水)	" (")
中体研 副理事長	吉川英之介 (三加和)	永尾信次 (荒尾四)	中山直幸 (三加和)	水田智英 (菊池南)	山口裕人 (鹿北)	" (米野岳)	寺尾俊二 (荒尾四)	野間幸嗣 (有明)
	福地 理 (江原)	" (")	" (")	" (湖東)	永井和彦 (三和)	" (")	永井和彦 (三和)	" (")
	山下 武 (千丁)	草場博志 (大野)	楠木正昭 (本町)	那須法寿 (嘉島)	" (")	" (")	川崎 卓 (綾南)	福岡貞行 (小川)
県教委	東 隆正	"	前川隆道	加藤敬之	"	"	千原功一	"
荒尾市	大江田 鋪生 (荒尾五)	松尾 昌 (荒尾二)	" (")	松尾修一 (荒尾二)	" (")	" (")	" (荒尾一)	" (")
玉名郡市	中島正士 (玉陵)	村上淵介 (三加和)	前田 司 (長洲)	" (")	" (")	本山健一 (南関)	熊谷正純 (南関)	" (")
鹿本郡市	福田洋史 (米野岳)	" (")	" (")	淵上義行 (")	淵上義行 (米野岳)	矢住俊一郎 (五霊)	" (")	木村親正 (山鹿鶴城)
菊池郡市	大塚新也 (菊阿)	" (")	" (泗水)	山口幸喜 (旭志)	" (")	相馬將末 (菊陽)	伊東祐紀 (大津)	" (")
阿蘇郡	井芹徹也 (阿蘇北)	" (")	藤本正則 (産山)	" (")	" (")	藤本正則 (長陽)	" (")	甲斐謙一郎 (一の宮)
熊本市	高山優二 (北部)	" (飽田)	岡田克之 (城西)	藤野健一 (東野)	" (")	松本英隆 (三和)	" (")	松田耕平 (河内)
上益城郡	渡邊信一 (中島)	" (")	" (")	成松光規 (益城)	" (")	甲斐慶一 (清和)	" (")	吉岡 完 (中島)
宇土郡市	高田幸也 (砥用)	" (")	宮本英利 (富合)	入江正明 (")	入江正明 (宇・鶴城)	入江正明 (宇・鶴城)	木下博信 (不知火)	" (網田)
八代郡	中田嘉美 (鏡)	" (")	大浦徳義 (鏡)	" (")	" (")	中村 充 (東陽)	" (")	小松又男 (氷川)
八代市	小柳洋一 (八代一)	" (")	松尾允碩 (八代三)	濱口護 (八代八)	" (")	濱口護 (八代三)	馬淵睦揮 (八代二)	" (")
球磨人吉	前田昭親 (人吉二)	" (")	小車睦男 (上村)	" (")	" (")	宮川勝之 (人吉二)	東 文明 (上村)	" (人吉二)
葦北郡	門久末治 (佐敷)	" (")	松村誠也 (大野)	野田浩次 (佐敷)	井上博之 (大野)	" (")	深水清裕 (佐敷)	井上博之 (水俣三)
水俣市	溝下隆昌 (水俣一)	" (")	宮島昭典 (水俣一)	" (")	三宅康道 (水俣三)	" (")	井上博之 (大野)	" (")
天草郡市	西山富男 (本渡東)	小松野啓介 (大矢野)	蓮田博光 (牛深)	岡部富雄 (五和西)	" (")	" (")	野田隆生 (佐伊津)	" (")

役職名	平成13	14	15	16	17	18	19	20
会 長	松本英隆 (玉 東)	" (")	" (長 嶺)	" (")	" (")	松井公一郎 (出 水)	" (")	前川隆道 (桜 木)
副 会 長	伊東祐紀 (大 津)	中尾昭南 (玉 陵)	" (長 嶺)	吉岡道男 (高 森)	" (")	東 隆正 (大 津)	" (")	" (")
	上田長利 (東 町)	" (")	田川浩輔 (東 部)	" (")	松井公一郎 (出 水)	前川隆道 (桜 木)	" (")	菅野哲雄 (西 原)
	井上博之 (水俣一)	" (")	馬淵陸揮 (八代一)	吉田正範 (八代二)	吉岡 完 (嘉 島)	上水 富美雄 (八代三)	境 孝治 (砥 用)	" (")
監 事	木下博信 (網 田)	下地哲雄 (荒尾三)	吉岡道男 (長 陽)	東 隆正 (菊池北)	戸越政幸 (荒尾四)	中川秀喜 (白 水)	佐伯省五 (阿 蘇)	松野孝雄 (阿蘇北)
	下地哲雄 (荒尾三)	吉岡 完 (嘉 島)	" (")	吉岡 完 (益 城)	森脇正信 (鏡)	境 孝治 (砥 用)	加藤敬之 (益 城)	佐伯宗雄 (水俣二)
中体連 理事長	楠木正昭 (東 町)	" (")	服部起明 (東 町)	" (")	" (")	海津英孝 (東 町)	" (")	古賀義久 (東 町)
中体連 副理事長	田上榮一 (荒尾一)	中山直幸 (三加和)	" (玉 名)	田中誠也 (菊 鹿)	森川孝巳 (荒尾四)	堤 浩利 (菊池北)	山代隆夫 (泗 水)	" (")
	新垣 力 (日 吉)	" (")	" (")	" (")	金森 勲 (北 部)	" (")	" (")	瑞穂達也 (東 野)
	田中 貴 (本 渡)	" (")	" (五和東)	" (")	村上伸一郎 (甲 佐)	" (")	" (")	" (")
	堺 圭一 (東 町)	服部起明 (甲 佐)	堺 圭一 (東 町)	" (")	海津英孝 (帯 山)	清水宏一郎 (力 合)	" (")	" (")
	/	堺 圭一 (東 町)	海津英孝 (西 山)	" (帯 山)	/	/	/	/
中体研理事長	本郷 司 (出 水)	" (楠)	池田今朝清 (東 部)	" (長 嶺)	" (")	香山 悟 (桜 山)	大園隆明 (武 蔵)	" (力 合)
中体研 副理事長	野間幸嗣 (有 明)	" (")	" (")	松野保生 (有 明)	清藤誠也 (山 鹿)	" (")	船津 清 (米野岳)	" (")
	永井和彦 (三 和)	" (")	大園隆明 (武 蔵)	" (")	" (")	" (")	星田正治 (熊大附属)	" (江 原)
	福岡貞行 (中 央)	" (")	清水龍一 (大矢野)	" (")	瀧田尚史 (人吉二)	板床龍哉 (湯 出)	福永純一 (木 山)	" (甲 佐)
	香山 悟 (熊大附属)	" (")	" (")	香山 悟 (桜 山)	" (")	山隈 修 (東 部)	" (")	" (")
	池田今朝清 (東 部)	" (")	/	/	山隈 修 (東 部)	/	古賀義久 (長 嶺)	/
県教委	久保明博	"	本郷 司	"	"	"	香山 悟	"
荒尾市	下地哲雄 (荒尾三)	" (")	松本修一 (荒尾四)	古場 浩 (荒尾三)	戸越政幸 (荒尾四)	" (")	" (")	" (")
玉名郡市	荒木修太 (玉 南)	中尾昭南 (玉 陵)	" (")	下地哲雄 (菊 水)	" (")	" (")	" (")	" (")
鹿本郡市	木村親王 (鹿 北)	福永浩平 (植木北)	" (")	" (")	原田憲一 (山 鹿)	切通孝幸 (植木北)	皆本秀一郎 (米野岳)	" (鹿 南)
菊池郡市	伊東祐紀 (大 津)	坂本俊徳 (菊池南)	" (")	東 隆正 (菊池北)	" (")	" (大 津)	" (")	松野孝雄 (阿蘇北)
阿蘇郡	甲斐謙一郎 (一の宮)	吉岡道男 (草 部)	吉岡道男 (長 陽)	" (高 森)	" (")	中川秀喜 (白 水)	佐伯省五 (阿 蘇)	菅野哲雄 (西 原)
熊本市	上田長利 (東 町)	" (")	田川浩輔 (東 部)	" (")	松井公一郎 (出 水)	前川隆道 (桜 木)	" (")	" (益 白)
上益城郡	吉岡 完 (嘉 島)	" (")	" (")	" (益 城)	" (矢 部)	内野 敦 (蘇 陽)	加藤敬之 (益 城)	" (")
宇城郡市	木下博信 (網 田)	荒木 茂 (松 橋)	" (")	" (")	" (")	境 孝治 (砥 用)	" (")	" (")
八代郡	吉田晃克 (氷 川)	" (")	" (")	森脇正信 (千 丁)	森脇正信 (鏡)	上水 富美雄 (八代三)	太田篤洋 (八代二)	" (八代一)
八代市	馬淵陸揮 (八代二)	" (八代一)	" (")	吉田正範 (八代二)	上水 富美雄 (八代三)			
球磨人吉	東 文明 (上 村)	" (")	" (多良木)	" (")	" (")	" (")	小田定則 (人吉二)	" (")
芦北水俣郡市	井上博之 (水俣一)	" (")	岩下健三郎 (佐 敷)	" (")	" (水俣三)	" (")	" (水俣一)	佐伯宗雄 (水俣二)
天草郡市	高橋忠男 (五和西)	" (")	" (新 和)	" (佐伊津)	" (")	松尾真映 (今 津)	" (龍ヶ岳)	" (")

役職名	平成 21	22	23	24	25	26	27	28
会 長	境 孝治 (松 橋)	" (")	上原明徳 (桜 木)	加藤敬之 (御 船)	" (")	" (甲 佐)	楠木正昭 (江 原)	" (長 嶺)
副 会 長	戸越政幸 (腹 栄)	" (")	田邊鶴芳 (高森東)	黒木雅隆 (菊 水)	井野英利 (菊池南)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (")	" (泗 水)
	上原明徳 (桜 木)	" (")	皆本 秀一郎 (植木北)	日置大介 (力 合)	" (")	日永信夫 (二 岡)	稲田奈保美 (城南)	新垣 力 (天 明)
	太田篤洋 (八代一)	松尾眞映 (大矢野)	" (")	堀内澄夫 (豊 野)	吉村幸男 (五 和)	" (")	松本秀一 (湯 浦)	川崎 卓 (阿 村)
	/	/	前野講紀 (小 川)	/	/	赤星 稔 (氷 川)	坂梨正文 (小 国)	/
監 事	水田智英 (旭 志)	" (")	内藤訓光 (菊 池)	田邊鶴芳 (高森東)	松本秀一 (水俣二)	田邊鶴芳 (長 陽)	中山直幸 (南 関)	" (")
	松本弘二 (佐 敷)	前野講紀 (砥 用)	村橋勝記 (鏡)	西 龍三郎 (錦)	横田貞純 (天 水)	松本秀一 (湯 浦)	中島仙一郎 (宇土鶴城)	" (")
中体連 理 事 長	古賀義久 (東 町)	" (")	清水 宏一郎 (東 町)	" (")	" (")	" (")	" (")	奥村 真太郎 (東 町)
中体連 副 理 事 長	山代隆夫 (泗 水)	福永純一 (甲 佐)	" (")	" (")	大谷浩介 (大津北)	木村勝範 (高 森)	木村勝範 (高 森)	大谷浩介 (大津北)
	瑞穂達也 (東 野)	" (")	木村光利 (京 陵)	" (")	" (")	安方史宜 (東 野)	" (")	" (")
	上村一浩 (不知火)	" (")	池田信敏 (本 渡)	" (")	" (")	" (天 草)	" (")	中村 直人 (水俣二)
	清水 宏一郎 (東 町)	" (")	池松洋彦 (東 町)	" (")	" (")	" (")	奥村真太郎 (東 町)	松田 直浩 (藤 園)
中体研 理 事 長	大園隆明 (力 合)	山隈 修 (楠)	" (")	" (")	福永純一 (益 城)	星田正治 (下城南)	堺 純 (菊 陽)	岩根 元 (小 国)
中体研 副 理 事 長	井手信幸 (玉 名)	" (")	丸山喜寛 (鶴 城)	北本憲仁 (菊 鹿)	" (")	板床龍哉 (木 山)	志賀祐介 (小 国)	丸山喜寛 (鹿 本)
	星田正治 (江 原)	田中省三 (三 和)	" (白 川)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
	馬淵隆幸 (八代一)	" (")	" (")	後藤英治 (水俣二)	鋤崎良二 (宇・鶴城)	" (砥 用)	澤村英樹 (人吉一)	井上 淳一 (三 角)
	山隈 修 (楠)	星田正治 (江 原)	" (")	" (")	" (下城南)	岩根 元 (熊大附属)	" (")	志賀祐介 (西 原)
県 教 委	香山 悟	大園隆明	"	岩田雅子	"	"	久米野千晶	"
玉名荒尾	戸越政幸 (腹 栄)	" (")	黒木雅隆 (玉 南)	" (菊 水)	横田貞純 (天 水)	中山直幸 (荒尾四)	" (南 関)	"
山 鹿 市	皆本 秀一郎 (鹿 南)	堀田浩一郎 (山 鹿)	" (")	" (")	佐藤 智 (鹿 本)	" (")	松永博文 (米野岳)	"
菊池都市	水田智英 (旭 志)	" (")	内藤訓光 (菊 池)	" (")	井野英利 (菊池南)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	" (泗 水)
阿蘇都市	松野孝雄 (阿蘇北)	田邊鶴芳 (高森東)	" (")	" (")	" (長 陽)	" (")	坂梨正文 (小 国)	" (南阿蘇)
上益城郡	加藤敬之 (益 城)	" (御 船)	" (")	酒井博範 (益 城)	" (")	大竹紳一郎 (蘇 陽)	大竹紳一郎 (蘇 陽)	河田 知治 (清 和)
熊 本 市	上原明徳 (桜 木)	" (")	皆本 秀一郎 (植木北)	日置大介 (力 合)	" (")	日永信夫 (二 岡)	稲田奈保美 (城南)	新垣 力 (天 明)
宇城都市	前野講紀 (砥 用)	" (")	前野講紀 (小 川)	堀内澄夫 (豊 野)	中島仙一郎 (小 川)	" (")	中島仙一郎 (宇土鶴城)	" (")
八 代	太田篤洋 (八代一)	村橋勝記 (鏡)	" (")	田上義明 (八代六)	赤星 稔 (八代六)	" (氷 川)	塚副 徹 (八代一)	" (")
球磨人吉	小田定則 (人吉二)	西 龍三郎 (湯 前)	" (錦)	" (")	米良隆夫 (水 上)	" (")	田代 修 (球 磨)	" (あさぎり)
芦北水俣	松本弘二 (佐 敷)	松本秀一 (水俣二)	" (")	" (")	" (")	松本秀一 (湯 浦)	松本秀一 (湯 浦)	稲岡博信 (津奈木)
天草都市	松尾眞映 (大矢野)	" (")	" (")	吉村幸男 (五 和)	" (")	" (")	川崎 卓 (阿 村)	" (")

役職名	29
会長	楠木 正昭 (長 嶺)
副会長	岩下 昭彦 (泗 水)
	新垣 力 (力 合)
	川崎 卓 (阿 村)
	稲岡 博信 (津奈木)
	香山 悟 (東 町)
監事	杉本 三郎 (荒尾四)
	中島仙一郎 (松橋)
中体連理事長	奥村 真太郎 (東 町)
中体連副理事長	平田 憲利 (菊池南)
	嶽下 大輔 (東野)
	池田 信敏 (牛深東)
	松田 直浩 (東 町)
中体研理事長	岩根 元 (小 国)
中体研副理事長	林 剛史 (産 山)
	田中 省三 (北 部)
	平田 徳保 (新 和)
	東 克彦 (熊大附属)
県教委	黒木 幸博
玉名荒尾	杉本 三郎 (荒尾四)
山鹿市	松永 博文 (菊 鹿)
菊池郡市	岩下 昭彦 (泗 水)
阿蘇郡市	坂梨 正文 (南阿蘇)
上益城郡	河田 知治 (清 和)
熊本市	新垣 力 (力 合)
宇城郡市	中島仙一郎 (松 橋)
八 代	塚 副 徹 (八代一)
球磨人吉	田代 修 (あさぎり)
芦北水俣	稲岡 博信 (津奈木)
天草郡市	川崎 卓 (阿 村)

8 (4) 熊本県中学校体育研究会・各郡市歴代理事長氏名一覽

H30.3 県中体研事務局作成

郡市名	平成元年	2	3	4	5	6	7	8	9	10
荒尾市	西田 耕陽 (荒尾一)	西田 耕陽 (荒尾一)	西田 耕陽 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾四)	永尾 信次 (荒尾四)	寺尾 俊二 (荒尾四)	寺尾 俊二 (荒尾四)	寺尾 俊二 (荒尾四)	寺尾 俊二 (荒尾四)	寺尾 俊二 (荒尾四)
玉名郡市	高木 英俊 (玉陵)	小松 隆俊 (有明)	吉川 英之介 (三加和)	吉川 英之介 (三加和)	吉川 英之介 (三加和)	中山 直幸 (玉東)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	松永 光親 (長洲)
鹿本郡市	中嶋 純一 (米野岳)	皆本 秀一郎 (山鹿)	西川 高光 (菊鹿)	久保田 克裕 (鹿南)	豊田 修治 (鹿本)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (米野岳)
菊池郡市	井野 英利 (菊陽)	井野 英利 (菊陽)	岩下 昭彦 (菊地南)	岩下 昭彦 (菊地南)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (菊地南)	中尾 幸治 (菊阿)	中尾幸治 (大津北)
阿蘇郡	中川 秀喜 (長陽)	松野 孝雄 (白水)	松野 孝雄 (白水)	松寄 毅 (西原)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	井芹 昌文 (南小国)	井芹 昌文 (南小国)
熊本市	上妻 正義 (城南)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (湖東)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)
上益城郡	本田 英 (益城)	本田 英 (益城)	木村 敏郎 (木山)	木村 敏郎 (木山)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)
宇城郡市	田中繁蔵 (鶴城) 前野講紀 (豊野)	田中繁蔵 (鶴城) 前野講紀 (砥用)	前野 講紀 (砥用)	前野 講紀 (小川)	前野 講紀 (小川)	橋本 信二 (豊野)	橋本 信二 (中央)	諏訪園 勉 (富合)	諏訪園 勉 (富合)	福岡 貞行 (網田)
八代郡	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	押方 博信 (千丁)	押方 博信 (千丁)	押方 博信 (千丁)	前田 卓也 (鏡)
八代市	上水 富美雄 (八代四)	上水 富美雄 (八代四)	上水 富美雄 (八代四)	木本 一幸 (八代五)	木本 一幸 (八代五)	泉 清治 (二見)	塚副 徹 (二見)	塚副 徹 (二見)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)
球磨人吉	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	中村 和長 (上村)	中村 和長 (上村)	吉村 剛 (相良北)	吉村 剛 (相良北)	吉村 剛 (相良北)	淵田 尚史 (相良南)
芦北郡	松本 秀一 (湯浦)	松本 秀一 (湯浦)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	村上伸一郎 (田浦)
水俣市	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)
天草郡市	矢住 嘉孝 (佐伊津)	富崎 剛章 (荅北)	富崎 剛章 (荅北)	富崎 剛章 (荅北)	楠木 正昭 (本町)	楠木 正昭 (本町)	楠木 正昭 (本町)	川崎 卓 (稜南)	川崎 卓 (稜南)	川崎 卓 (稜南)

郡市名	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
荒尾市	寺尾 俊二 (荒尾四)	森川孝巳 (荒尾二)	森川 孝巳 (荒尾二)	松野 保生 (荒尾五)	松野 保生 (荒尾五)	松野 保生 (荒尾五)	山科 貴裕 (荒尾一)	山科 貴裕 (荒尾一)	山科 貴裕 (荒尾一)	松野 保生 (荒尾一)
玉名郡市	松永 光親 (長洲)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	杉本 三郎 (玉陵)	村上 浩之 (腹榮)	村上 浩之 (腹榮)	中島 恒士 (菊水)	井手 信幸 (玉名)
鹿本郡市	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	清藤 誠也 (山鹿)	清藤 誠也 (山鹿)	清藤 誠也 (山鹿)	船津 清 (米野岳)	船津 清 (米野岳)
菊池郡市	中尾 幸治 (大津北)	緒方昇一郎 (菊陽)	草場 博志 (泗水)	草場 博志 (西合志南)	高橋 蒼 (泗水)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	米田 豊和 (菊池南)
阿蘇郡	井芹 昌文 (南小国)	岩根 元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)
熊本市	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	星田 正治 (熊大附属)	星田 正治 (江原)
上益城郡	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	松本 巧 (益城)	山科 貴裕 (七滝)	山科 貴裕 (七滝)	藤野 博文 (嘉島)	福永 純一 (木山)	福永 純一 (木山)	福永 純一 (木山)
宇城郡市	福岡 貞行 (網田)	福岡 貞行 (小川)	福岡 貞行 (中央)	福岡 貞行 (中央)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	岩田 雅子 (下・城南)	岩田 雅子 (下・城南)
八代郡	前田 卓也 (鏡)	前田 卓也 (鏡)	前田 卓也 (鏡)	押方 博信 (氷川)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)	前田 卓也 (竜北)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)
八代市	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	岩田 雅子 (下・城南)	岩田 雅子 (下・城南)
球磨人吉	淵田 尚史 (相良南)	淵田 尚史 (相良南)	村山 茂 (山江)	村山 茂 (山江)	村山 茂 (山江)	淵田尚史 (相良南)	淵田 尚史 (相良南)	淵田 尚史 (相良南)	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)
芦北郡	村上伸一郎 (田浦)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	淵田 尚史 (津奈木)	淵田 尚史 (津奈木)	板床 龍哉 (湯出)	板床 龍哉 (湯出)	板床 龍哉 (湯出)	山田 哲郎 (葛渡)	真野 良一 (大野)
水俣市	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	淵田 尚史 (津奈木)	淵田 尚史 (津奈木)	板床 龍哉 (湯出)	板床 龍哉 (湯出)	板床 龍哉 (湯出)	山田 哲郎 (葛渡)	真野 良一 (大野)
天草郡市	川崎 卓 (稜南)	清水 龍一 (大矢野)	清水 龍一 (大矢野)	清水 龍一 (大矢野)	森 健一 (佐伊津)	森 健一 (佐伊津)	森 健一 (佐伊津)	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (倉岳)

郡市名	21	22	23	24	25	26	27	28	29
玉名荒尾	井手 信幸 (玉名)	井手 信幸 (玉名)	上原 泰 (荒尾海陽)	久家 博樹 (玉名)	久家 博樹 (玉名)	境 恵司 (天水)	境 恵司 (天水)	酒井 剛 (玉南)	鳩野 文也 (玉東)
山鹿市	北本 憲仁 (鹿南)	丸山 喜寛 (山・鶴城)	丸山 喜寛 (山・鶴城)	北本 憲仁 (菊鹿)	北本 憲仁 (菊鹿)	北本 憲仁 (菊鹿)	東 克彦 (菊鹿)	丸山 喜寛 (鹿本)	丸山 喜寛 (鹿本)
菊池郡市	米田 豊和 (菊楊)	米田 豊和 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	津留 知子 (旭志)	津留 知子 (武蔵ヶ丘)	緒方 晃市 (菊池北)
阿蘇郡	岩崎 佳奈 (久木野)	木村 勝範 (小国)	木村 勝範 (小国)	木村 勝範 (高森東)	志賀 貴文 (高森)	志賀 祐介 (小国)	志賀 祐介 (小国)	林 剛史 (産山)	林 剛史 (産山)
熊本市	星田 正治 (江原)	田中 省三 (三和)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (北部)
上益城郡	東 克彦 (蘇陽)	東 克彦 (蘇陽)	東 克彦 (蘇陽)	牛島 智博 (木山)	有働 秀樹 (蘇陽)	板床 龍哉 (木山)	板床 龍哉 (蘇陽)	板床 龍哉 (蘇陽)	板床 龍哉 (蘇陽)
宇城郡市	岩田 雅子 (宇・鶴城)	岩田 雅子 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	井上 淳一 (三角)	井上 淳一 (三角)	井上 淳一 (宇土)
八代	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	吉崎 孝明 (二見)	吉崎 孝明 (二見)	星田 章広 (八代一)	星田 章広 (八代一)	久保田義久 (八代五)
人吉球磨	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	久間 章弘 (湯前)	穂多田直弘 (山江)
芦北水俣	真野 良一 (大野)	真野 良一 (大野)	後藤 英治 (水俣二)	後藤 英治 (水俣二)	本田 俊介 (田浦)	本田 俊介 (田浦)	米 新一 (津奈木)	米 新一 (津奈木)	米 新一 (田浦)
天草郡市	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (大矢野)	黒川 雅弘 (天草)	黒川 雅弘 (新和)	黒川 雅弘 (新和)	宮田 知政 (牛深東)	平田 徳保 (新和)	平田 徳保 (新和)	平田 徳保 (新和)

8 (5) 熊本県中学校体育連盟・各郡市歴代理事長、歴代専門部長氏名一覧

H30. 3 県中体連事務局作成

役職名	52	53	54	55	56	57	58	59
荒尾市	中尾英士 (荒尾一)	西山邦彦 (荒尾三)	松尾昌 (荒尾五)	"	"	"	南部康雄 (荒尾五)	"
玉名郡市	木下智 (横島)	" (有明)	"	田原貞彦 (腹栄)	"	"	"	" (岱明)
鹿本郡市	上田博澄 (山鹿)	"	"	"	瀨上義行 (五霊)	有働忠 (米野岳)	原訓史 (菊鹿)	"
菊池郡市	橋本尊州 (菊池南)	"	"	"	大塚新也 (大津)	"	山口幸喜 (菊池南)	伊東祐紀 (菊阿)
阿蘇郡	斉藤功 (阿蘇北)	青紀藤則 (西原)	"	斉藤功 (阿蘇北)	"	"	"	" (一の宮)
熊本市	築田智行 (帯山)	"	岡田克之 (湖東)	"	鶴田良介 (出水)	"	大田黒征支 (江南)	" (出水)
飽託郡	島榮三郎 (飽田)	"	松田耕平 (北部)	"	"	"	"	"
上益城郡	増永信行 (御船)	"	"	宮西和義 (御船)	"	渡辺信一 (御船)	"	"
宇土郡市	平井光輝 (鶴城)	山下一 (鶴白)	入江正明 (住吉)	"	"	"	"	中川幸夫 (青海)
下益城市群	須佐美朋紀 (砥用西)	吉田豊 (城南)	"	"	"	" (松橋)	長田政敏 (豊野)	石村達成 (松橋)
八代郡	山下武 (水川)	高陽道生 (千丁)	"	藤本頼隆 (東陽)	"	遠山和美 (竜北)	"	"
八代市	貞永茂 (八代一)	"	"	井村穂助 (八代三)	"	"	"	" (多良木)
球磨人吉	蔵座要香 (錦)	"	脇章介 (球磨)	"	"	杉元覚 (人吉一)	"	" (多良木)
葦北郡	林田常義 (大野)	"	"	"	北村栄一郎 (佐敷)	楠原真幸 (湯浦)	" (佐敷)	"
水俣市	栄永健一 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	"	"	"	森田幸治 (水俣二)	"	"
天草郡市	高村功 (本渡)	堤田謹吾 (本渡)	"	"	"	"	"	"
陸上競技	津志田司 (湖東)	"	"	"	"	"	"	" (熊・西原)
水泳競技	森川健祐 (藤園)	島崎紀雄 (東野)	"	"	" (湖東)	辛木秀子 (竜南)	"	"
体操競技	江崎三郎 (花陵)	"	"	田原道徳 (八代二)	"	"	"	"
	木庭順子 (藤園)	"	"	"	"	"	" (出水南)	"
バレーボール	速水弘智 (楠)	宍戸幸一 (東野)	"	"	田中苗正 (出水)	"	" (出水南)	"
バスケットボール	岡田克之 (湖東)	"	箕田照彦 (竜北)	皆本秀一郎 (鹿南)	桑原洋正 (天明)	"	吉岡道男 (阿蘇)	河津巖 (東町)
サッカー	藤野健一 (西山)	"	東茂春 (京陵)	" (花陵)	"	"	"	"
ハンドボール	築田智行 (帯山)	"	"	"	"	平井徳一 (下城南)	"	"
軟式野球	片山一也 (東野)	"	"	西村誠 (荒尾一)	鬼塚将二 (白川)	川上一也 (錦ヶ丘)	" (東町)	"
ソフトボール	釘崎論 (白川)	"	"	本山武士 (荒尾一)	釘崎論 (京陵)	"	"	"
軟式庭球	南田五郎 (花陵)	"	"	中村汎 (東部)	"	"	"	"
卓球	渡辺澄 (錦ヶ丘)	"	"	高田徳昭 (荒尾一)	渡辺澄 (錦ヶ丘)	" (東町)	"	菊川保之 (八代一)
バドミントン	長野寛 (楠)	"	"	"	渡辺幸男 (楠)	"	"	"
柔道	荒木節夫 ()	"	"	"	"	"	"	管野哲雄 (京陵)
剣道	福永浩平 (菊鹿)	"	"	"	" (鹿北)	"	"	"
相撲	吉田正範 (八代三)	" (八代八)	"	"	"	"	"	田中健正 (河内)
駅伝競技	須佐美朋紀 (砥用西)	"	"	渡辺信一 (七滝)	"	長田政敏 (豊野)	"	福海正隆 (砥用)

役職名	60	61	62	63	平成元	2	3	4
荒尾市	南部康雄 (荒尾五)	中川英士 (荒尾一)	" (")	" (")	田上榮一 (荒尾三)	" (")	上田聡一 (荒尾二)	横田貞純 (荒尾五)
玉名郡市	田原貞彦 (腹栄)	大跡弘道 (玉東)	" (")	" (")	" (")	島田令司 (南関)	" (")	" (")
鹿本郡市	原訓史 (菊鹿)	" (山鹿)	大島雄二郎 (鶴城)	小材謹也 (鹿本)	" (")	" (")	" (山鹿)	原典史 (山鹿)
菊池郡市	伊東祐紀 (菊阿)	先成英明 (大津)	東隆正 (菊池北)	" (")	" (")	井野英利 (菊陽)	" (")	" (七城)
阿蘇郡	光永功 (草部北)	" (")	" (一の宮)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
熊本市	伊豆丸幹生 (西原)	" (")	" (")	速水弘智 (江原)	" (")	" (")	" (")	三原悟 (城南)
飽託郡	松西耕平 (北部)	西田和子 (北部)	" (")	黒木雅隆 (飽田)	" (")	寺本英信 (北部)		
上益城郡	渡辺信一 (御船)	塚野孝昭 (滝水)	" (御船)	" (")	" (")	" (")	" (")	本田英躬 (甲佐)
宇土郡市	中川幸夫 (青海)	宮本紀夫 (住吉)	" (")	荒木茂 (鶴城)	徳本則康 (鶴城)	" (三角)	金田道博 (城南)	松枝保俊 (砥用)
下益城市群	石村達成 (松橋)	中川幸夫 (砥用)	" (")	" (")	" (")	" (松橋)		
八代郡	遠山和美 (竜北)	高陽道生 (千丁)	吉田晃克 (鏡)	" (")	" (")	" (竜北)	箕田照彦 (鏡)	" (")
八代市	井村穂助 (八代三)	" (")	" (")	" (")	" (")	桑原秀文 (八代三)	" (")	" (")
球磨人吉	吉岡隆 (岡原)	瀬口汎敏 (人吉一)	" (")	" (")	" (")	" (免田)	西龍三郎 (須恵)	" (")
葦北郡	楠原真幸 (湯浦)	井上博之 (津奈木)	" (")	楠原真幸 (佐敷)	" (")	" (")	松本秀一 (佐敷)	" (")
水俣市	森田幸治 (水俣二)	" (葛渡)	岩下健三郎 (湯出)	佐伯宗雄 (水俣二)	" (")	" (葛渡)	" (")	本田邦生 (水俣一)
天草郡市	堤田謹吾 (本渡)	高橋忠男 (河浦)	" (本渡)	" (")	" (")	松尾眞映 (本渡)	" (")	平田浩一 (本渡)
陸上競技	津志田司 (湖東)	" (")	" (")	" (")	" (")	麦田康利 (八代一)	" (")	光永功 (一の宮)
水泳競技	辛木秀子 (錦ヶ丘)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
体操競技	田原道徳 (八代二)	" (八代四)	" (")	" (")	松山偵一 (井芹)	" (")	" (")	" (")
	木庭順子 (藤園)	" (")	" (")	" (")	" (")	古城啓子 (西原)	" (")	" (")
バレーボール	田中苗正 (出水南)	" (")	" (")	" (")	林茂雄 (井芹)	" (")	" (")	" (")
バスケットボール	河津巖 (東町)	" (")	" (")	" (")	坂井賢二 (東町)	" (")	杉山哲 (桜山)	" (")
サッカー	東茂春 (花陵)	" (")	" (西山)	" (")	" (")	" (")	上原明徳 (熊大附属)	宗村晴夫 (花陵)
ハンドボール	平井徳一 (下城南)	" (")	" (松橋)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
軟式野球	川上一也 (東町)	" (")	徳淵盛也 (袋)	" (京陵)	" (")	" (")	" (")	" (")
ソフトボール	釘崎論 (京陵)	" (")	" (")	" (西山)	" (")	" (")	亀井弘治 (熊大附属)	" (")
ソフトテニス	中村汎 (東部)	" (白川)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
卓球	菊川保之 (八代一)	" (")	" (八代二)	" (")	中村敬人 (不知火)	" (")	" (")	" (")
バドミントン	島山篤 (西山)	" (")	" (藤園)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
柔道	菅野哲雄 (京陵)	" (錦ヶ丘)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	今田敏治 (山鹿)
剣道	福永浩平 (菊北)	上村隆昭 (京陵)	" (")	" (")	" (藤園)	" (")	" (")	桑原弘幸 (球磨)
相撲	田中健正 (河内)	" (")	上水富美雄 (八代三)	" (")	" (")	" (八代四)	" (")	池田浩一 (蘇陽)
駅伝競技	福海正隆 (砥用)	" (中央)	" (")	" (")	" (")	松野孝雄 (白水)	吉永公力 (砥用)	" (")

役職名	平成5	6	7	8	9	10	11	12
荒尾市	横田貞純 (荒尾五)	田上榮一 (荒尾四)	(")	(")	(")	(")	(")	(荒尾一)
玉名郡市	島田令司 (南 関)	黒木雅隆 (玉 名)	(")	岡部雅文 (長 州)	(")	角田雅彦 (岱 明)	(")	(南 関)
鹿本郡市	原典史 (山 鹿)	(")	豊田修治 (鹿 本)	(")	(")	(")	(")	中嶋英一 (鹿 本)
菊池郡市	井野英利 (七 城)	(")	岩下昭彦 (菊池南)	(")	(")	(")	(")	桐 陽介 (菊池南)
阿蘇郡	松寄毅 (西 原)	(")	(")	(")	(")	今村榮希 (高 森)	(")	(一の宮)
熊本市	三原 悟 (城 南)	(")	(")	(")	杉山 哲 (城 南)	(")	日置大介 (楠)	(")
上益城郡	加藤敬之 (御 船)	(")	服部起明 (御 船)	(")	(")	藤原一也 (清 和)	(")	村上伸一郎 (御 船)
宇城郡市	松枝保俊 (砥 用)	前野講紀 (松 橋)	(")	中島仙一郎 (松 橋)	(")	(")	(")	(")
八代郡	箕田照彦 (鏡)	(")	小野龍男 (泉)	(")	(")	(")	(")	横井克昌 (千 丁)
八代市	桑原秀文 (八代三)	(")	宮坂順治 (八代一)	(")	(")	緒方裕一 (八代六)	(")	杉田 明 (八代一)
球磨人吉	西龍三郎 (須 恵)	高田哲弘 (多良木)	(")	迫 孝生 (水 上)	(")	(")	瀧田康正 (五 木)	(")
葦北郡	松本秀一 (佐 敷)	(")	(")	(")	(")	(")	(")	草野英治 (水俣一)
水俣市	本田邦生 (水俣一)	(")	松本弘二 (水俣二)	(")	松本弘二 (水俣一)	田原正和 (久木野)	草野英治 (水俣一)	(")
天草郡市	平田浩一 (本 渡)	(")	矢住嘉孝 (本 渡)	(")	田中新作 (大矢野)	(")	田中 貴 (本 渡)	(")
陸上競技	光永 功 (一の宮)	下城基宏 (馬見原)	(")	(")	(")	(")	(")	(高 森)
水泳競技	辛木秀子 (錦ヶ丘)	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")
体操競技	松山偵一 (井 芹)	(")	元田晋也 (五 霊)	(")	(")	(")	(")	(")
	古城啓子 (西 原)	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")
バレーボール	林 茂雄 (井 芹)	(")	富田 眞 (白 川)	(")	(")	(")	(")	(")
バスケットボール	杉山 哲 (城 南)	(")	(")	(")	津田博夫 (武蔵ヶ丘)	永尾信次 (荒尾四)	(")	(")
サッカー	宗村晴夫 (花 陵)	(")	(")	(")	池田政秀 (東 野)	(")	高橋 誉 (合 志)	(")
ハンドボール	堀内澄夫 (住 吉)	(")	(")	中野靖夫 (宇・鶴城)	(")	(")	(")	(")
軟式野球	徳淵盛也 (京 陵)	(")	(")	(")	高橋博之 (泉)	(")	(")	(")
ソフトボール	亀井弘治 (熊大附属)	今村榮希 (東 野)	(")	(")	松崎 繁 (東 町)	(")	(")	(")
ソフトテニス	宮崎敏明 (帯 山)	(")	(")	(")	佐々尚二 (七 城)	(")	(")	(")
卓 球	中村敬人 (不知火)	西村民雄 (八代六)	(")	(")	(")	(")	(")	(")
バドミントン	畠山 篤 (北 部)	(")	堺 圭一 (八代二)	(")	(")	(")	(")	(")
柔 道	今田敏治 (山 鹿)	(")	田代秀一郎 (竜 北)	(")	(")	(")	(")	田中 誠 (松 橋)
剣 道	桑原弘幸 (球 磨)	(")	(")	(")	栗崎敬一 (西 山)	(")	那須純生 (錦)	(")
相 撲	池田浩一 (蘇 陽)	(")	(")	(")	(")	(")	(")	中村頼勝 (阿蘇北)
駅伝競技	吉永公力 (砥 用)	福海正隆 (下城南)	寺本洋一 (")	清水雅美 (西 原)	(")	(")	(")	(")
弓 道				市原家幸 (有 明)	(")	(")	森田 淳 (八代一)	(")
空手道				前田浩弘 (本 渡)	大槻 誠 (阿 蘇)	(")	(")	(")
ラグビー				岡村健之 (日 吉)	(")	(")	(")	(")
テニ ス				坂井 誠一郎 (下城南)	(")	(")	(")	(")

役職名	平成 13	14	15	16	17	18	19	20
荒尾市	田上 榮一 (荒尾一)	" (")	森川孝巳 (荒尾四)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
玉名郡市	中山直幸 (三加和)	" (")	" (玉名)	" (")	杉本三郎 (玉名)	" (")	米村光生 (玉陵)	" (")
鹿本郡市	中嶋英一 (鹿本)	田中誠也 (菊鹿)	" (")	" (")	" (")	若杉幸生 (鹿南)	林田浩昭 (鹿本)	" (")
菊池郡市	桐 陽介 (菊池南)	境 敬一郎 (旭志)	" (")	堤 浩利 (菊池北)	" (")	" (")	山代隆夫 (泗水)	" (")
阿蘇郡	今村榮希 (一の宮)	" (")	" (久木野)	" (")	" (")	" (")	" (")	志賀貴文 (高森)
熊本市	新垣 力 (日吉)	" (")	" (")	" (")	金森 勲 (北部)	" (")	" (")	瑞穂達也 (東野)
上益城郡	村上伸一郎 (御船)	" (")	" (甲佐)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
宇城郡市	中島仙一郎 (松橋)	田中繁蔵 (松橋)	" (")	" (")	" (")	田中 誠 (松橋)	上村一浩 (不知火)	" (")
八代郡	横井克昌 (千丁)	" (")	佐藤不二夫 (竜北)	" (氷川)	" (")	田河正人 (八代一)	" (")	" (")
八代市	杉田 明 (八代一)	貞永和宣 (八代一)	稲岡博信 (八代一)	" (日奈久)	" (")	" (")	" (")	" (")
球磨人吉	瀧田康正 (五木)	" (球磨)	" (")	田中慎二 (免田)	" (")	" (")	" (")	" (人吉三)
芦北水俣郡市	草野英治 (水俣一)	古田利也 (水俣三)	中村岳史 (湯出)	" (")	" (久木野)	" (")	吉本裕康 (佐敷)	" (")
天草郡市	田中 貴 (本渡)	" (")	" (五和東)	" (")	" (河浦)	" (")	池田信敏 (苓北)	" (")
陸上競技	下城基宏 (高森)	角田雅彦 (南関)	" (")	藤原一也 (益城)	" (")	" (")	" (")	沢田 修 (東町)
水泳競技	村森 豊 (花陵)	" (")	" (出水南)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
体操競技	元田晋也 (白川)	" (")	" (")	" (江南)	" (")	" (西山)	" (")	" (")
	古城啓子 (清水)	" (")	" (")	" (")	菊池みずほ (熊・信愛)	" (")	古城啓子 (出水南)	" (")
バレーボール	富田 眞 (帯山)	" (")	内田晴龍 (嘉島)	" (")	" (")	" (御船)	" (")	" (")
バスケットボール	永尾信次 (荒尾一)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (帯山)	" (")	" (")
サッカー	中野浩二 (免田)	" (")	" (")	" (")	中野浩二 (人吉一)	藤野博文 (嘉島)	" (益城)	" (")
ハンドボール	中野靖夫 (宇・鶴城)	上野哲也 (氷川)	" (")	" (")	黒木幸博 (山鹿)	" (")	" (")	" (")
軟式野球	高橋博之 (竜北)	" (")	" (")	" (")	吉野栄治 (菊鹿)	" (")	" (")	" (")
ソフトボール	松崎 繁 (託麻)	" (")	" (")	" (")	谷口 了 (長嶺)	" (")	" (")	多田隈 豪 (大矢野)
ソフトテニス	岩田雅子 (宇・鶴城)	池田完治 (南関)	" (")	" (")	" (")	" (玉名)	" (")	" (")
卓 球	西村民雄 (二見)	井上利之 (白水)	" (")	" (")	松本英之 (龍田)	" (")	宮崎治義 (河内)	" (二岡)
バドミントン	岡村猛嗣 (江原)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	" (三和)	" (")
柔 道	田中 誠 (松橋)	" (")	" (")	" (")	米田輝彦 (山・鶴城)	" (菊鹿)	" (")	" (")
剣 道	那須純生 (錦)	" (")	" (深田)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (人吉一)
相 撲	中村頼勝 (阿蘇北)	" (")	" (三加和)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
駅伝競技	清水雅美 (北部)	藤原一也 (清和)	" (")	池田信敏 (新和)	" (")	" (苓北)	西村国彦 (松橋)	" (")
弓 道	森田 淳 (八代八)	" (宇・鶴城)	" (")	" (")	" (")	小松隆史 (湖東)	" (")	" (")
空手道	大槻 誠 (東陽)	" (")	" (")	" (")	鹿釜良一 (木山)	" (")	" (")	" (")
ラグビー	岡村健之 (託麻)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	" (長嶺)
テニス	坂井誠一郎 (富合)	" (")	黒川勝己 (中島)	" (")	" (七滝)	" (")	" (嘉島)	" (")

役職名	平成 21	22	23	24	25	26	27	28
玉名荒尾	米村光生 (玉陵)	" (")	村上浩之 (腹栄)	" (")	青山賢治 (荒尾海陽)	" (")	" (玉名)	" (")
山鹿市	船津清 (鹿本)	" (")	" (")	吉野栄治 (山鹿)	" (")	" (")	北本憲仁 (山鹿)	" (")
菊池郡市	山代隆夫 (泗水)	岩谷寛 (西合志南)	" (")	大谷浩介 (西合志)	" (大津北)	" (")	" (")	" (")
阿蘇郡市	志賀貴文 (高森)	" (")	" (")	" (")	木村勝範 (高森東)	" (高森)	" (")	" (")
上益城郡	福永純一 (甲佐)	" (")	" (")	" (")	藤野博文 (矢部)	" (甲佐)	" (")	" (")
熊本市	瑞穂達也 (東野)	" (")	木村光利 (京陵)	" (")	" (")	安方史宜 (東野)	" (")	" (")
宇城郡市	上村一浩 (不知火)	" (")	齊藤達也 (松橋)	" (")	" (")	" (")	" (")	杉野朋之 (宇土鶴城)
八代	中村和也 (日奈久)	" (")	" (")	" (")	" (八代二)	" (")	吉崎孝明 (二見)	" (八代一)
球磨人吉	田中慎二 (人吉三)	山本祥博 (人吉二)	" (")	" (")	村山茂 (多良木)	" (")	" (")	" (")
芦北水俣	" (津奈木)	中村直人 (田浦)	" (")	" (")	山下直之 (水俣一)	" (緑東)	中村直人 (水俣二)	" (")
天草郡市	池田信敏 (本渡)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (天草)	" (")	" (")
陸上競技	沢田修 (東町)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (帯山)	" (")	" (")
水泳競技	村森豊 (出水南)	" (")	" (桜木)	" (")	" (")	" (")	" (下城南)	" (")
体操競技	元田晋也 (西山)	蒲生伸治 (力合)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (楠)	" (")
新体操	古城啓子 (出水南)	本田俊介 (水俣一)	" (袋)	" (")	" (田浦)	" (")	" (湯浦)	" (")
バレーボール	内田晴龍 (宇土)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
バスケットボール	永尾信次 (帯山)	" (")	増永紳治 (白川)	" (井芹)	" (")	" (")	" (")	" (")
サッカー	藤野博文 (益城)	" (")	" (")	" (矢部)	牛島智博 (木山)	" (")	" (玉名)	" (")
ハンドボール	西浦伸一 (山鹿)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	矢住征規 (荅北)	" (")
軟式野球	吉野栄治 (菊鹿)	" (")	山口順司 (城西)	" (")	" (")	" (")	山口順司 (力合)	" (")
ソフトボール	多田隈豪 (大矢野)	" (")	黒田憲成 (松橋)	" (")	" (")	" (")	黒田憲成 (小川)	" (")
ソフトテニス	池田完治 (玉名)	" (")	" (")	" (")	" (三加和)	" (")	" (")	" (")
卓球	宮崎治義 (二岡)	" (花陵)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")
バドミントン	日野本充 (八代三)	" (")	" (八代二)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (東陽)
柔道	米田輝彦 (菊鹿)	" (")	" (")	" (")	" (泗水)	" (")	" (")	" (")
剣道	那須純生 (人吉一)	安方史宜 (城南)	" (")	熊俊晴 (人吉一)	" (")	" (")	" (")	" (")
相撲	中村頼勝 (岱明)	" (")	" (")	" (")	" (")	高濱壽夫 (宇・鶴城)	" (")	" (")
駅伝競技	西村国彦 (宇・鶴城)	" (")	" (")	" (網田)	大山道弘 (荒尾海陽)	" (")	" (南関)	" (")
弓道	小松隆史 (荒尾四)	" (")	" (")	" (")	" (有明)	" (")	" (")	" (")
空手道	鹿釜良一 (木山)	" (")	" (")	" (矢部)	" (御船)	" (")	" (")	" (")
ラグビー	岡村健之 (長嶺)	" (")	" (")	" (")	" (出水南)	" (")	" (")	" (")
テニス	黒川勝己 (益城)	" (")	" (")	" (")	" (")	" (")	池田祐樹 (荒尾海陽)	" (")

役職名	29
玉名荒尾	青山 堅治 (玉名)
山鹿市	西浦 伸一 (鹿北)
菊池郡市	平田 憲利 (菊池南)
阿蘇郡市	志賀 祐介 (西原)
上益城郡	藤野 博文 (嘉島)
熊本市	嶽下 大輔 (東野)
宇城郡市	杉野 朋之 (宇土鶴城)
八代	吉崎 孝明 (八代一)
球磨人吉	村山 茂 (多良木)
芦北水俣	中村 直人 (津奈木)
天草郡市	池田 信敏 (牛深東)
陸上競技	沢田 修 (帯山)
水泳競技	村森 豊 (託麻)
体操競技	蒲生 伸治 (白川)
新体操	今村 文治 (一の宮)
バレーボール	前田 卓也 (八代七)
バスケットボール	増永 紳治 (井芹)
サッカー	牛島 智博 (玉名)
ハンドボール	矢住 征規 (荅北)
軟式野球	山口 順司 (富合)
ソフトボール	黒田 憲成 (小川)
ソフトテニス	池田 完治 (三加和)
卓球	宮崎 治義 (竜南)
バドミントン	日野本 充 (東陽)
柔道	米田 輝彦 (西合志南)
剣道	熊 俊晴 (人吉一)
相撲	高濱 壽夫 (宇土鶴城)
駅伝競技	久間 章弘 (湯前)
弓道	小松 隆史 (有明)
空手道	鹿釜 良一 (御船)
ラグビー	岡村 健之 (出水南)
テニス	池田 祐樹 (荒尾海陽)